

令和8年度

東広島市下水道事業

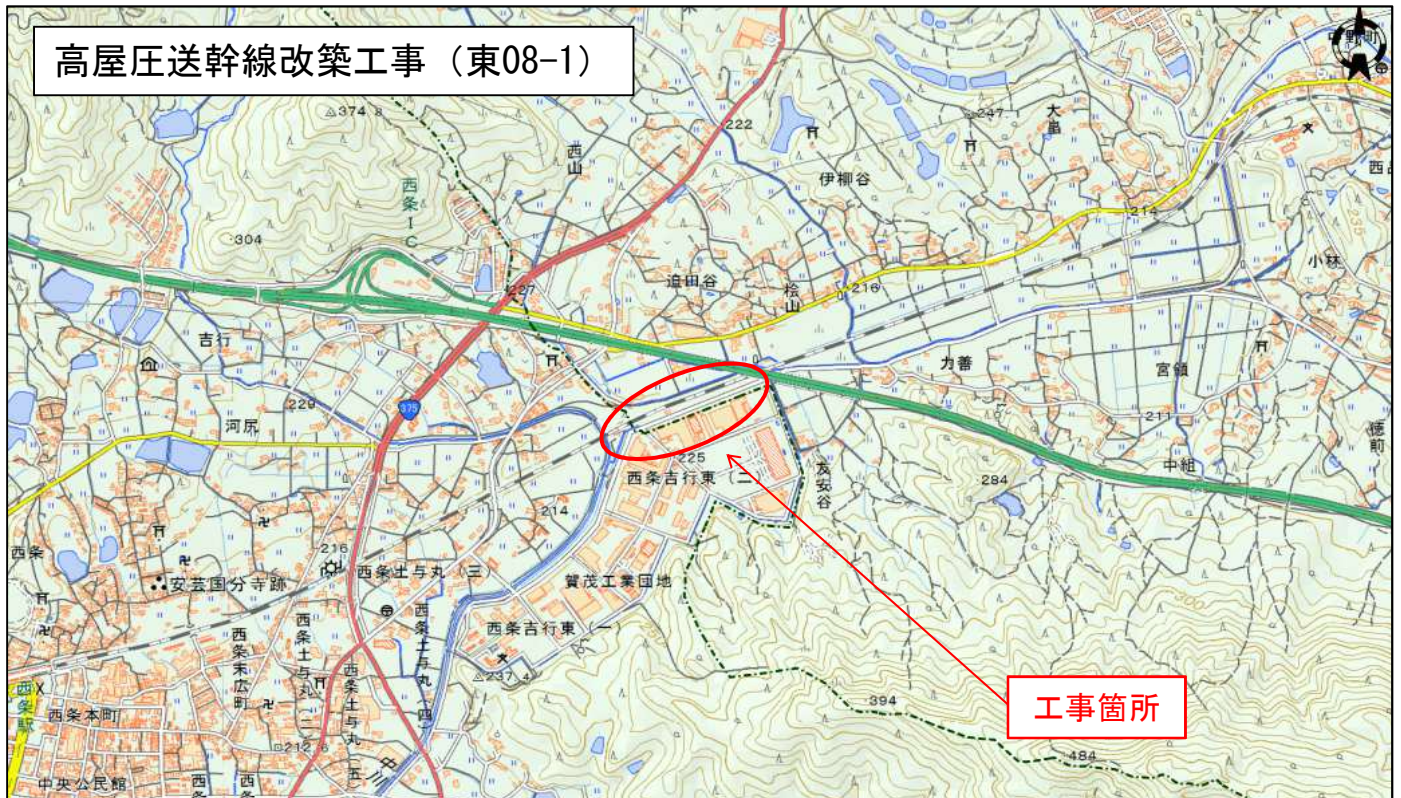
高屋圧送幹線改築工事(東08-1)

仕様書

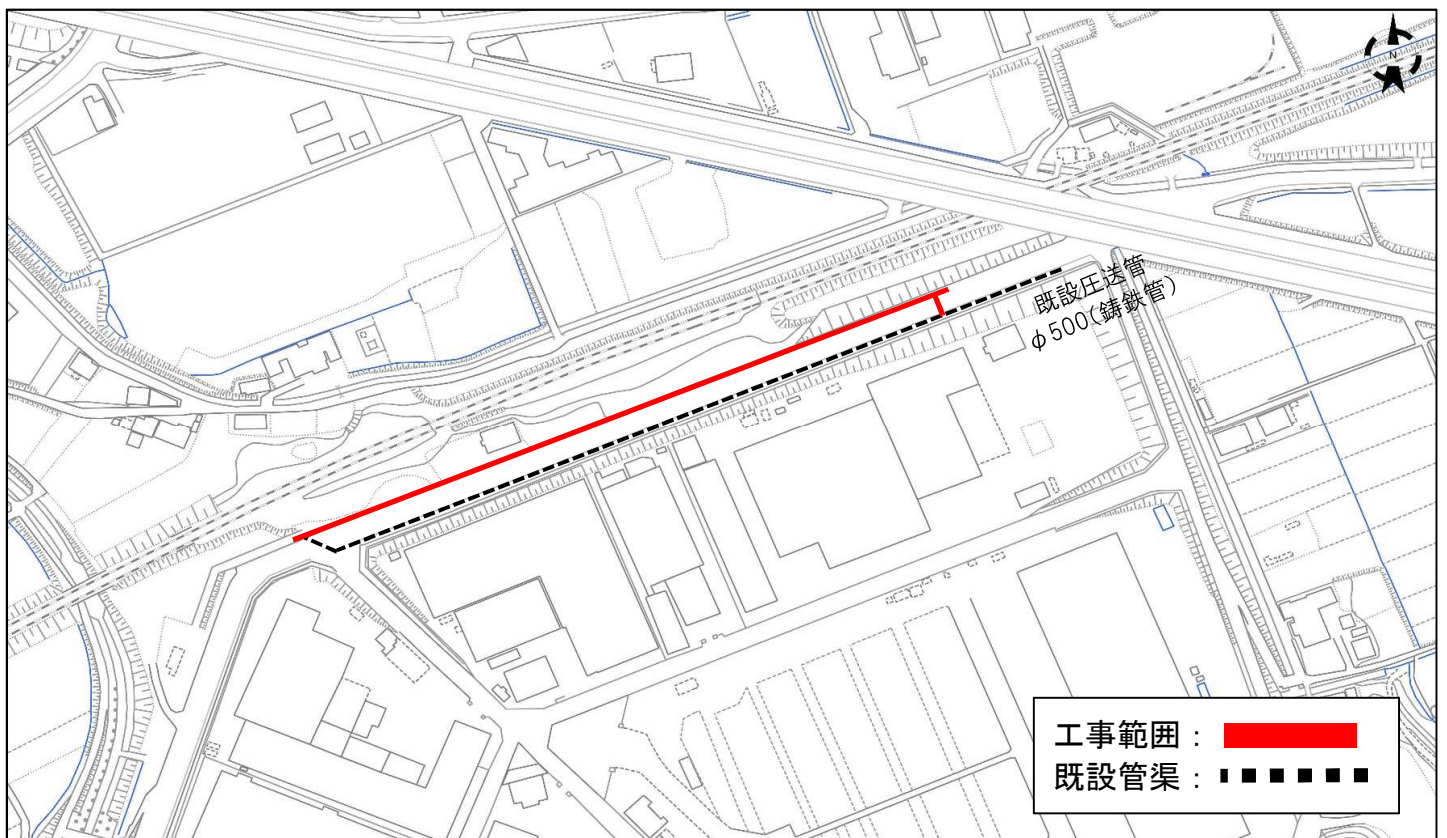
施 工 場 所 東広島市 西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目

東広島市

【広域図】



【詳細図】



特 記 仕 様 書

(高屋圧送幹線改築工事 (東08-1))

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 現場代理人の兼務
4. 現場作業終期日
5. 履行報告
6. 官公庁等への手続き等
7. 工事中情報共有システム (発注者指定型)
8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について
10. 法定外の労災保険の付保
11. 週休2日適用工事等 週休2日
12. 建設副産物の取り扱いについて
13. 猛暑時間の施工回避
14. 猛暑日等を考慮した工期延長について
15. 熱中症による健康障害発生時の対応計画
16. 週報
17. 数量の増減について
18. 指定・任意について

第2章 工事材料

1. 指定資材
2. 熔融スラグを利用した資材の使用
3. 下水道用資材
4. 鉄蓋

第3章 施工条件

1. 工程
 - (1) 施工時期・時間の制限
 - (2) 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査
2. 公害対策
 - (1) 公害防止
 - (2) 事前・事後調査
 - (3) 防塵対策工
3. 安全対策
 - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
 - (2) 換気設備
 - (3) 架空線の防護管に要する費用について
4. 仮設備
 - (1) 山留工
 - (2) 仮設電力設備
5. 盛土・埋戻土
 - (1) 流用土(工事内流用)
 - (2) 購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)
6. 建設副産物
 - (1) 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))
 - (2) コンクリート殻(有筋)(搬出)
 - (3) コンクリート殻(無筋)(搬出)
 - (4) アスファルト殻(搬出)
 - (5) 建設汚泥(カッター)
7. 工事支障物件
 - (1) 試掘調査
8. その他
 - (1) 関係機関・自治体との近接協議
 - (2) 掘削工

第4章 施工管理

1. 品質管理
 - (1) アスファルト舗装工

第5章 その他

1. 工事関係書類
2. 工事写真
3. 疑義の解決等

特記仕様書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-26第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）
- (2) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (3) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (4) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (5) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (6) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (7) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。
- (8) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (9) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と「建設業者等指名除外要綱別表第18号」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱別表第22号」と読み替える。
- (11) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (12) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。
- (13) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
 - 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
 - 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
 - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
 - (2) 兼務を承認した日から起算して14日（東広島市の休日を定める条例（平成元年東広島市条例第6号）第1条第1項に規定する市の休日を除く。）を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
 - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
 - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。
- ※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

4. 現場作業終期日

本工事の施工に当たっては、工期末の30日前までに、下記の作業を終了しなければならない。

なお、現場作業終期日までに適時、速やかに「土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版」第1編1-1-1-23第2項第3号に記載してある出来高が確認できる資料を監督職員に提出しなければならない。

5. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図（施工済み箇所を着色）又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

6. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面（写し）を提出するものとし、更新手続き（許可内容が同じもの）の場合は、届出等の鑑のみとする。

7. 工事中情報共有システム（発注者指定型）

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象（発注者指定型）である。
- (2) 工事中情報共有システムを利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。

広島県工事中情報共有システム（一般社団法人 広島県土木協会）
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyoushouhisutemu2.html>
- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。

(5) 利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。

(6) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。

この場合においては、次のとおりとする。

1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。

2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。

3) 「4.検査」は適用しない。

4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。

5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

(1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。

(2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。

(3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。

ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。

(4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。

(5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。

(6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。

(7) 積算方法は次のとおりとする。

1) 補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2

2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。

(8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。

(9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

10. 法定外の労災保険の付保

1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたとき

は、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

11. 週休2日適用工事等 週休2日

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要がある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

12. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m³以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」と

いう) 第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土の搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

13. 猛暑時間の施工回避

1 本工事は、現場環境に応じて猛暑時間帯の現場作業を回避し、作業の開始時間や終了時間を発注者と協議し設定できる工事である。

2 実施方法は次のとおりとする。

(1) 内容

ア 受注者は、現場環境に応じて猛暑時間帯の現場作業を回避し、作業の開始時間や終了時間を監督職員と協議し設定できる。

イ 作業時間を短縮した場合は、短縮時間に応じて、工期を延長することができるものと

する。

ウ 工事における現地の立会等については、監督職員の勤務時間に合わせるものとする。

エ 対象期間は、6月1日から9月30日までとする。

(2) 工期延長日数の算出方法

工期の延長日数^{※1}(日)＝短縮時間(時間)×対象期間^{※2}(日)÷8(時間)

なお、猛暑日等による作業不能日とは、別に考慮できるものとする。

※1 小数第1位を切り上げるものとする。

※2 現場閉所日を含む。

3 作業時間の変更に伴う工事費の増額については、設計変更の対象としない。

14. 猛暑日等を考慮した工期延長について

1 本工事は、工期に「猛暑日等による作業不能日」として、休日(土日、祝日、年末年始休暇及び夏期休暇)、降雨降雪日及び猛暑日日数を55日見込んでいる。

「猛暑日等による作業不能日」＝施工に必要な実日数×雨休率

雨休率(休日、降雨降雪日及び猛暑日日数による作業不能日を見込むための係数)： 0.78

雨休率に見込んでいる作業不能日は、次のとおりである。(過去5年間の気象庁及び環境省のデータより年間の平均発生日数を算出)

(1) 1日の降雨・降雪量が10mm/日以上の日： 31日/年

(2) 8時から17時までのWBGT値が31以上の時間を足し合わせた日数： 5日/年

2 ・著しい悪天候や気象状況より「猛暑日等による作業不能日」が当初見込んでいる日数と著しく乖離し、かつ作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は監督職員へ工期の延長変更を協議することができる。

・受注者は、協議の際に気象庁及び環境省の計測データ等を監督職員へ提出すること。計測データは、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所及び環境省が公表している観測地点を用いることを標準とする。

なお、提出する必要がある様式「猛暑日等による作業不能日算出表」は「広島県の調達情報HP>公共工事等の情報_様式集>建設工事関係_その他契約関係様式」に掲載している。

・費用は、工期延長日数に応じて「工事における工期の延長等に伴う増加費用の積算」(土木工事標準積算基準書(共通編)第Ⅰ編総則 第9章)に基づき増加費用を積算し、変更契約において計上する。

15. 熱中症による健康障害発生時の対応計画

1 猛暑による厳しい環境下での現場作業[※]が見込まれる工事を対象とする。

※WBGT28度以上又は気温31度以上の環境下で、連続1時間以上又は1日4時間を超える作業

2 受注者は、熱中症のおそれがある労働者を把握した場合に、迅速かつ的確な判断ができるよう、「緊急連絡網、緊急搬送先の連絡先や所在地」及び「作業離脱、身体冷却、医療機関への搬送等の熱中症による重篤化を防止するために必要な措置の実施手順」などを施工計画書の「緊急時の体制及び対応」項目に記載するとともに、工事関係者へ周知すること。

16. 週報

週の終わりに今週の施工実績と翌週の予定(立会等含む)を記載した週報を提出し、適切に工程を管理すること。なお、提出方法は電子メールでも可とし、提出部数は1部とする。

17. 数量の増減について

各種数量(舗装工、管路延長等)については、現場状況、施工状況及び関係者との協議により増減を行う必要が生じる場合があるため、監督員の指示により施工すること。

18. 指定・任意について

施工手法等については本工事内訳書に種別・細別が記載されていても、図面で示している(仕様が定められている)場合を除き、工事特記仕様書の範囲において受注者の任意である。

第2章 工事材料

1. 指定資材

総合評価落札方式適用工事における指定資材とは、下記のとおりとする。

- ・下水道用強化プラスチック複合管（JSWAS K-2）
- ・下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール（JSWAS A-11）
- ・下水道用レジンコンクリート製マンホール（JSWAS K-10）

2. 熔融スラグを利用した資材の使用

1. 熔融スラグを利用した資材の使用

再生加熱アスファルト混合物、プレキャストコンクリート製品、再生路盤材及び埋戻材等については、広島中央環境衛生組合が製造する熔融スラグ（以下「熔融スラグ」という。）を利用した資材を使用するよう努めるものとする。熔融スラグ利用及び使用する資材にあたっては「熔融スラグの有効利用促進等に関する方針」「熔融スラグ有効利用ガイドライン【品質編】、【運用編】」に準拠するものとする。なお、これにより難しい場合は、監督職員と協議すること。

2. 品質管理及び確認

1. で示したもののほか、熔融スラグを利用した資材の使用における品質の管理及び確認は、広島版「土木工事共通仕様書(令和7年8月)」及び広島版「施工管理基準(令和7年8月)」によるものとする。ただし、書類により品質が確保できる項目においても、監督職員が必要と認めるものは現場検収を実施できるものとする。

3. 再生加熱アスファルト混合物への使用

熔融スラグを再生加熱アスファルト混合物に使用する場合、広島版「土木工事共通仕様書（令和7年8月）」の「1-1-2-16 環境対策」に示す登録リサイクル製品の使用は適用しないものとする。

4. 適合規格

熔融スラグの適合規格については、広島版「土木工事共通仕様書(令和7年8月)」に記載の適合規格（「2-2-3-1 一般事項 1.」）ではなく、「JIS A 5031 一般廃棄物，下水汚泥又はそれらの焼却灰を熔融固化したコンクリート用熔融スラグ骨材」を適用するものとする。

3. 下水道用資材

下水道資機材のうち、公益社団法人日本下水道協会認定の下水道用資機材を使用する場合は、外観及び数量確認を除いて、他の確認は省略することが出来る。

4. 鉄蓋

東広島市公共下水道铸铁マンホールふたは本審査に合格した下記メーカーの製品を使用すること。なお、メーカーによっては製造していない製品もあるため、詳細については、監督員に確認すること。

- ・友鉄工業㈱
- ・日之出水道機器㈱広島営業所
- ・長島鋳物㈱
- ・北勢工業㈱広島営業所

第3章 施工条件

1. 工程

(1) 施工時期・時間の制限

施工内容	路上作業
時期	全工事期間
時間	8時半～17時（作業時間）
施工方法・理由	道路使用許可条件および朝夕の混雑時を避けるため

(2) 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物（上水道管等） 工事施工前に試堀、立会等により、影響の有無を確認すること。支障となる場合は監督職員と協議することとし、契約変更の対象とする。
調査時期	

2. 公害対策

(1) 公害防止

施工方法	本工事の施工にあたっては、周辺環境の保全（騒音・振動・粉塵・その他の防止）のため、下記の建設機械・設備を使用すること。
建設機械・設備	排出ガス対策型、低騒音の建設機械・設備
作業期間	全工事期間

(2) 事前・事後調査

調査区分	地下水及び家屋調査について、別途業務で実施するため工程調整を行うこと。なお、施工中及び施工後に工事で影響がある旨の申出を受けた場合、速やかに監督員に報告すること。
調査時期	地下水調査：施工前・施工中・施工後 家屋調査：施工前
調査内容	地下水調査：水質、揚水量 家屋調査：柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
調査範囲	地下水調査：施工箇所の周辺 家屋調査：施工箇所の隣接

(3) 防塵対策工

本工事の施工にあたっては、道路仮復旧に伴う防塵対策工を下記のとおり行うこと。なお、関係機関との協議等により変更が生じた場合は、協議のうえ契約変更の対象とする。

場所	車道部、歩道部
道路の種類	市道
規格	再生密粒度アスコンφ13、再生細粒度アスコンφ13 仕上げ厚 3cm
備考	乳剤なし

3. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員	本工事の施工にあたっては、下記のとおり交通誘導員を配置し、一般交通に支障を及ぼさないよう十分注意して施工すること。なお、対象工種の数量変更、地元及び関係機関との協議により、下記配置人数により難しいと判断できる場合は、監督職員との協議のうえ契約変更の対象とする。 なお、交通誘導員は延べ211人を見込んでいます。
---------	--

工 種	配置場所	配置人数	施工時間	備 考
開削工	施工箇所	3人/日	昼間	交代要員として1人を含む
付帯工	施工箇所	3人/日	昼間	交代要員として1人を含む
試掘工	施工箇所	3人/日	昼間	交代要員として1人を含む

(2) 換気設備

内容	供用開始済みの下水道施設内での作業等では、硫化水素中毒、酸素欠乏症等に留意し、必要な対策を講じること。
----	---

(3) 架空線の防護管に要する費用について

工事区域上空の架空線の防護管に要する費用については、現在見込んでいない。

架空線に近接した工事の施工に当たって、架空線管理者又は防護管施工会社（以下、「架空線管理者等」という）との協議により、架空線管理者等から防護管に要する費用負担を求められた場合、工事打合せ簿により監督職員と協議し、設計変更の対象とする。

設計変更の対象として認められる場合は、架空線管理者等からの見積書を提出すること。

4. 仮設備

(1) 山留工

本工事の施工に当り、山留工の工法は図面に指定がある場合を除き請負者の任意であるが、下記の山留工、又は同等な効果を有した適切な山留工を行うこと。なお、下記の条件により難しい場合は、協議のうえ契約変更の対象とする。

場所	工法	山留種別	備 考
開削工	軽量鋼矢板建込工	軽量鋼矢板Ⅰ型	

(2) 仮設電力設備

本工事において、仮設電力設備を下記のとおり見込んでいる。なお、設備の種別については受注者の任意とし、契約変更の対象としない。ただし、下記の条件により難しい場合は、協議の上契約変更の対象とする。

場所	全区間
設備の種類	発動発電機
備考	—

5. 盛土・埋戻土

(1) 流用土(工事内流用)

本工事の施工により発生する土のうち、359m³(地山土量) については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

(2) 購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)

本工事では、14.6m³(ほぐし) の土砂購入を見込んでいる。

- ① 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土(改良土を含む。)を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費(工場渡し)の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用(単価)は変更しない。
- ② ①により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。
- ③ 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

6. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出)(建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離

【砂・砂質土・礫質土、破碎岩】

(名称)	シンクコンサルタント株式会社田万里リサイクルプラント
(所在地)	竹原市田万里町字西小寺11358

(2) コンクリート殻(有筋)(搬出)

当該工事により発生するコンクリート殻(有筋)は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 8.9km を見込んでいる。

(3) コンクリート殻(無筋)(搬出)

当該工事により発生するコンクリート殻(無筋)は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 8.1km を見込んでいる。

(4) アスファルト殻(搬出)

当該工事により発生するアスファルト殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 8.1km を見込んでいる。

(5) 建設汚泥(カッター)

本工事の舗装切断時に発生する廃棄物の運搬及び処分費は見込んでいないが、協議により契約変更の対象とする。なお、協議に際しては産業廃棄物管理票(マニフェスト)の写しを提出するものとし、本工事での処理数量が明確でない場合は変更対象としない。また、実施数量は次の計算式により算定した数量又はマニフェスト記載数量のいずれか少ない方で契約変更するものとする。

7. 工事支障物件

(1) 試掘調査

1) 試掘調査

ア 受注者は、掘削影響範囲内の公益占用物件の埋設位置の確認のため、本工事の施工に先立ち、次のとおり試掘調査を行うものとする。

なお、詳細な掘削箇所及び掘削範囲については、監督職員と協議のうえ、決定するものとし、契約変更の対象とする。

イ 試掘調査は、原則人力施工とし、発生土等の運搬車積み込み作業は、機械施工とする。

ウ 埋設位置、深さ等を確認するため、監督職員を経由して、公益占用物件所有者等に立会を求めるものとする。

2) 調査計画書(試掘調査を含む。)

受注者は、事前に監督職員から提供のあった公益占用物件台帳等を基に、事前調査を実施し、公益占用物件の実態を把握するとともに、試掘調査の必要性を含め、監督職員と協議のうえ、掘削箇所及び調査方法等(安全管理等を含む。)を記載した試掘調査計画書を提出するものとする。

3) 試掘調査報告書

受注者は、試掘調査実施後に埋設位置、深さ等を報告するものとし、公益占用物件に防護対策等の安全処置が必要となる場合は、監督職員及び公益占用物件所有者等と協議し、その対策及び維持管理方法についても記載するものとする。

試掘箇所(区間)	試掘箇所数	備考
No. 0、No. 0～No. 1、 No. 4～No. 5、No. 7～ No. 8	4箇所	0.7m×3.0m×1.5m/箇所

8. その他

(1) 関係機関・自治体との近接協議

条件 立会い要請

内容 本工事の施工に当たっては、水道管及び電力ケーブルに近接した施工となるため、適切な施工監理を行うこと。支障移転の必要性が生じた場合には事前に協議すること。

(2) 掘削工

本工事における土質および掘削方法は下記のとおりとしている。なお、掘削方法については受注者の任意とし、契約変更の対象としない。ただし、想定した土質や地下水位等の施工条件に変更が生じた場合は、施工を前提とした協議のうえ契約変更の対象とする。

場所	土質	掘削方法	備考
開削	砂質土、礫質土	機械及び人力	

第4章 施工管理

1. 品質管理

(1) アスファルト舗装工

アスファルト舗装工事におけるコア抜き取り位置は、監督職員が指定する。抜き取ったコアは質量変化がなくなるまで乾燥させて密度試験を行うこと。

第5章 その他

1. 工事関係書類

- (1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領 -土木工事編-によるものとする。
- (2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準（令和7年8月）」によるものとし、納品に当っては、電子媒体又は紙媒体、情報共有システム登録のいずれかとする。
なお、電子納品物は「広島県電子納品実施要領」に準拠し、作成すること。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

圧送管における施工管理基準

1. 施工管理

(1) 管布設工

下水道用ポリエチレン管の配管従事者は、配水用ポリエチレンパイプシステム協会（以下「POLITEC」という。）による「水道配水用ポリエチレン配管施工講習会（配水管）受講証」を有する者とし、POLITEC による「水道配水用ポリエチレン配管施工講習会受講証（配水管）」の写しを提出すること。

2. 写真管理

(1) 管継手工及び弁栓類設置工の写真管理については、次のとおりとする。

区 分	工 種	撮影項目	撮影箇所
管継手工	管継手工 (ポリエチレン管)	クランプ固定・冷却完了	10 口に
		融着完了（インジケータの隆起の確認）	1 箇所
		ポリエチレン管浸透防止スリーブ被覆工完了	該当箇所
		管明示テープ ロケーティングワイヤー設置工完了	全箇所
		ポリエチレン管切削長マーキング完了	10 口に 1 箇所
管切断工 (管切削・清掃 標線等設置工)	管切削・清掃・ 標線等設置工 (ポリエチレン管)	ポリエチレン管切削状況	10 口に 1 箇所
		ポリエチレン管切削完了	
		エタノール等清掃状況	
		切管完了（長さ検尺）	全箇所
		標線設置完了（標線表示位置寸法検尺）	10 口に 1 箇所

※ 上記の写真管理について、写真帳に竣工図の測点及び任意で設けた継手No.を明記すること。

※ 水道配水用ポリエチレン管（融着継手）の「融着完了・インジケータの隆起の確認」の写真については、インジケータの隆起が確認できるように横から接写すること。

「クランプ固定・冷却完了」の写真については、クランプの固定状況及び管に記載したクランプ取外し可能時刻（冷却完了時刻）が確認できるよう撮影すること。

※ 水道配水用ポリエチレン管の鋳鉄継手でインナーコア設置が必要なものについては、インナーコア挿入の状況及び完了を全ての箇所写真管理を行うこと。

3. 品質管理

通 水 試 験 工…使用する管種により規定された試験方法により確認を行う。なお、布設替工事などの施工条件により、上記の試験方法が適さないと認められる場合には別途、監督職員と協議のうえ試験方法を決定すること。

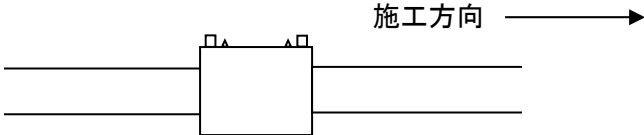
圧送管
 品質管理基準及び規格値表

《管理図・チェックシート項目》

品質管理
 （mm）

項 目	試 験 項 目・管 理 方 法	規 格 値	試 験 基 準	摘 要
管布設	通水試験 (タタイル鋳鉄管)	設計水圧+水撃圧の95%以上 (24時間)	施工全区間	施工条件等により本試験方法が適さない場合には監督員と協議を行い、その指示に従うこと。
	通水試験 (水道配水用ポリエチレン管)	0.30MPa以上 (試験水圧0.50MPa:24時間)	施工全区間	
トルクレンチ確認	目視検査	標準トルクであること	随時実施	
フランジ継手 (RF-RF形)	ボルト締付け	標準トルクであること	フランジ継手部については、全箇所を測定し、チェックシートに記入。	
	ガスケット位置の確認	フランジ面が平行で偏りが無く接合され、ガスケットのずれが無いこと		
水道配水用ポリエチレン管 EF接合部	チェックシート記載事項	配水用ポリエチレンパイプシステム協会の発行する「水道配水用ポリエチレン管及び管継手 施工マニュアル」に基づく	全てのEF接合部について、チェックシートに記入。	

EFソケット 接合チェックシート

E F 接合チェックシート										
工事名：										
呼び径 mm				施工ヶ所：						
発電機の仕様：						コントローラの仕様：				
正常作動確認：						正常作動確認：				
 施工方向 →										
継 手 No.										
略 図										
天候										
陸継ぎの有無										
曲げ施工の有無										
湧水の有無										
管の点検・清掃										
スクレープ										
エタノール(70%) 清掃										
標線の確認										
通電終了時刻										
インジケータの確認										
クランプ取り外し時刻										
埋戻し開始時刻										
接合総合判定										
備考：										
施工年月日				施工会社名			配管工氏名		責任者氏名	
令和 年 月 日										

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
管路施設(開削工法)【補助】		式		1	レベル1
管きょ工(開削)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
埋戻土運搬		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管	VUφ600	式		1	レベル4
強化プラスチック複合管設置	FRPM管φ500	式		1	レベル4
不断水分岐、仕切弁設置工	φ500 鋳鉄管 (既設) φ500 FRPM管 (新設)	式		1	レベル4
仕切弁設置(偏心構造弁)	φ500 立型 No.9	式		1	レベル4
ソフトシール仕切弁設置	キャップ式 外ねじ式 φ500 No.0～No.1	式		1	レベル4
下水道用空気弁φ75	補修弁付 脱臭装置付き	式		1	レベル4
硬質塩化ビニル管	VUφ250	式		1	レベル4
ポリエチレン管布設工	φ200	式		1	レベル4
ポリエチレン管布設材料費	PEφ200	式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
ソフトシール仕切弁設置	キャップ式 外ねじ式 φ200 No.0～No.1	式		1	レベル4
管基礎工		式		1	レベル3
砂基礎	基礎工	式		1	レベル4
砂基礎	中詰工	式		1	レベル4
基礎・中詰碎石	RC-40 FRPM管φ500	式		1	レベル4
管路土留工		式		1	レベル3
軽量鋼矢板土留		式		1	レベル4
マンホール工		式		1	レベル2
組立マンホール工		式		1	レベル3
組立0号マンホール	既設0号マンホール No.2	式		1	レベル4
組立1号マンホール	抗菌・防菌	式		1	レベル4
組立2号マンホール	レジンマンホール	式		1	レベル4
組立3号マンホール	既設3号マンホール No.0	式		1	レベル4
外副管		式		1	レベル4
付帯工		式		1	レベル2
舗装撤去工		式		1	レベル3
舗装版切断		式		1	レベル4
舗装版破碎		式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
殻運搬処理		式		1	レベル4
舗装復旧工		式		1	レベル3
不陸整正		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
基層(車道・路肩部)		式		1	レベル4
表層(車道・路肩部)		式		1	レベル4
表層(歩道部)		式		1	レベル4
舗装仮復旧工		式		1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)		式		1	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		式		1	レベル4
上層路盤(歩道部)		式		1	レベル4
表層(車道・路肩部)		式		1	レベル4
区画線工		式		1	レベル3
溶融式区画線		式		1	レベル4
道路付属物撤去復旧		式		1	レベル3
L型側溝撤去復旧		式		1	レベル4
排水構造物撤去復旧		式		1	レベル4
殻運搬処理		式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0004

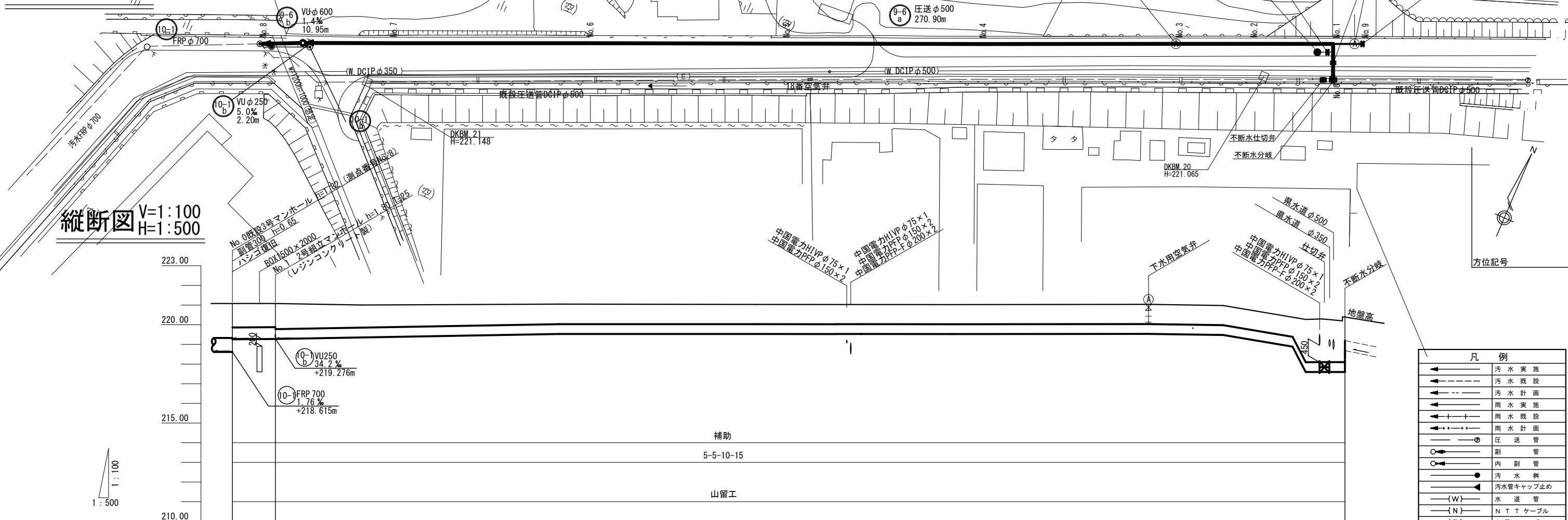
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
既設構造物撤去工		式		1	レベル3
既設管撤去	HP250	式		1	レベル4
既設人孔撤去	0号、1号マンホール	式		1	レベル4
仮排水工		式		1	レベル4
全工種共通仮設		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		211	レベル4
※※直接工事費※※					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		式		1	レベル4
準備費					
準備費		式		1	レベル2
準備費		式		1	レベル3
試掘工	N=4箇所	式		1	レベル4
技術管理費					

工事数量総括表

頁0 -0005

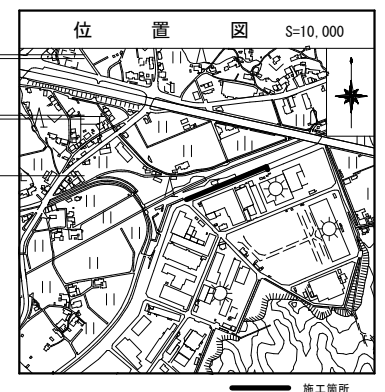
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
圧送管通水試験費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額					
工事費計					
契約保証費計					

平面图 1:500



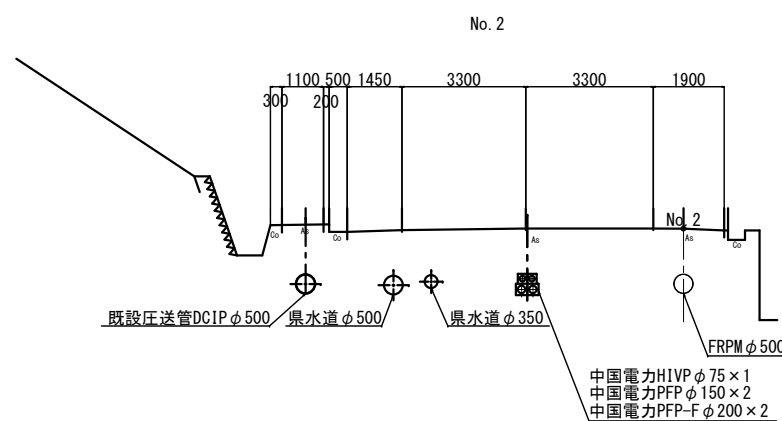
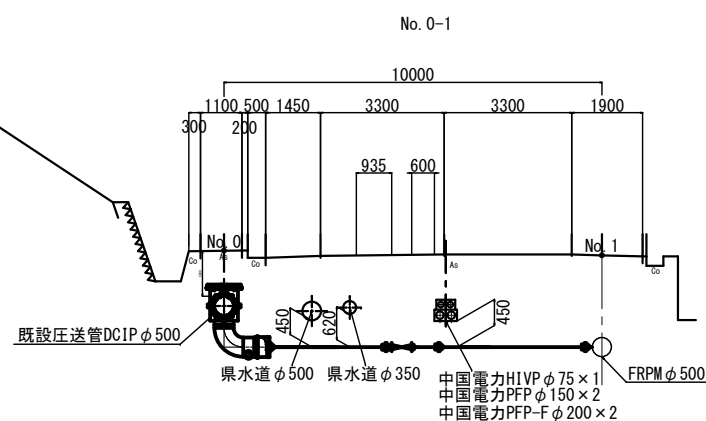
路線番号		(9-6) b	(9-6) a										
管径	mm	VU φ 600	FRPM φ 500 内圧3種管										
勾配	%	1.4‰	圧送										
区間距離	m	10.95	21.90	50.00	50.00	50.00	50.00	19.00	14.65	3.30	2.05	10.00	
地盤高	m	1.21~221.08											
土被り	m	1.19 1.29	1.17~221.03	1.02~221.05	1.00~221.03	1.00~221.03	1.01~221.04	1.10~220.98	1.06~220.45	2.24~220.34	2.17~220.27	2.30~220.40	
管底高	m	2.02~219.26 2.00~219.276	1.89~219.354	1.74~219.520	1.72~219.520	1.72~219.520	1.82~219.368	1.78~218.880	2.06~217.590	2.89~217.590		3.02~217.590	
掘削深	m	2.03~219.261											
追加距離	m	-281.85	-270.90	-249.00	-199.00	-149.00	-99.00	-49.00	-30.00	-15.35	-12.05	-10.00	
測点		No. 8	No. 6	No. 7	No. 5	No. 4	No. 3	No. 2	No. 1	No. 0 (起点)			

凡 例	
	汚 水 実 施
	汚 水 既 設
	汚 水 計 画
	雨 水 実 施
	雨 水 既 設
	雨 水 計 画
	庄 送 管
	副 管
	内 副 管
	汚 水 樹
	汚水管キャップ止め
— (W) —	水 道 管
— (N) —	N T T ケーブル
— (E) —	中 電 ケーブル
●	橋内マンホール
◎	1号マンホール
○	2号マンホール
○	3号マンホール
△	特0号マンホール・併
◎	1号組立マンホール
◎	1号組立マンホール
◎	2号組立マンホール
◎	3号組立マンホール
⊗	小型マンホール
⊗	小型マンホール(塩ビ製)
◎	特殊マンホール
()	参 考 表 示



横断図 1:100

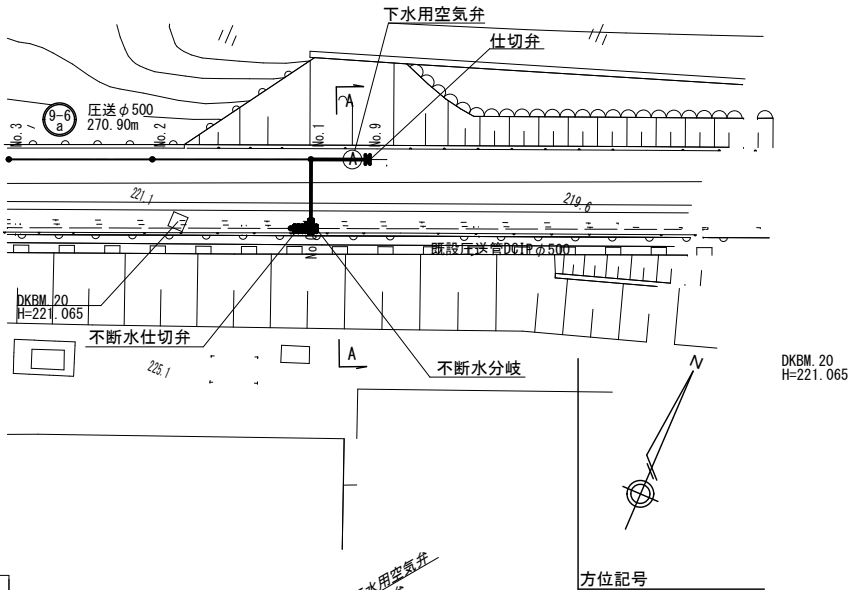
(部分二条化)



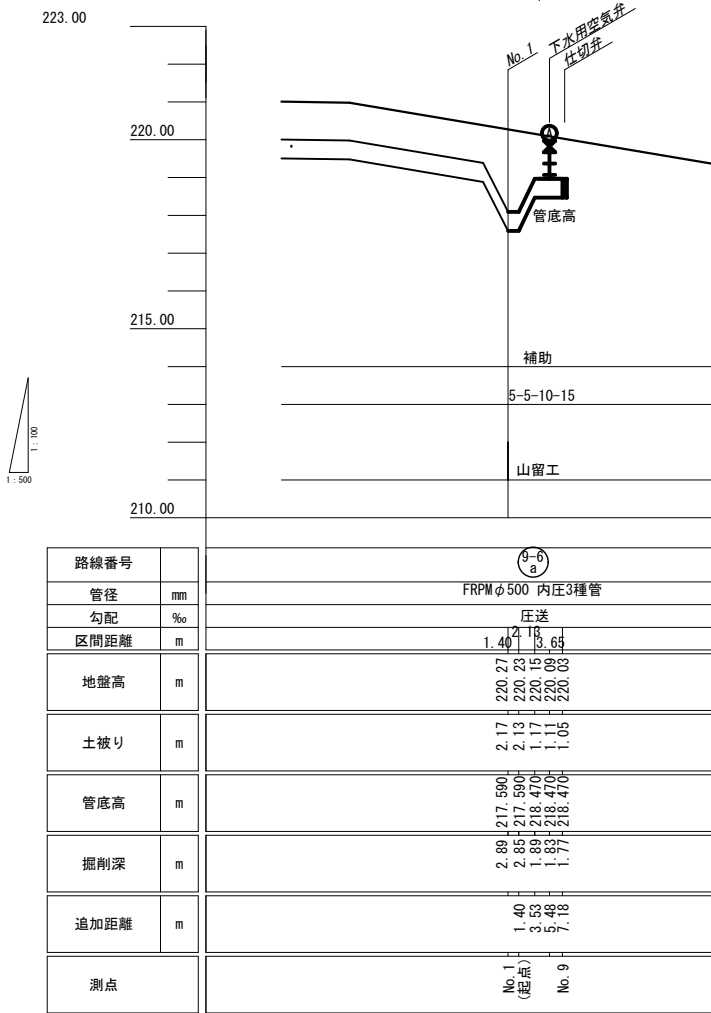
令和8年度 東広島市下水道事業 高屋匠送幹線改築工事（東08-1）			
種 別	平面・縦断・横断面図	縮尺	図 示
工事箇所	東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目	図	No. 1 計 6
路線番号	⑨-⑥	番	

東広島市下水道部下水道建設課

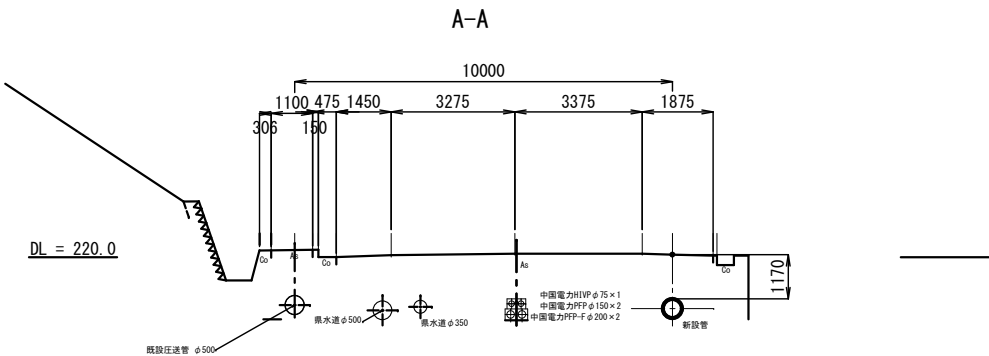
平面図 1:500
(新設管)



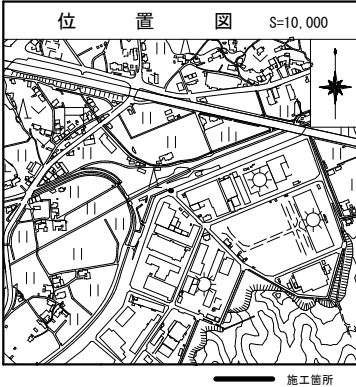
縦断面図 V=1:100
H=1:500
(新設管)



横断面図 1:100
(新設管)

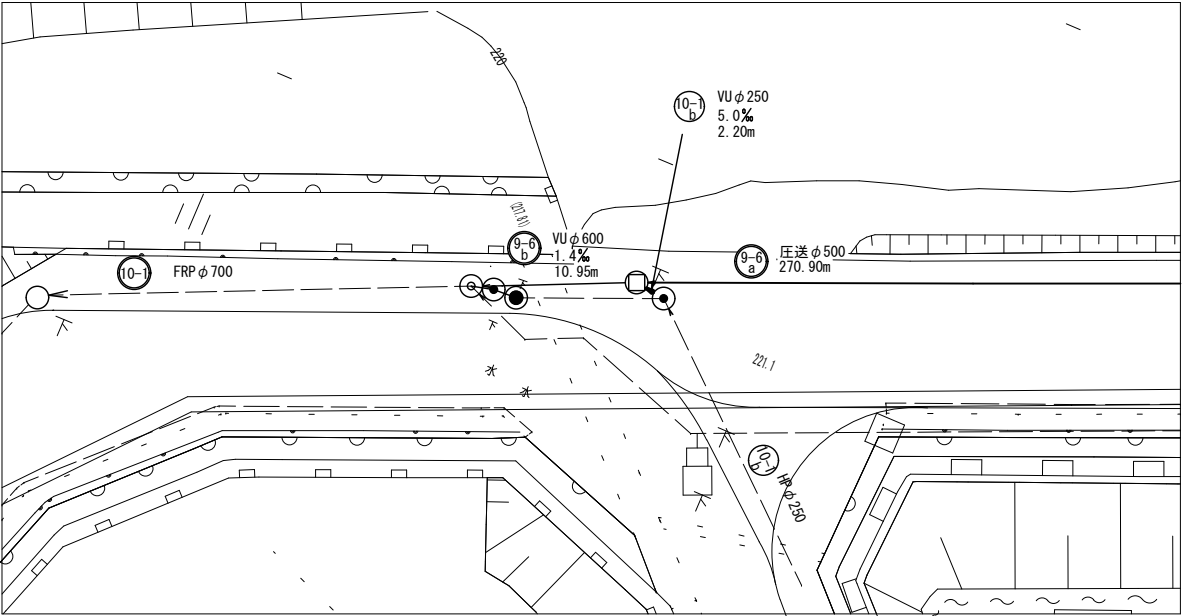
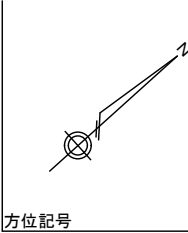


凡 例	
	汚 水 実 施
	汚 水 既 設
	汚 水 計 画
	雨 水 実 施
	雨 水 既 設
	雨 水 計 画
	圧 送 管
	副 管
	内 副 管
	汚 水 樹
	汚水管キャップ止め
	水 道 管
	N T T ケーブル
	中 電 ケーブル
	横円マンホール
	1号マンホール
	2号マンホール
	3号マンホール
	特0号マンホール・樹
	0号組立マンホール
	1号組立マンホール
	2号組立マンホール
	3号組立マンホール
	小型マンホール
	小型マンホール(塩ビ製)
	特殊マンホール
	参 考 表 示

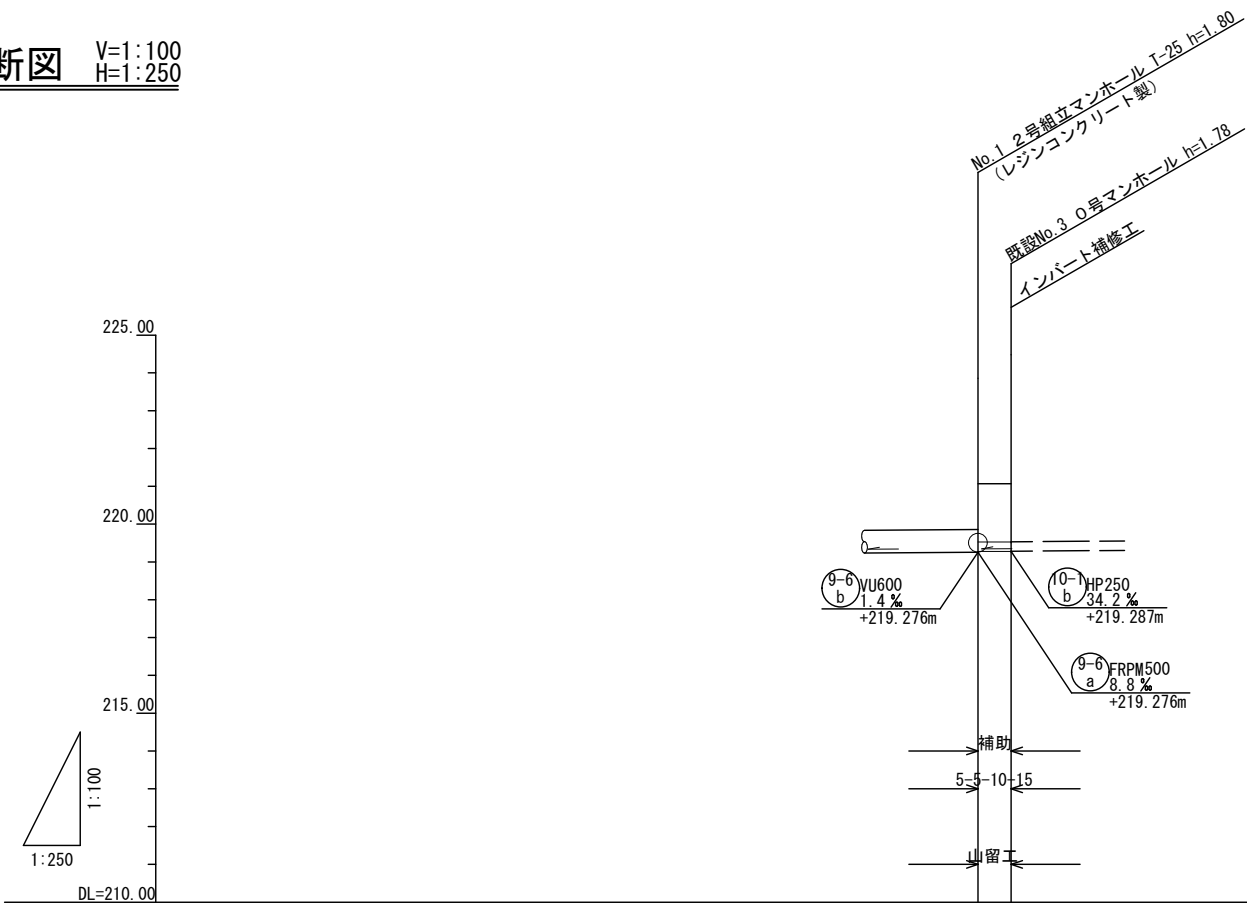


令和8年度 東広島市下水道事業 高屋圧送幹線改築工事（東08-1）			
種 別	平面・縦断・横断面図	縮尺	図 示
工事箇所	東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目	図 番	No. 2
路線番号	(9-6)	計 6	
東広島市下水道部下水道建設課			

汚水平面図 S=1:250

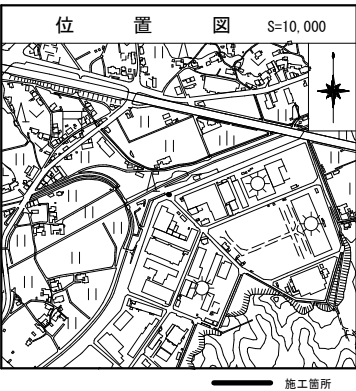


汚水縦断図 V=1:100
H=1:250



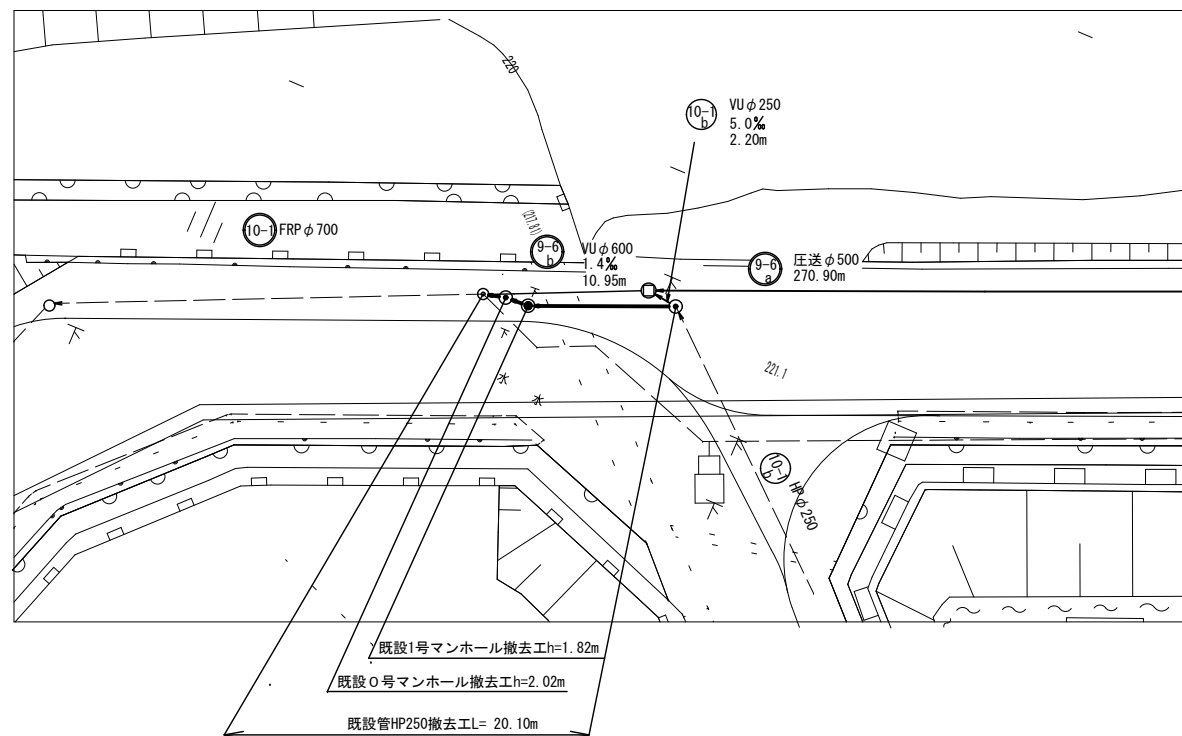
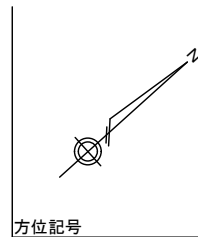
路線番号		
管径	mm	100
勾配	‰	5.0
区間距離	m	2.20
地盤高	m	221.08
土被り	m	1.55
管底高	m	219.276
掘削深	m	1.90
追加距離	m	0.00

凡 例	
←	汚水実施
---←	汚水既設
---←	汚水計画
←	雨水実施
←++	雨水既設
←++++	雨水計画
—●—	圧送管
○	副管
○	内副管
●	汚水樹
▲	汚水管キャップ止め
—(W)—	水道管
—(N)—	N T ケーブル
—(E)—	中電ケーブル
●	橋門マンホール
○	1号マンホール
○	2号マンホール
○	3号マンホール
○	特0号マンホール・樹
○	0号組立マンホール
○	1号組立マンホール
○	2号組立マンホール
○	3号組立マンホール
○	小型マンホール
○	小型マンホール(塩ビ製)
○	特殊マンホール
()	参考表示

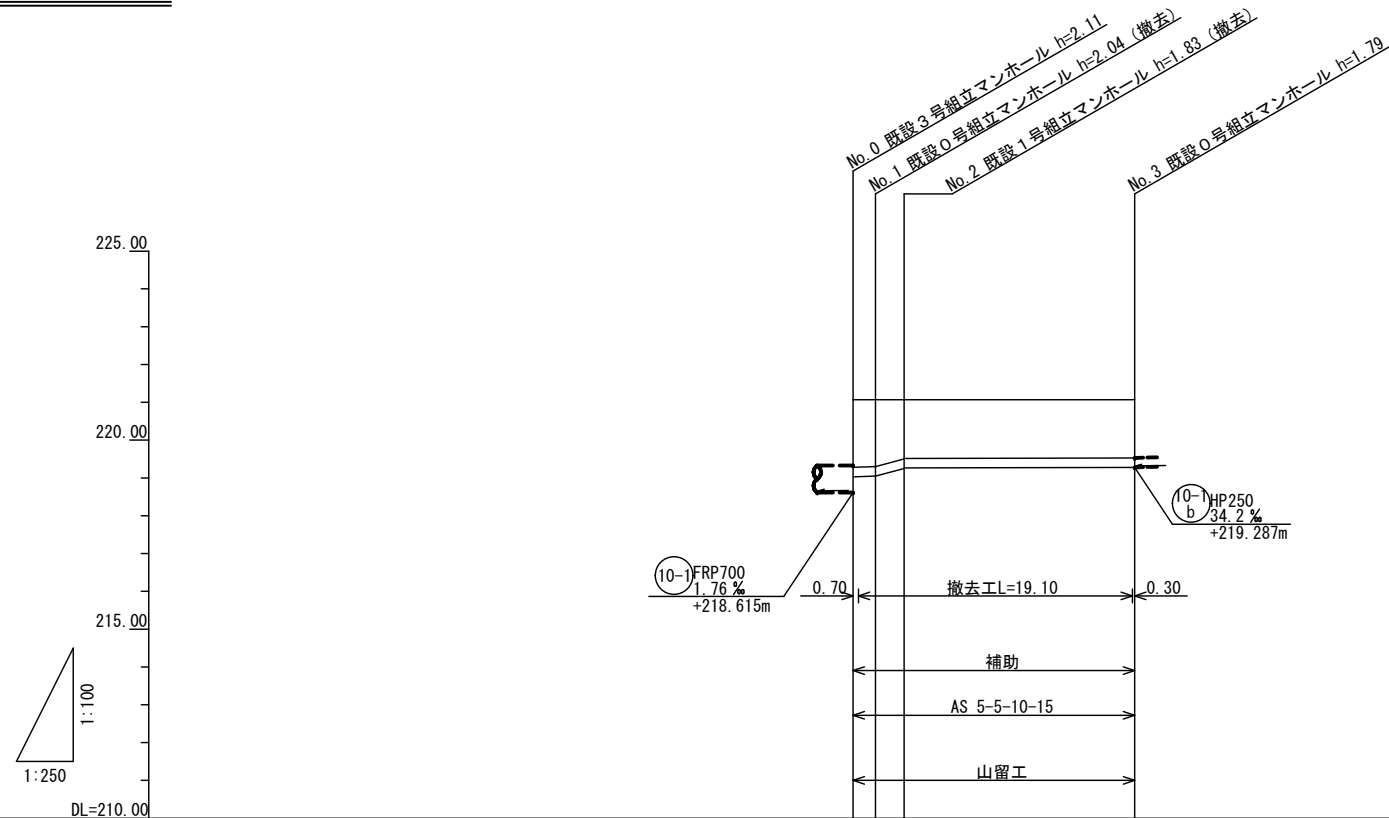


令和 8 年度 東広島市下水道事業 高屋圧送幹線改築工事 (東08-1)			
種 別	平面・縦断・横断図	縮尺	図 示
工事箇所	東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目	図 番	No. 3 計 6
路線番号	(10-1) b		
東広島市下水道部下水道建設課			

污水平面图 S=1:250

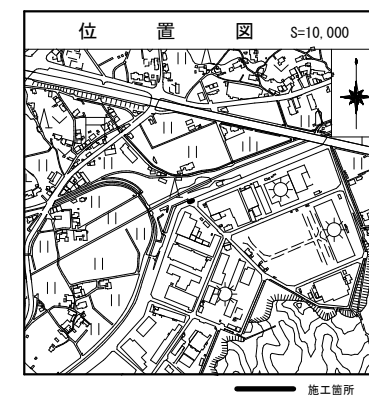


汚水縦断図 V=1:100
H=1:250



路線番号			(10-1) b	
管径	mm		HP250	
勾配	%			
区間距離	m	1.48	3.37	15.25
地盤高	m	221.07 221.07 221.08		221.08
土被り	m	1.83 1.76 1.74 1.55 1.		1.52
管底高	m			
掘削深	m			
追加距離	m	0.00 1.48 4.85		20.10

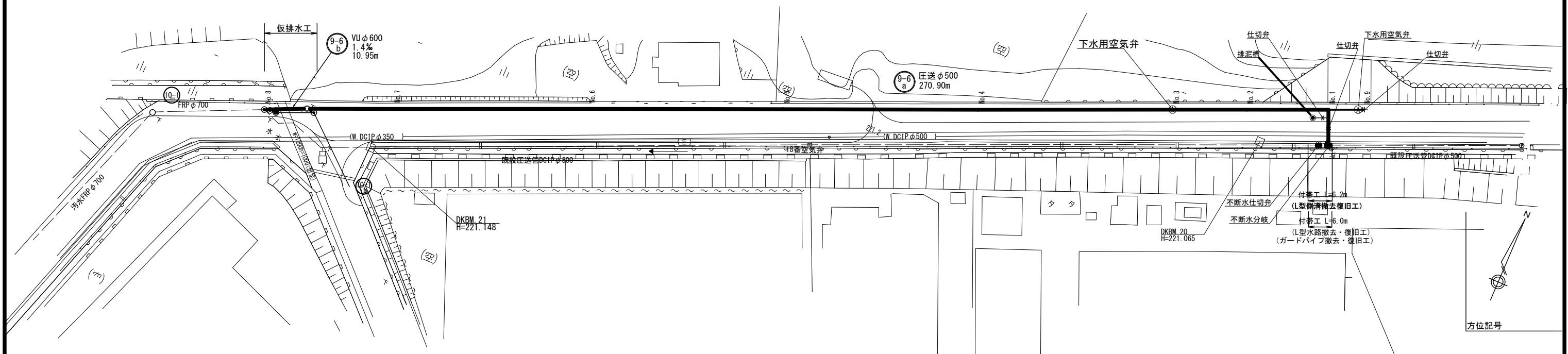
凡 例	
	汚 水 実 施
	汚 水 既 設
	汚 水 計 画
	雨 水 実 施
	雨 水 既 設
	雨 水 計 画
	圧 送 管
	副 管
	内 副 管
	汚 水 樹
	汚水管キャップ止め
	水 道 管
	N T T ケーブル
	中 電 ケーブル
	橋内マンホール
	1号マンホール
	2号マンホール
	3号マンホール
	特0号マンホール・樹
	0号組立マンホール
	1号組立マンホール
	2号組立マンホール
	3号組立マンホール
	小型マンホール
	小型マンホール(塩ビ製)
	特殊マンホール
	参 考 表 示



令和 8 年度 東広島市下水道事業 高屋圧送幹線改築工事(東08-1)			
種 別	平面・縦断・横断面図	縮尺	図 示
工事箇所	東広島市西条吉良街一丁目、西条吉良街二丁目	図	No. 4
路線番号	(D-7)	番	計 6
東広島市下水道部下水道建設課			

付帯工図

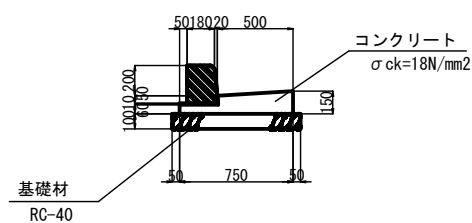
平面図 1:500



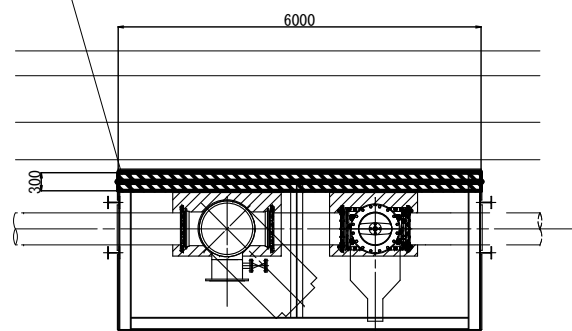
撤去復旧工 1:20

平面図 1:50

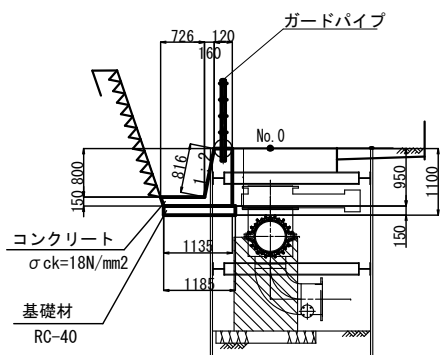
組み合わせL型側溝
PL1型



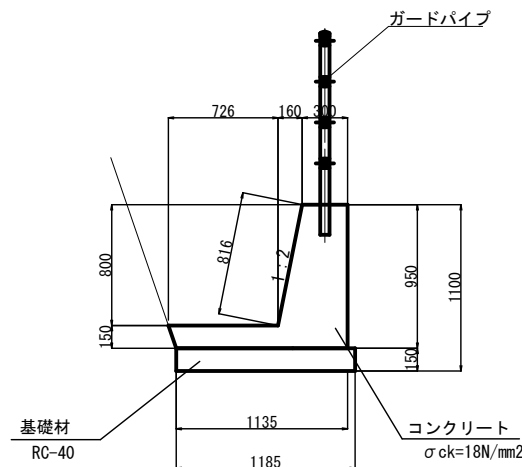
L型水路・ガードパイプ
撤去・復旧範囲



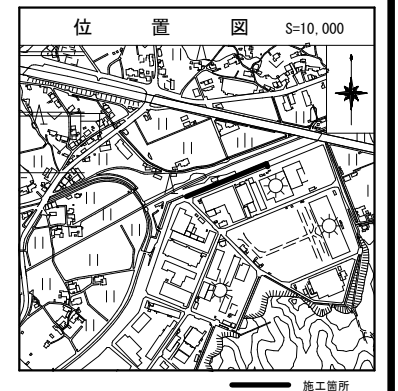
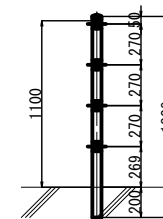
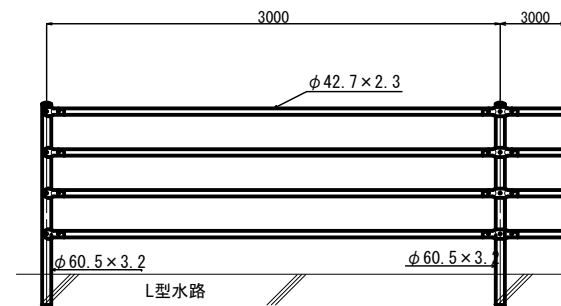
断面図



L型水路

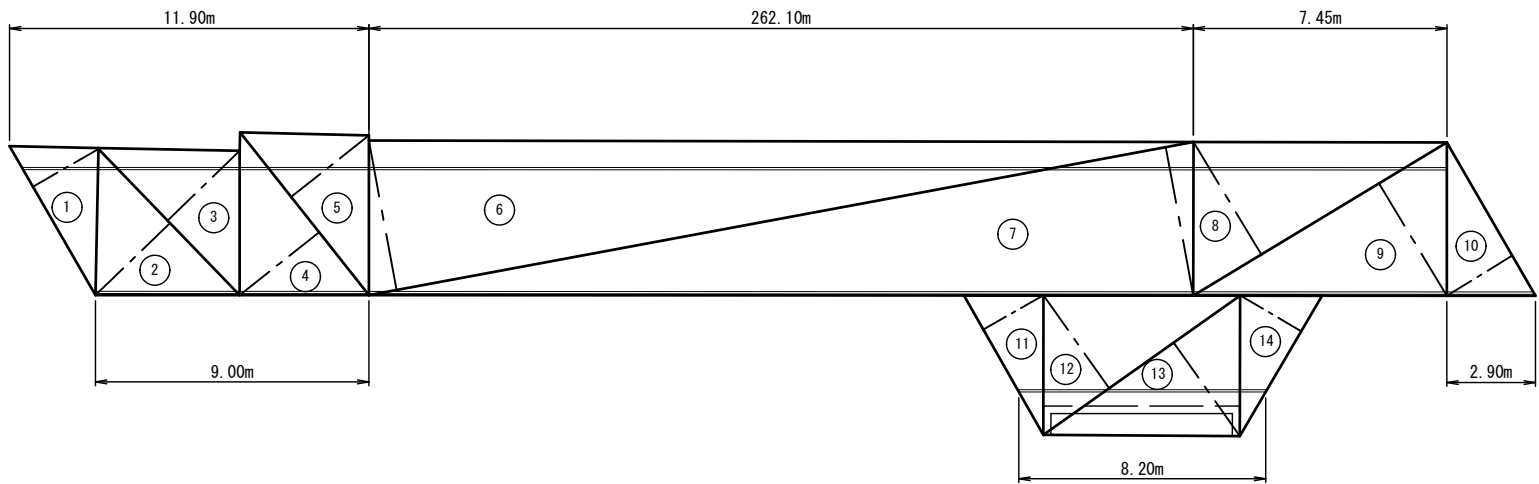
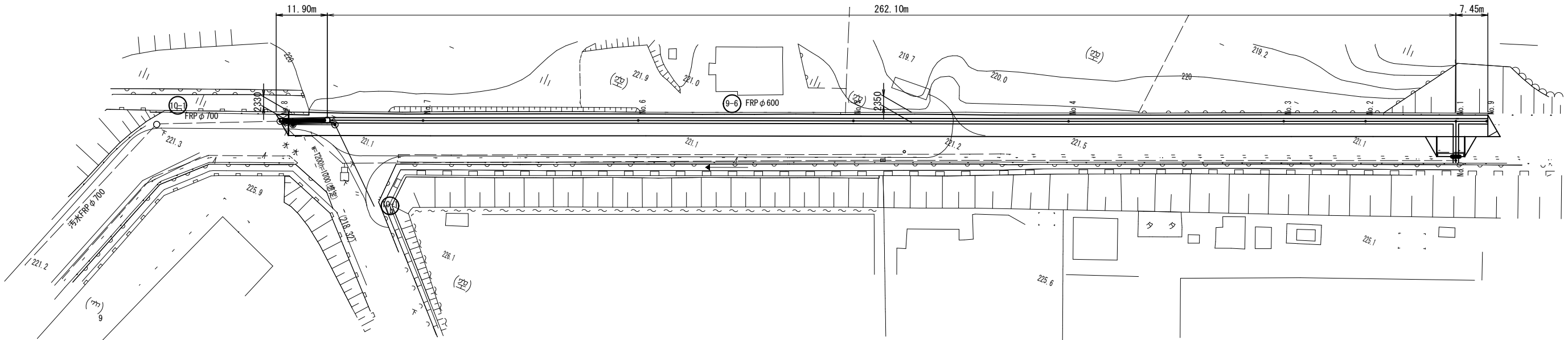


ガードパイプ
(PZ-L4-11C)



令和8年度 東広島市下水道事業 高屋圧送幹線改築工事（東08-1）			
種別	付帯工図	縮尺	図示
工事箇所	東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目	図番	No. 5
路線番号	(9-6)	計	6
東広島市下水道部下水道建設課			

舗装復旧平面図 S=1:500



As-5-5-10-15 (車道部)					As-3-10 (歩道部)				
番号	底辺	高さ	倍面積	舗装切断	1	幅	延長	面積	舗装切断
1					計			6.6	
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
倍面積計									
1/2面積 (m2)									
総面積 (m2)								1503.69	

白線工			
白線	線色	線幅	延長
中心線	黄色	0.15	
外側線	白色	0.15	

【参考図】			
令和8年度 東広島市下水道事業 高屋圧送幹線改築工事（東08-1）			
種 別	舗装復旧平面図	縮尺	図 示
工事箇所	東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目	No	6
路線番号	(9-6)	番	計 6
東広島市下水道部下水道建設課			

参 考 図 書

工事名称 ： 令和 8 年度 東広島市下水道事業 高屋圧送幹線改築工事(東 08-1)

<注意事項>

- 1 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。

数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。

- 2 その他

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとしている。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
建設発生土	シンクコンサルタン ト株式会社田万里リ サイクルプラント	竹原市田万里町字西小寺 11358	8.6km

・当該工事により発生する Co 殻、As 殻は、再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
Co 殻(無筋)	(有)トラスト	東広島市西条町上三 永 348-14	8.1km
Co 殻(有筋)	シンクファーム(株)田万里 コンクリートリサイクル 施設	竹原市田万 里字西小寺 11357	8.9 km
As 殻	(有)トラスト	東広島市西条町上三 永 348-14	8.1km

- ・本工事は広島県制定『土木工事共通仕様書』の規定のほか
東広島市制定『東広島市土木工事共通仕様書下水道編』
同 『東広島市下水道工事施工管理要領』
同 『東広島市下水道施設標準図面集』 に基づいて実施することとしておりますので、
これらの入手もお願いいたします。

入手先：市ホームページよりダウンロードできます

トップページ＞組織で探す＞下水道建設課＞公共下水道工事に関する仕様書等
(下水道建設課でも CD を貸し出ししております。)

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 44 東広島市 00-08.06.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代		前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	31 下水道工事 (2) 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
管路施設(開削工法)【補助】					Y1I01 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y1I0101 レベル2
管路土工	1	式			Y1I010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)	707	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0001 表
管路埋戻	1	式			Y1I01010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	311	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0003 表
発生土処理	1	式			Y1I01010103 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	361	m3			単第0 -0005 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK25040007 00
	361	m3			単第0 -0007 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)					SPK25040002 00
	361	m3			単第0 -0008 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 砂・砂質土・礫質土 シンクコンサルタント株式会社田万里リサイ					F0000000001 00
	361	m3			
埋戻土運搬					Y1I01010104レベル4
	1	式			
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK25040007 00
	348	m3			単第0 -0007 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.5km以下(0.3km超)					SPK25040002 00
	348	m3			単第0 -0009 表
管布設工					Y1I010102 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管 VUφ600	1	式			Y1I01010203レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 600mm	9.9	m			SG1D0006001 00 単第0 -0010 表
強化プラスチック複合管設置 FRPM管φ500	1	式			Y1I01010203レベル4
強化プラスチック複合管布設工 呼び径 500mm	277.6	m			SG1D0007001 00 単第0 -0012 表
FRPM管 直管 φ500×4000	57	本			F000000300 00
FRPM管 直管 φ500×3000	1	本			F000000310 00
FRPM管 直管 φ500×2000	3	本			F000000320 00
FRPM片受片挿調整管 φ500×3400	1	本			F000000330 00
FRPM片受片挿調整管 φ500×3360	1	本			F000000600 00

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
FRPM片受片挿調整管 φ500×3133	1	本			F000000700 00
FRPM片受片挿調整管 φ500×2271	1	本			F000000800 00
FRPM片受片挿調整管 φ500×1240	1	本			F000001300 00
FRPM片受片切調整管 φ500×1500	1	本			F000000340 00
FRPM片挿片切調整管 φ500×1650	1	本			F000001400 00
FRPM両切調整管 φ500×2600	1	本			F000000350 00
FRPM両切調整管 φ500×2000	1	本			F000000900 00
FRPM両切調整管 φ500×1400	1	本			F000001500 00
FRPM両切調整管 φ500×1000	1	本			F000001000 00

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
FRPM片受片切管 φ500×2000L	1	本			F000000360 00
FRPM片挿片切管 φ500×2000L	2	本			F0000001100 00
FRPM曲管22° 1/2 φ500×650×650	2	本			F0000001200 00
銅製異形管 FRPM管用 片受片F短管 RF7.5K φ500A×350	1	本			F0000000100 00
銅製異形管 FRPM管用 両受フランジ付T字管 RF7.5K (H=450) φ500×600×80	2	本			F0000001600 00
銅製異形管 FRPM管用 両受排水T字管 RF7.5K (H=650) φ500×700×200	1	本			F0000001700 00
銅製異形管 FRPM管用 両受T字管 φ500×500×1500	1	本			F0000001900 00
FRPM管φ500 短管1号 φ500×350	3	本			F0000001950 00
フランジ蓋 (7.5K) パッキン、防食六角ボルトナット含む	1	個			F0000004800 00

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
防護コンクリート FRPM管φ500 No.1～No.8	1	箇所			V000000100 00 単第0 -0013 表
防護コンクリート FRPM管φ500 No.0～No.1	1	箇所			V0000001400 00 単第0 -0017 表
管明示テープ工 呼び径：φ＝500mm×6m	735.6	m			SQ059 00 単第0 -0018 表
管明示テープ 幅 50mm 長さ20m 青地白文字 西暦表示	36.8	巻			TQ100001 00
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:茶,文字色:白	278.1	m			VSE500 00 単第0 -0019 表
ケーシングワイヤ設置工 被覆外径φ4.4mm【材工共】	277.6	m			VSE700 00 単第0 -0021 表
ポリエチレンシート被覆工 φ500【材工共】	3.6	m			V0000001500 00 単第0 -0022 表
不断水分岐、仕切弁設置工 φ500 鋳鉄管（既設） φ500 FRPM管（新設）	1	式			Y1101010210レベル4
不断水仕切弁設置工【材料費】 φ500 ダクタイル鋳鉄管用/SUS304BN仕様/C P3C	1	個			F0000002800 00

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
不断水仕切弁設置工【工事費】 φ500 ダクタイル鋳鉄管用/SUS304BN仕様/C	1	個			F000002900 00
不断水分岐工【材料費】 φ500×φ500 ダクタイル鋳鉄管用/分岐部=DLC	1	個			F000003000 00
不断水分岐工【【工事費】 φ500×φ500 ダクタイル鋳鉄管用/SUS304B	1	個			F000003100 00
仕切弁室設置工 不断水仕切弁φ500【材工共】	1	基			V000000800 00 単第0 -0023 表
基礎コンクリート工 不断水分岐、仕切弁	1	箇所			V000001000 00 単第0 -0026 表
仕切弁設置(偏心構造弁) φ500 立型 No.9	1	式			Y1I01010210レベル4
鋳鉄製仕切弁設置(機械施工) 呼び径 500mm たて型	1	基			SQ150 00 単第0 -0028 表
手動式偏心構造弁φ500 キャップ式 7.5K	1	個			F000002200 00
仕切弁室設置工 仕切弁φ500（偏心構造弁）【材工共】	1	基			V000000900 00 単第0 -0029 表

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
フランジ継手工 呼び径：φ 5 0 0 mm J W W A 7 . 5 K	2	口			SQ048 00 単第0 -0030 表
フランジ接合材φ500 仕切弁φ500 パッキン、防食ボルトナット	2	組			F000005400 00
基礎コンクリート工 仕切弁φ500（偏心構造弁）	1	箇所			V000001100 00 単第0 -0031 表
ソフトシール仕切弁設置 キャップ式 外ねじ式 φ500 No.0～No.1	1	式			Y1I01010214レベル4
ソフトシール仕切弁φ500 外ねじ式 キャップ式 7.5K	1	個			F000002000 00
鑄鉄製仕切弁設置(機械施工) 呼び径 500mm たて型	1	基			SQ150 00 単第0 -0028 表
ソフトシール仕切弁(φ500)室設置工 円形3号	1	基			V000000300 00 単第0 -0032 表
フランジ継手工 呼び径：φ 5 0 0 mm F 1 2	2	口			SQ048 00 単第0 -0033 表
仕切弁室 コンクリート底版× 2 枚 1400×200×200H	2	個			F000003500 00

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎コンクリート工 ソフトシール仕切弁φ500	1	箇所			V000001200 00 単第0 -0034 表
下水道用空気弁φ75 補修弁付 脱臭装置付き	1	式			Y1I01010214レベル4
空気弁及び空気弁座設置 機械施工 呼び径 75mm 空気弁設置	2	基			SQ164 00 単第0 -0035 表
下水道用空気弁φ75 脱臭装置、補修弁付き フランジ形式JIS7.5K	2	個			THSFA003597 00
フランジ接合材φ75 下水道用空気弁 パッキン、防食ボルトナット	2	組			F000005500 00
フランジ継手工 呼び径：φ75（80）mm JWWA7.5K	2	口			SQ048 00 単第0 -0037 表
空気弁室設置工 下水道用空気弁φ75（補修弁付）脱臭装置付 【材工共】	2	基			V000001300 00 単第0 -0038 表
硬質塩化ビニル管 VUφ250	1	式			Y1I01010203レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 250mm	1.4	m			SG1D0006001 00 単第0 -0039 表

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管布設工 φ200	1	式			Y1101010208レベル4
ポリエチレン管据付工 呼び径 200mm	0.6	m			SQ105 00 単第0 -0040 表
ポリエチレン管（融着接合）継手工 呼び径200mm 1口継手	3	箇所			SQ108 00 単第0 -0041 表
ポリエチレン管切断 呼び径 200mm	1	口			SQ110 00 単第0 -0042 表
フランジ継手工 呼び径：φ200mm F12	3	口			SQ048 00 単第0 -0043 表
管明示テープ工(ポリエチレン管) 呼び径：φ200 天端明示なし	3.2	m			SQ121 00 単第0 -0044 表
管理設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:茶,文字色:白	3.2	m			VSE500 00 単第0 -0019 表
ロケティングワイヤ設置工 被覆外径φ4.4mm【材工共】	3.2	m			VSE700 00 単第0 -0021 表
ポリエチレン管被覆工 φ200【材工共】	0.4	m			VSE400200 00 単第0 -0045 表

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管布設材料費 PEφ200	1	式			Y1I01010208レベル4
下水道用ポリエチレン管片受直管 φ200L=5.05m	1	本			THSFA003596 00
下水道用ポリエチレン管 カラーソケット φ200mm	2	個			F000003300 00
下水道用ポリエチレン管 片受曲管 φ200mm 11°1/4	1	個			F000003400 00
下水道用ポリエチレン管 フランジ短管 φ200mm	3	個			F0000000026 00
管明示テープ 幅 50mm 長さ20m 青地白文字 西暦表示	0.2	巻			TQ100001 00
フランジ接合材φ200 ソフトシール仕切弁φ200 パッキン、防食ボルトナット	3	組			F000003600 00
ソフトシール仕切弁設置 キャップ式 外ねじ式 φ200 No.0～No.1	1	式			Y1I01010214レベル4
鑄鉄製仕切弁設置(機械施工) 呼び径 200mm たて型	1	基			SQ150 00 単第0 -0046 表

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ソフトシール仕切弁(φ200)室設置工 円形1号	1	基			V000000200 00 単第0 -0047 表
外ねじ式キャップ式ソフトシール仕切弁φ200 JIS10KJWWAB120	1	個			THSFA003600 00
仕切弁・空気弁・消火栓等材料 継ぎ足しキ (反射板付 φ30) L=300	1	本			THSFA002627 00
仕切弁・空気弁・消火栓等材料 継ぎ足しキ (反射板付 φ30) L=1,000	1	本			THSFA002630 00
管基礎工	1	式			Y1I010103 レベル3
砂基礎 基礎工	1	式			Y1I01010301レベル4
砂基礎工(機械施工)	2.7	m3			SG1D0019002 00 単第0 -0048 表
再生砂	3.4	m3			TTPC00011 00
砂基礎 中詰工	1	式			Y1I01010301レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
砂基礎工(機械施工)					SG1D0019002 00
	6.4	m3			単第0 -0048 表
再生砂					TTPC00011 00
	8	m3			
基礎・中詰碎石 RC-40 FRPM管φ500					Y1E01080701レベル4
	1	式			
碎石基礎工(機械施工)					SG1D0020002 00
	192	m3			単第0 -0049 表
管路土留工					Y1I010105 レベル3
	1	式			
軽量鋼矢板土留					Y1I01010503レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	279.3	m			単第0 -0050 表
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	19	m			単第0 -0051 表
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	15.5	m			単第0 -0052 表

本工事費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板建込工(両側分)	15.5	m			SG1D0033001 00 単第0 -0053 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	279.3	m			SG1D0033002 00 単第0 -0054 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	19	m			SG1D0033002 00 単第0 -0055 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	15.5	m			SG1D0033002 00 単第0 -0056 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	15.5	m			SG1D0033002 00 単第0 -0057 表
土留支保工(軽量金属支保工)	279.3	m			SG1D0033008 00 単第0 -0058 表
土留支保工(軽量金属支保工)	279.3	m			SG1D0033008 00 単第0 -0059 表
土留支保工(軽量金属支保工)	34.5	m			SG1D0033008 00 単第0 -0060 表
土留支保工(軽量金属支保工)	34.5	m			SG1D0033008 00 単第0 -0061 表

本工事費 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板賃料	1	式			F000002100 00
軽量金属支保材賃料	1	式			F000002300 00
切梁・腹起し設置,撤去 設置	1.9	t			S1050039 00 単第0 -0062 表
切梁・腹起し設置,撤去 撤去	1.9	t			SHD10019 00 単第0 -0063 表
H型鋼200型賃料 1回使用 供用日数10日	1.9	t			S0850 00 単第0 -0064 表
横矢板設置	1.9	m2			SHD10025 00 単第0 -0065 表
横矢板撤去	1.9	m2			SHD10027 00 単第0 -0066 表
山留材賃料	1.5	t			VHD10013 00 単第0 -0067 表
マンホール工	1	式			YII0102 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
組立マンホール工					Y1I010202 レベル3
	1	式			
組立0号マンホール 既設0号マンホール No.2					Y1I01020201レベル4
	1	式			
マンホール可とう継手 既設人孔用・拡張タイプ VUφ250					THSFA003452 00
	1	個			
削孔費0号人孔 VU250,HP200,リブ200					THSFA001953 00
	1	箇所			
底部工(組立式)(組立0号マンホール)					SG1D0052001 00
	1	箇所			単第0 -0068 表
組立1号マンホール 抗菌・防菌					Y1I01020201レベル4
	1	式			
鋳鉄製マンホール蓋φ600 T-25防水・浮上防止型 スリップ防止鉄蓋(鋳物鋳型)					THSFA002052 00
	1	組			
転落防止梯子φ600用					THSFA002059 00
	1	個			
1号組立人孔 人孔深2.95～2.99 足掛金物：SUS					THSFA001799 00
	1	組			

本工事費 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下	1	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0070 表
マンホール可とう継手 拡張タイプ VUφ200	1	個			THSFA003651 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	1	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0071 表
組立2号マンホール レジンマンホール	1	式			Y1I01020203レベル4
铸铁製マンホール親子蓋φ900*φ600 T-25防水・浮上防止型 スリップ防止鉄蓋(铸物鉚型)	1	組			THSFA002058 00
レジンコンクリート製マンホール φ600 調整リング H=50	1	個			THSFA002210 00
2号レジンマンホール 頂版斜壁 内径900 H=120	1	個			THSFA003760 00
2号レジンマンホール 直壁 内径1200 H=600	1	個			THSFA003761 00
2号レジンマンホール 管取付壁 内径1200 H=1200	1	個			THSFA003769 00

本工事費 内訳表

頁0 -0019

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
底板 (2号レジンマンホール) 外径1360 H=90	1	個			THSFA003787 00
組立2号マンホール 2号(内径1200mm) 深さ4m以下	1	箇所			SG1D0054002 00 単第0 -0072 表
削孔費 (FRPM管φ500) 2号レジンマンホール	1	箇所			F000004600 00
底部工(組立式)(組立2号マンホール)	1	箇所			SG1D0054001 00 単第0 -0073 表
コンクリート用抗菌・防菌剤 管口・インバート用	3	kg			THSFA002097 00
可とう継手 VUφ600 レジン2号人孔用	1	個			F000004400 00
可とう継手 FRPM管φ500 レジン2号人孔用	1	個			F000004500 00
PP製ハシゴ ハシゴ長 L=120cm	1	個			F000000500 00
組立3号マンホール 既設3号マンホール No.0	1	式			Y1I01020203レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0020

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
底部工(組立式)(組立3号マンホール)	1	箇所			SG1D0055001 00 単第0 -0074 表
コンクリート用抗菌・防菌剤 管口・インバート用	1	kg			THSFA002097 00
可とう継手 VUφ600 既設3号人孔用	1	個			F000004300 00
PP製ハシゴ ハシゴ長 L=150cm	1	個			F000003700 00
外副管	1	式			Y1I01020208レベル4
外副管取付工	1	箇所			SG1D0051001 00 単第0 -0075 表
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径300(318×9.2×4)	1	本			TH000310 00
硬質塩化ビニル管用 外副管90°支管VS 600×300	1	個			F000004700 00
90°曲管(90ST) 副管用継手,呼び径300	1	個			TH010558 00

本工事費 内訳表

頁0 -0021

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
外副管継手支持コンクリート					V000000600 00
	1	箇所			単第0 -0076 表
付帯工					Y1I0106 レベル2
	1	式			
舗装撤去工					Y1I020401 レベル3
	1	式			
舗装版切断					Y1I02040101レベル4
	1	式			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	893	m			SPK25040307 00
					単第0 -0078 表
舗装版破碎					Y1I02040102レベル4
	1	式			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	1,867	m2			SPK25040306 00
					単第0 -0079 表
殻運搬処理					Y1I02040105レベル4
	1	式			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	161.7	m3			SPK25040155 00
					単第0 -0080 表

本工事費 内訳表

頁0 -0022

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
As殻処分費 有限会社トラスト	380.04	t			#0041 F0000000004 00
舗装復旧工	1	式			Y1I010603 レベル3
不陸整正	1	式			Y1I01060301レベル4
不陸整正 補足材料無し	1,510	m2			SPK25040234 00 単第0 -0081 表
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 土留方式無し 障害無し	357	m3			SPK25040015 00 単第0 -0082 表
発生土処理	1	式			Y1I01060301レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)	357	m3			SPK25040002 00 単第0 -0008 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0023

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処分費 砂・砂質土・礫質土 シンクコンサルタント株式会社田万里リサイ	357	m3			F0000000001 00
基層(車道・路肩部)	1	式			Y1I01060306レベル4
基層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	1,504	m2			SPK25040242 00 単第0 -0083 表
表層(車道・路肩部)	1	式			Y1I01060308レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	1,504	m2			SPK25040244 00 単第0 -0084 表
表層(歩道部)	1	式			Y1I01060308レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	7	m2			SPK25040244 00 単第0 -0085 表
舗装仮復旧工	1	式			Y1I010604 レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	1	式			Y1I01060402レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0024

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	357	m2			SPK25040235 00 単第0 -0086 表
上層路盤(車道・路肩部)	1	式			Y1I01060404レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	357	m2			SPK25040237 00 単第0 -0087 表
上層路盤(歩道部)	1	式			Y1I01060404レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	7	m2			SPK25040238 00 単第0 -0088 表
表層(車道・路肩部)	1	式			Y1I01060408レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	357	m2			SPK25040244 00 単第0 -0089 表
区画線工	1	式			Y1I010605 レベル3
溶融式区画線	1	式			Y1I01060501レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0025

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	281	m			SDT00001 00 単第0 -0090 表
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	290	m			SDT00001 00 単第0 -0091 表
道路付属物撤去復旧	1	式			Y1I010606 レベル3
L型側溝撤去復旧	1	式			Y1I01060601レベル4
組み合わせL型側溝撤去復旧	6	m			V000000400 00 単第0 -0092 表
排水構造物撤去復旧	1	式			Y1I01060614レベル4
L型水路撤去復旧	2	m			V000000500 00 単第0 -0097 表
殻運搬処理	1	式			Y1I02040105レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	2.4	m3			SPK25040155 00 単第0 -0100 表

本工事費 内訳表

頁0 -0026

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
コンクリート殻処分費 無筋 有限会社トラスト	5.64	t			F0000000005 00
既設構造物撤去工	1	式			Y1I010609 レベル3
既設管撤去 HP250	1	式			Y1I01060614レベル4
鉄筋コンクリート管撤去工 呼び径 250mm	20	m			SG1D1071001 00 単第0 -0101 表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	0.5	m3			SPK25040155 00 単第0 -0103 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻処分費 有筋 有限会社トラスト	1.25	t			F000005000 00
既設人孔撤去 0号、1号マンホール	1	式			Y1I01060614レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0027

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	1	m3			SDT00031 00 単第0 -0094 表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下	0.17	t			SPK25040411 00 単第0 -0104 表
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	1	m3			SPK25040155 00 単第0 -0100 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻処分費 無筋 有限会社トラスト	2.35	t			F000001800 00
鉄屑(ヘビーH3) 厚さ1mm以上3mm未満,幅高500mm以下 長さ1,200mm以下,質量1,000kg以下	-0.17	t			T100E005 00
仮排水工	1	式			Y1I01060614レベル4
潜水ポンプ運転工 既設管径 250mm	5	日			SG1D2300001 00 単第0 -0105 表
据付・撤去工	1	現場			SG1D0042002 00 単第0 -0108 表

本工事費 内訳表

頁0 -0028

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
止水プラグ損料					F000005200 00
	5	日			
全工種共通仮設					Y1J01 レベル1
	1	式			
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101 レベル4
	211	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	211	人			
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0029

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004レベル4
	1	式			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 3.1km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0109 表
準備費					Z0005
準備費					YZZ05 レベル2
	1	式			
準備費					YZZ05001 レベル3
	1	式			
試掘工 N=4箇所					Y4999 レベル4
	1	式			
試掘工					V000000700 00
	1	式			単第0 -0112 表
試掘工 歩道部					V000001600 00
	1	式			単第0 -0120 表

本工事費 内訳表

頁0 -0030

費目・工種・施工名称など 【準備費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0047
残土処分費 砂・砂質土・礫質土 シンクコンサルタント株式会社田万里リサイ	12	m3			F0000000001 00
As殻処分費 有限会社トラスト	1.62	t			F0000000004 00
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
圧送管通水試験費	1	式			YZZ06001001レベル4
通水試験 管径：800mm以下 給水車で注水する	0.7	日			SQ400 00 単第0 -0122 表
共通仮設費率分					Z0019

本工事費 内訳表

頁0 -0031

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報…… 対象額……… 率……………					
※※共通仮設費計※※					
※※純工事費※※					
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率……………					
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率……………					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率……………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					

本工事費 内訳表

頁0 -0032

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

機械掘削工(バックホウ)

SG1D0001002

單第0 -0001 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

機-01_バックホウ運転

SM0102020

單第0 -0002 表

113_標準型 排2

山積0.28m3(平積0.2m3)

時間 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0003 表

頁0 -0035

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンパ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

施工単価表

頁0 -0036

タンパ締固め

SPK25040021

単第0 -0004 表

1

m3 当り

機械構成比: 1.17% 労務構成比: 97.16% 材料構成比: 1.67% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,658.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.17%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.67%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0037

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0005 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

ダンプトラック運転

SM2203010

単第0 -0006 表

011_オンロード ディーゼル

4t積級

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	32.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (普)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=2 4t積級 D=32 燃料消費量(L/日) F=2 路面状況:普通		

施工単価表

積込(ルーズ)
土砂
機械構成比: 42.39%
労務構成比: 38.74%
材料構成比: 18.87%
市場単価構成比: 0.00%

SPK25040007
土量50,000m3未満

単第0 -0007 表
標準単価: 1
m3 当り
240.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	42.39%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	38.74%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.87%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

頁0 -0040

土砂等運搬
標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 44.67% 労務構成比: 40.44% 材料構成比: 14.89% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,575.50000

SPK25040002
DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)

単第0 -0008 表
1
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=28 距離9.5km以下(7.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0041

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

SPK25040002

DID区間無し 距離0.5km以下(0.3km超)

労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0009 表

1

標準単価:

m3

当り

437.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=3 距離0.5km以下(0.3km超)			B=1 バックハウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0042

硬質塩化ビニル管布設工
呼び径 600mm

SG1D0006001

單第0 -0010 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.33	人			
特殊作業員	0.66	人			
普通作業員	0.66	人			
BH(クローラ型クレーン機能付)運転 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.33	日			単第0-0011 表
諸雑費	1	%			#09
1m当り(計/10m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=9 呼び径 600mm					

施工単価表

頁0 -0043

**BH(クローラ型クレーン機能付)運転
山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t**

SM2800007

單第0 -0011 表

排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

強化プラスチック複合管布設工
呼び径 500mm

SG1D0007001

單第0 -0012 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

防護コンクリート

V000000100

單第0 -0013 表

FRPM管 $\phi 500$

No.1~No.8

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0046

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0014 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

労務構成比:

37.14%

材料構成比: 59.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

37,478.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	3.23%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	57.74%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0047

コンクリート

SPK25040157

單第0 -0014 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

勞務構成比：

37.14%

材料構成比: 59.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

37,478.00000

[illegible]

施工単価表

残存型枠及び残存化粧型枠
残存型枠工

S2030027

単第0 -0015 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.600	人			
型わく工	5.000	人			
普通作業員	3.200	人			
溶接工	2.700	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	1.700	日			
コンクリート殻処分費 無筋 有限会社トラスト	106.000	t			
諸雑費	19	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 残存型枠工 E=5 【F】型枠材(m2)組立部材含む			B=2 水抜きパイプ無		

施工単価表

頁0 -0049

基礎碎石
 碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下
 機械構成比: 5.04% 労務構成比: 74.10% RC-40 SPK25040034 単第0 -0016 表 1 m2 当り
 標準単価: 1,335.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	5.01%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.95%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	16.17%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0050

基礎碎石

SPK25040034

單第0 -0016 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.04% 勞務構成比:

74.10%

材料構成比: 20.86%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価：

m2 当り
1,335.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0051

防護コンクリート

V000001400

單第0 -0017 表

FRPM管 $\phi 500$

No.0~No.1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0052

管明示テープ工

SQ059

單第0 -0018 表

呼び径： $\phi = 500\text{mm} \times 6\text{m}$

100

m	当り
---	----

[illegible]

施工単価表

頁0 -0053

管理設シート工

巾15cm 2倍折込式【材工共】

VSE500

地色:茶,文字色:白

單第0 -0019 表

100

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0054

管明示シート工（青地，白文字）

SQ061

單第0 -0020 表

100

m	当り
---	----

[illegible]

施工単価表

頁0 -0055

ケーシングワイヤ設置工
被覆外径φ4.4mm【材工共】

VSE700

單第0 -0021 表

100

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0056

ホ リエチレンスリーブ 被覆工 φ500【材工共】

V000001500

單第0 -0022 表

100

m

当り

[illegible]

施工単価表

仕切弁室設置工
不断水仕切弁φ500【材工共】

V000000800

単第0 -0023 表

1

基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
铸铁製マンホール親子蓋φ900*φ600 T-14防水・浮上防止型 東広島市型デザイン蓋	1	組			
仕切弁室 下水道マンホール側塊 直壁A φ900×300H	1	個			
仕切弁室 コンクリート底版×2枚 1400×200×200H	1	個			
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工	1	組			単第0-0024 表
ブロック据付工 (斜壁,直壁等又はスラブの作業)	1	個			単第0-0025 表
無収縮モルタル 25kg袋	1.5	袋			
基礎碎石 碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	2.3	m2			単第0-0016 表
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

頁0 -0058

蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工

SG1D0044004

單第0 -0024 表

組 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0059

ブロック据付工
(斜壁、直壁等又はスラブの作業)

SG1D0044003

單第0 -0025 表

1

個 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0060

基礎コンクリート工 不斷水分岐、仕切弁

V000001000

單第0 -0026 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0061

基礎碎石 SPK25040034 単第0 -0027 表 1 m2 当り
 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40
 機械構成比: 4.78% 労務構成比: 70.31% 材料構成比: 24.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,407.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	4.75%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	20.46%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0062

基礎碎石

SPK25040034

單第0 -0027 表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

機械構成比: 4.78% 勞務構成比:

70.31%

材料構成比: 24.91%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価：

m2 当り
1,407.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0063

鑄鉄製仕切弁設置(機械施工)
呼び径 500mm

SQ150

單第0 -0028 表

基 当り

たて型

[illegible]

施工単価表

仕切弁室設置工
仕切弁φ500（偏心構造弁）【材工共】

V000000900

単第0 -0029 表

1

基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鋳鉄製マンホール親子蓋φ900*φ600 T-25防水・浮上防止型 スリップ防止鉄蓋(鋳物鋲型)	1	組			
仕切弁室 下水道マンホール側塊 直壁B φ900×600H	1	個			
仕切弁室 下水道マンホール側塊 直壁A φ900×300H	1	個			
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工	1	組			単第0-0024 表
ブロック据付工 (斜壁,直壁等又はスラブの作業)	1	個			単第0-0025 表
無収縮モルタル 25kg袋	1.5	袋			
基礎碎石 碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	3.2	m2			単第0-0016 表
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

頁0 -0065

フランジ継手工
呼び径：φ500mm

SQ048
JWWA 7.5 K

單第0 -0030 表

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0066

基礎コンクリート工 仕切弁φ500（偏心構造弁）

V000001100

單第0 -0031 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

ソフトシール仕切弁(φ500)室設置工
円形3号

V000000300

単第0 -0032 表

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁鉄蓋 東広島市仕様 φ500 T-25 ボルトナット含む	1	組			
レジンコンクリート製マンホール φ500 調整リング H=50	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ500 上部壁 H=200	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ500 中間壁 H=200	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ500 中間壁 H=300	3	個			
レジンコンクリート製マンホール φ500 下部壁 H=300	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ500 底板 H=40	1	個			
普通作業員	0.13	人			0.02+0.03+0.02+0.02+0.02+0.02=0.13
普通作業員	0.1	人			鉄蓋設置
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

頁0 -0068

フランジ継手工
呼び径：φ500mm

SQ048

單第0 -0033 表

1

口 当り

F 1 2

[illegible]

施工単価表

頁0 -0069

基礎コンクリート工 ソフトシール仕切弁φ500

V000001200

單第0 -0034 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0070

空気弁及び空気弁座設置

S0164

單第0 -0035 表

機械施工 呼び径 75mm

空氣弁設置

1

基 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0071

機-01_トラック(クレーン装置付)運転
ベーストラック4~4.5t積_吊能力2.9t

S9056

單第0 -0036 表

時間 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0072

フレンジ継手工

SQ048

單第0 -0037 表

呼び径：φ75（80）mm

JWWA 7.5 K

口 当り

[illegible]

施工単価表

空気弁室設置工
下水道用空気弁φ75（補修弁付）脱臭装置付 【材工共】

V000001300

単第0 -0038 表

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
铸铁製マンホール親子蓋φ900*φ600 T-14防水・浮上防止型 東広島市型デザイン蓋	1	組			
空気弁室 下水道マンホール側塊 直壁B φ900×600H	1	個			
空気弁室 コンクリート底版×2枚 1400×200×200H	1	個			
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工	1	組			単第0-0024 表
ブロック据付工 (斜壁,直壁等又はスラブの作業)	1	個			単第0-0025 表
無収縮モルタル 25kg袋	1.5	袋			
基礎碎石 碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	1.8	m2			単第0-0016 表
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

頁0 -0074

硬質塩化ビニル管布設工
呼び径 250mm

SG1D0006001

單第0 -0039 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0075

ポリエチレン管据付工
呼び径 200mm

SQ105

單第0 -0040 表

10

m	当り
---	----

[illegible]

施工単価表

頁0 -0076

ポリエチレン管（融着接合）継手工
呼び径200mm

SQ108

單第0 -0041 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0077

ポリエチレン管切断
呼び径 200mm

SQ110

單第0 -0042 表

1

口　　当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0078

フランジ継手工
呼び径：φ200mm

SQ048

單第0 -0043 表

F 1 2

1

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0079

管明示テープ工(ポリエチレン管)

呼び径：φ200

S0121

天端明示なし

單第0 -0044 表

100

m	当り
---	----

[illegible]

施工単価表

頁0 -0080

ポリエチレンスリーブ被覆工 φ200【材工共】

VSE400200

單第0 -0045 表

100

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0081

鑄鉄製仕切弁設置(機械施工)
 呼び径 200mm

SQ150

單第0 -0046 表

基 当 り

たて型

[illegible]

施工単価表

頁0 -0082

ソフトシール仕切弁(φ200)室設置工
円形1号

V000000200

単第0 -0047 表

1

基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁鉄蓋 東広島市仕様 φ200 T-25 ボルトナット・口径表示プレート等含む	1	組			
レジンコンクリート製マンホール φ250 上部壁 H=150	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ250 中間壁 H=200	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ250 中間壁 H=300	4	個			
レジンコンクリート製マンホール φ350-φ250 下部壁 H=300	1	個			
レジンコンクリート製マンホール φ550 底板 H=40	1	個			
普通作業員	0.11	人			0.06+0.01*5=0.11
普通作業員	0.06	人			鉄蓋設置
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

頁0 -0083

砂基礎工(機械施工)

SG1D0019002

單第0 -0048 表

1

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0084

碎石基礎工(機械施工)

SG1D0020002

單第0 -0049 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0050 表

頁0 -0085

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	6.0	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.6	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0051 表

頁0 -0086

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
特殊作業員	2.4	人			
普通作業員	7.2	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	12.5	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0052 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.8	人			
特殊作業員	2.8	人			
普通作業員	8.4	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	13.4	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0053 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	3.1	人			
特殊作業員	3.1	人			
普通作業員	9.3	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	14.6	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=5 掘削深	3.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0054 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0055 表

頁0 -0090

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0056 表

頁0 -0091

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.1	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0057 表

頁0 -0092

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.2	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=5 掘削深	3.5m以下	

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0058 表

頁0 -0093

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.6	人			
特殊作業員	0.6	人			
普通作業員	1.8	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置 C=1 水圧式パイプサポート H=1 -			B=1 設置段数 1段(掘削深2.0m以下) D=1 - L=1 -		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0059 表

頁0 -0094

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.5	人			
特殊作業員	0.5	人			
普通作業員	1.5	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 撤去 C=1 水圧式パイプサポート			B=1 設置段数 1段(掘削深2.0m以下)		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0060 表

頁0 -0095

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.2	人			
特殊作業員	1.2	人			
普通作業員	3.6	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置 C=1 水圧式パイプサポート H=1 -			B=2 設置段数 2段(掘削深3.5m以下) D=1 - L=1 -		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0061 表

頁0 -0096

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 撤去 C=1 水圧式パイプサポート			B=2 設置段数 2段(掘削深3.5m以下)		

施工単価表

切梁・腹起し設置,撤去
設置

S1050039

単第0 -0062 表

10
t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			
とび工	1.900	人			
溶接工	1.000	人			
普通作業員	1.000	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	1.000	日			
諸雑費	5	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 設置 C=1 -			B=2 D=1	火打ブロックを使用する ラフテレーンクレーン25t吊	

施工単価表

切梁・腹起し設置,撤去
撤去

SHD10019

単第0 -0063 表

10 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.500	人			
とび工	1.200	人			
溶接工	0.500	人			
普通作業員	0.500	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.500	日			
諸雑費	7	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=2 撤去 C=1 -			B=2 D=1	火打ブロックを使用する ラフテレーンクレーン25t吊	

施工単価表

頁0 -0099

H型鋼200型賃料
1回使用

S0850

單第0 -0064 表

供用日数10日

t 当り[illegible]

施工単価表

頁0 -0101

横矢板撤去

SHD10027

單第0 -0066 表

10

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0102

山留材賃料

VHD10013

單第0 -0067 表

1 t 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0103

底部工(組立式)(組立0号マンホール)

SG1D0052001

單第0 -0068 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0104

モルタル上塗り(マンホール用)

SG1E0044003

單第0 -0069 表

1

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0105

組立1号マンホール

SG1D0053002

單第0 -0070 表

箇所 当り

1号(内径900mm) 深さ3m以下

[illegible]

施工単価表

頁0 -0106

底部工(組立式)(組立0号マンホール)

SG1D0052001

單第0 -0071 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0107

組立2号マンホール
2号(内径1200mm) 深さ4m以下

SG1D0054002

單第0 -0072 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0108

底部工(組立式)(組立2号マンホール)

SG1D0054001

單第0 -0073 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0109

底部工(組立式)(組立3号マンホール)

SG1D0055001

單第0 -0074 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0110

外副管取付工

SG1D0051001

單第0 -0075 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0111

外副管継手支持コンクリート

V000000600

單第0 -0076 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0112

基礎碎石		SPK25040034		単第0 -0077 表	
碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下		RC-40		1	
機械構成比: 5.33%		労務構成比: 78.32%		標準単価: 1	
		材料構成比: 16.35%		m2 当り	
		市場単価構成比: 0.00%		1,263.60000	
代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	5.30%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	11.39%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0113

基礎碎石

SPK25040034

單第0 -0077 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.33% 勞務構成比:

78.32%

材料構成比: 16.35%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価：

m2 当り
1,263.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0114

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0078 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0115

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0078 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

勞務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

700.44000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0116

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 12.85% 労務構成比: 81.24% 材料構成比: 5.91% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040306 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0079 表 1 m2 当り
標準単価: 217.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1 アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り			B=1 D=1 G=1 障害等無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0117

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 44.05%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)
労務構成比: 39.87%

単第0 -0080 表
材料構成比: 16.08%

標準単価: 1
m3 当り
3,615.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=46 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

施工単価表

頁0 -0118

不陸整正
補足材料無し

SPK25040234

単第0 -0081 表

1
標準単価：
m2 当り
174.53000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	17.28%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	2.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	2.14%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
運転手(特殊)	35.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	14.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	11.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.56%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0119

**不陸整正
補足材料無し
機械構成比：**

SPK25040234

單第0 -0081 表

1

m2 当り

174.53000

標準単価：

市場単価構成比: 0.00%

6.56%

材料構成比:

71.86%

勞務構成比：

21.58%

[illegible]

施工単価表

床掘り
土砂 平均施工幅1m以上2m未満
機械構成比: 19.72% 労務構成比: 66.35% 材料構成比: 13.93% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040015
土留方式無し 障害無し

単第0 -0082 表
1
標準単価: 290.57000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	19.72%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	66.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0121

基層(車道・路肩部)

SPK25040242

単第0 -0083 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.63%

労務構成比:

12.02%

材料構成比: 86.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,532.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.32%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.43%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.40%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.87%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0122

基層(車道・路肩部)
平均幅員3.0m超
機械構成比: 1.63% 労務構成比: 12.02% 材料構成比: 86.35% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040242
1層当り平均仕上厚50mm

単第0 -0083 表

1
標準単価:

m2 当り
1,532.10000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)		77.19%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm			TTPC00023 TTPT00281
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		8.47%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用			TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油		0.58%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=4 C=8 G=1 I=1	平均幅員3.0m超 再生粗粒度アスコン(20) - -(全ての費用)			B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)							

施工単価表

頁0 -0123

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0084 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.44%

労務構成比:

10.68%

材料構成比: 87.88%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,723.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.92%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.14%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.13%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.77%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0124

表層(車道・路肩部)
平均幅員3.0m超
機械構成比: 1.44% 労務構成比: 10.68% 材料構成比: 87.88% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040244
1層当り平均仕上厚50mm

単第0 -0084 表

1
標準単価:

m2 当り
1,723.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	84.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.57%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.51%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=6 G=1 I=1	平均幅員3.0m超 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)		B=50 E=1 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-4 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0125

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0085 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当たり平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43% 労務構成比:

44.45%

材料構成比: 55.12%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,884.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.62%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.29%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生細粒度(13)	50.40%		細粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00025 TTPT00282
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.49%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0126

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0085 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2

当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 44.45%

材料構成比: 55.12%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,884.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.17%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=17 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生細粒度アスファルト混合物(13) -(全ての費用)		B=30 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0127

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0086 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.72%

労務構成比:

18.33%

材料構成比:

75.95%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚150mm 1層施工

機械構成比: 5.72%

労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,289.30000

RC-40

SPK25040235

単第0 -0086 表

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40～0mm	74.21%		クラッシャー 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0129

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0087 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08% 材料構成比: 51.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 637.83000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0130

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0087 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08% 材料構成比: 51.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 637.83000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0131

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK25040238

単第0 -0088 表

機械構成比: 4.66% 労務構成比: 69.96% 材料構成比: 25.38% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 920.81000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.78%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.66%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	25.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	23.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360

施工単価表

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.66%

労務構成比: 69.96%

材料構成比: 25.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 920.81000

SPK25040238

単第0 -0088 表

1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	1.85%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0133

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0089 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当たり平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43% 労務構成比:

44.34%

材料構成比: 55.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,891.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.57%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	50.52%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.48%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0134

表層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比: 0.43%

SPK25040244

1層当り平均仕上厚30mm

労務構成比: 44.34%

材料構成比: 55.23%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0089 表

1

標準単価:

m2

当り

2,891.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.17%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=7 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(13) - -(全ての費用)		B=30 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0090 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
路面標示用塗料(JISK5665_3種1号) 溶融,鉛・クロムフリー ガラスビーズ含有量15～18%_黄	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=2 黄色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0136

区画線設置(溶融式)

SDT00001

單第0 -0090 表

1000

m

当り

実線_15cm

[illegible]

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0091 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0138

区画線設置(溶融式)

SDT00001

單第0 -0091 表

実線_15cm

m

当り

[illegible]

施工単価表

組み合わせL型側溝撤去復旧

V000000400

単第0 -0092 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.823	m3			単第0-0014 表
残存型枠及び残存化粧型枠 残存型枠工	2.1	m2			単第0-0015 表
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	8.5	m2			単第0-0077 表
歩車道境界ブロック B種(180/205×250×600) 片斜片面R 再利用設置 基礎碎石無し	10	m			単第0-0093 表
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	0.823	m3			単第0-0094 表
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	0.85	m3			単第0-0095 表
歩車道境界ブロック撤去 再利用	10	m			単第0-0096 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0 -0140

歩車道境界ブロック

SPK25040290

単第0 -0093 表

B種(180/205×250×600) 片斜片面R

再利用設置 基礎碎石無し

1

標準単価：m 当り

機械構成比：3.71%

労務構成比：95.13%

材料構成比：1.16%

市場単価構成比：0.00%

3,572.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回小型バックホウ(クローラ) 山積0.09m3(平積0.07)吊能力0.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.71%		小型バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・クレーン機能付] 山積0.09m3(平積0.07m3) 吊能力0.9t		KTPC00053 KTPT00053
特殊作業員	36.88%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	33.06%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	20.18%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.16%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=2 E=2 再利用設置 基礎碎石無し			B=2 F=4 B種(180/205×250×600) 片斜片面R 均し基礎コンクリート無し		

施工単価表

頁0 -0141

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0094 表

m3

当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0095 表

1
標準単価: m3 当り
2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

歩車道境界ブロック撤去
再利用

SPK25040292

単第0 -0096 表

1
標準単価：
m 当り
1,470.90000

機械構成比： 3.96% 労務構成比： 94.58% 材料構成比： 1.46% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.22m3(平積0.16) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.96%		小型バックホウ [クローラ型・超小旋回型] 山積0.22m3		KTPC00002 KTPT00002
普通作業員	30.07%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.33%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	17.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	16.73%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.46%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 再利用					

施工単価表

頁0 -0144

歩車道境界ブロック撤去 再利用

SPK25040292

單第0 -0096 表

1 m 当り

機械構成比:	3.96%	勞務構成比:	94.58%	材料構成比:	1.46%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	1,470.90000
--------	-------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	-------------

[illegible]

施工単価表

I型水路撤去復旧

V000000500

単第0 -0097 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	2.39	m3			単第0-0014 表
残存型枠及び残存化粧型枠 残存型枠工	17.136	m2			単第0-0015 表
基礎碎石 碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	11.85	m2			単第0-0016 表
防護柵設置工(Gp) コンクリート建込 メッキ品_Gp-Bp-2B [規]20m未満	10	m			単第0-0098 表
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	2.39	m3			単第0-0094 表
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	1.78	m3			単第0-0095 表
防護柵設置工(Gp) 防護柵撤去 コンクリート建込	10	m			単第0-0099 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0 -0146

防護柵設置工(Gp) コンクリート建込
メッキ品_Gp-Bp-2B

SS000133

單第0 -0098 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0147

防護柵設置工(Gp) 防護柵撤去
コンクリート建込

SS000137

單第0 -0099 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0148

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)

単第0 -0100 表
1
標準単価: 1,790.50000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

頁0 -0149

鉄筋コンクリート管撤去工
呼び径 250mm

SG1D1071001

單第0 -0101 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0150

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付1.7t吊_山積0.28m3

S9035

單第0 -0102 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0151

殻運搬
Co(鉄筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)

単第0 -0103 表
1
標準単価: 2,211.80000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付BT2t積2.9t吊
機械構成比: 13.79% 労務構成比: 83.40% 材料構成比: 2.81% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040411
片道運搬距離2.0km以下

単第0 -0104 表
1
標準単価: 960.27000
t 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.79%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=2 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下			B=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0153

潜水ポンプ運転工
既設管径 250mm

SG1D2300001

單第0 -0105 表

1 目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0154

工事用水中モーターポンプ(潜水ポンプ)損料

SG1D2300Z01

單第0 -0106 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0155

機-16_発動発電機(ディーゼル発電機)運転
定格容量5kVA

SM1600042

單第0 -0107 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0156

据付・撤去工

SG1D0042002

單第0 -0108 表

1

現場 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0157

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬	S1000007
運搬距離 3.1km	製品長 12m以内

單第0 -0109 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0158

基本運賃

S1000009

單第0 -0110 表

運搬距離 3.1km

製品長 12m以内 運搬質量 4.51t

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0159

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0111 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

試掘工

V000000700

単第0 -0112 表

頁0 -0160

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	22	m			単第0-0078 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	6	m2			単第0-0079 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	0.6	m3			単第0-0080 表
床掘り 土砂 現場制約あり	9	m3			単第0-0113 表
土砂等運搬 現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.5km以下(0.3km超)	9	m3			単第0-0114 表
機械投入埋戻工(小型バックホウ)	8	m3			単第0-0115 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	9	m3			単第0-0007 表
購入土 補足土(処理土) シンクコンサルタント株式会社田万里リサイ	8	m3			
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	6	m2			単第0-0117 表
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚170mm 2層施工 RM-30	6	m2			単第0-0118 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当たり平均仕上厚30mm	6	m2			単第0-0119 表
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0161

床掘り

SPK25040015

單第0 -0113 表

土砂 現場制約あり

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 勞務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

10,668.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0162

土砂等運搬

現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 20.25%

SPK25040002

DID区間無し 距離0.5km以下(0.3km超)

労務構成比: 71.03%

材料構成比: 8.72%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0114 表

1

標準単価:

m3 当り

1,827.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 F=4 現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 距離0.5km以下(0.3km超)			B=7 D=1 人力 DID区間無し		

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0115 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0116 表 100/65
タンパ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6 材料別途		

施工単価表

頁0 -0164

機-18_小型バックホウ運転

SM1802010

單第0 -0116 表

113_標準型 排2

山積0.13m³(平積0.10m³)

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0165

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚150mm 1層施工

機械構成比: 5.00%

労務構成比: 75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

RC-40

SPK25040236

単第0 -0117 表

1

標準単価:

m2

857.31000

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	17.77%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00008 TTPT00352

施工単価表

頁0 -0166

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚150mm 1層施工

機械構成比: 5.00%

労務構成比: 75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 857.31000

RC-40

SPK25040236

単第0 -0117 表

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	1.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0167

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚170mm 2層施工

SPK25040238

単第0 -0118 表

機械構成比: 4.40% 労務構成比: 66.09% 材料構成比: 29.51% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,949.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.63%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.56%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	23.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.93%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.44%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	27.68%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚250mm		TTPC00010 TTPT00361

施工単価表

頁0 -0168

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚170mm 2層施工

機械構成比: 4.40%

労務構成比: 66.09%

材料構成比: 29.51%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,949.60000

SPK25040238

単第0 -0118 表

1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	1.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=170 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):170.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0169

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0119 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当たり平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43% 労務構成比:

44.02%

材料構成比: 55.55%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,638.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.26%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.15%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	21.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	55.32%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.18%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0170

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)
機械構成比: 0.43% 労務構成比: 44.02% 材料構成比: 55.55% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040244
1層当り平均仕上厚30mm

単第0 -0119 表
標準単価: 1
m2 当り
2,638.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=7 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(13) -(全ての費用)		B=30 E=5 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 瀝青材料無し -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0171

試掘工
歩道部

V000001600

単第0 -0120 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	7	m			単第0-0078 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	2	m2			単第0-0079 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	0.06	m3			単第0-0080 表
床掘り 土砂 現場制約あり	3	m3			単第0-0113 表
土砂等運搬 現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.5km以下(0.3km超)	3	m3			単第0-0114 表
機械投入埋戻工(小型バックホウ)	3	m3			単第0-0115 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	3	m3			単第0-0007 表
購入土 補足土(処理土) シンクコンサルタント株式会社田万里リサイ	3	m3			
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	2	m2			単第0-0117 表
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚170mm 2層施工 RM-30	2	m2			単第0-0118 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	2	m2			単第0-0121 表
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0172

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0121 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43% 労務構成比:

44.13%

材料構成比: 55.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,632.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.26%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.15%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	21.50%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生細粒度(13)	55.21%		細粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00025 TTPT00282
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.18%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)
機械構成比: 0.43%

SPK25040244
1層当り平均仕上厚30mm
労務構成比: 44.13%

材料構成比: 55.44%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0121 表

1
標準単価:

m2 当り
2,632.30000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油		0.04%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=17 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生細粒度アスファルト混合物(13) -(全ての費用)			B=30 E=5 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 瀝青材料無し -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)							

施工単価表

頁0 -0174

通水試験
管径：800mm以下

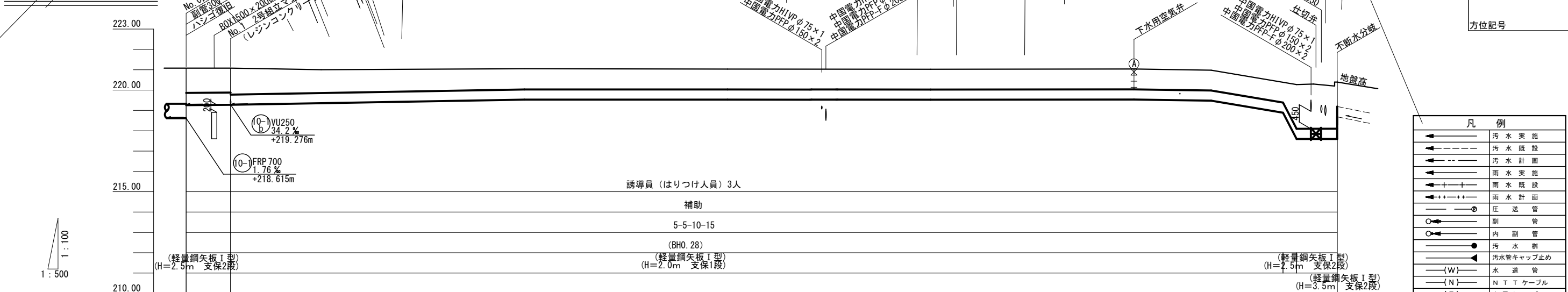
SQ400
給水車で注水する

單第0 -0122 表

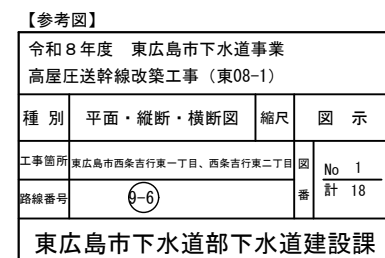
1

目 当り

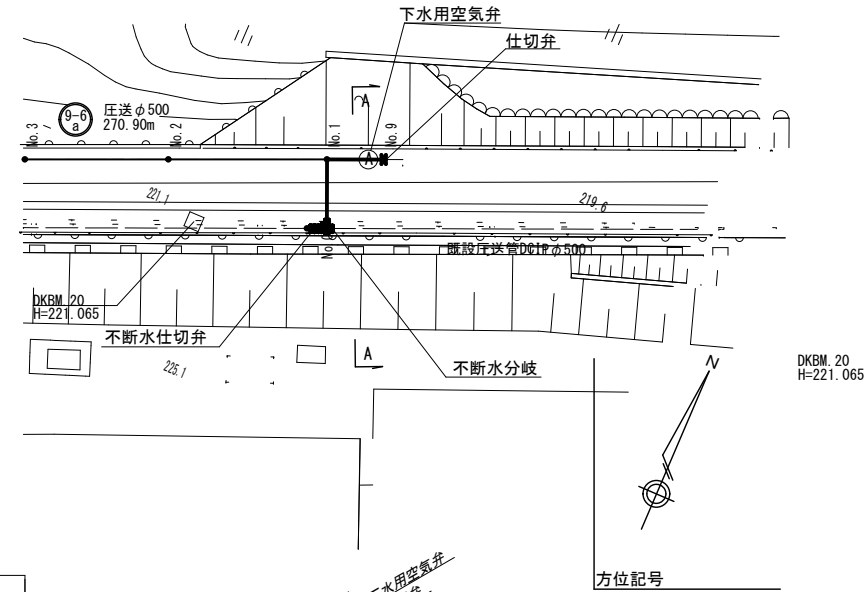
[illegible]



凡 例	
	汚 水 実 施
	汚 水 既 設
	汚 水 計 画
	雨 水 実 施
	雨 水 既 設
	雨 水 計 画
	圧 送 管
	副 管
	内 副 管
	汚 水 樹
	汚水管キャップ止め
	水 道 管
	N T T ケーブル
	中 電 ケーブル
	橋下マンホール
	1号マンホール
	2号マンホール
	3号マンホール
	特0号マンホール・樹
	0号組立マンホール
	1号組立マンホール
	2号組立マンホール
	3号組立マンホール
	小型マンホール
	小型マンホール(塩ビ製)
	特殊マンホール
	参 考 表 示
	()



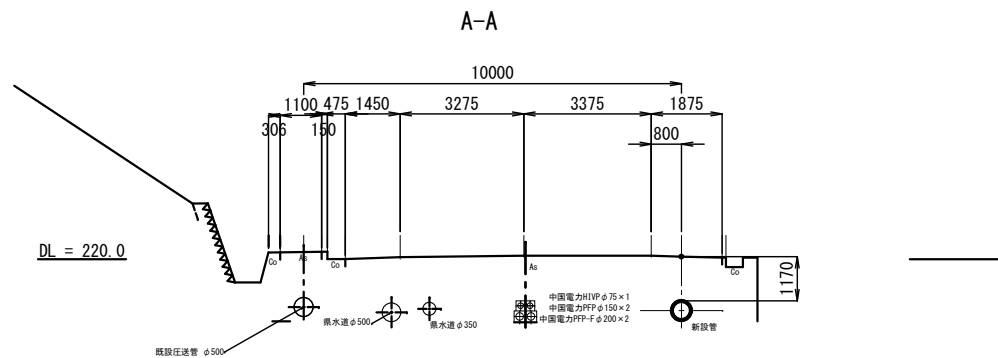
平面図 1:500
(新設管)



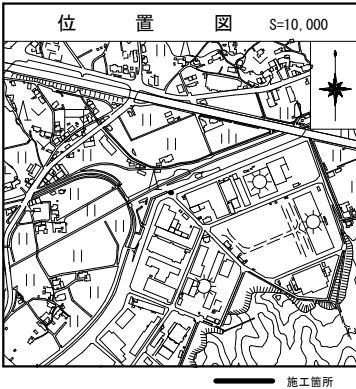
縦断面図 V=1:100
H=1:500
(新設管)



横断面図 1:100
(新設管)

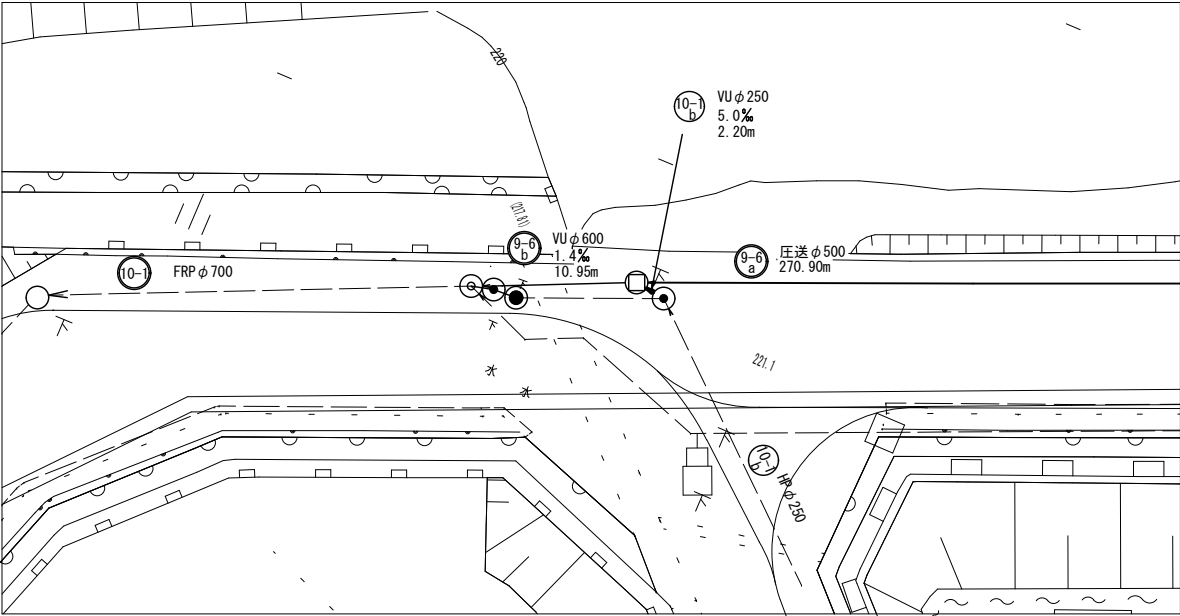
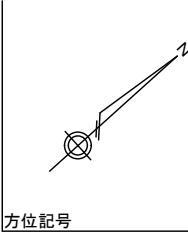


凡 例	
	汚 水 実 施
	汚 水 既 設
	汚 水 計 画
	雨 水 実 施
	雨 水 既 設
	雨 水 計 画
	圧 送 管
	副 管
	内 副 管
	汚 水 樹
	汚水管キャップ止め
	水 道 管
	N T T ケーブル
	中 電 ケーブル
	横円マンホール
	1号マンホール
	2号マンホール
	3号マンホール
	特0号マンホール・樹
	0号組立マンホール
	1号組立マンホール
	2号組立マンホール
	3号組立マンホール
	小型マンホール
	小型マンホール(塩ビ製)
	特殊マンホール
	参 考 表 示

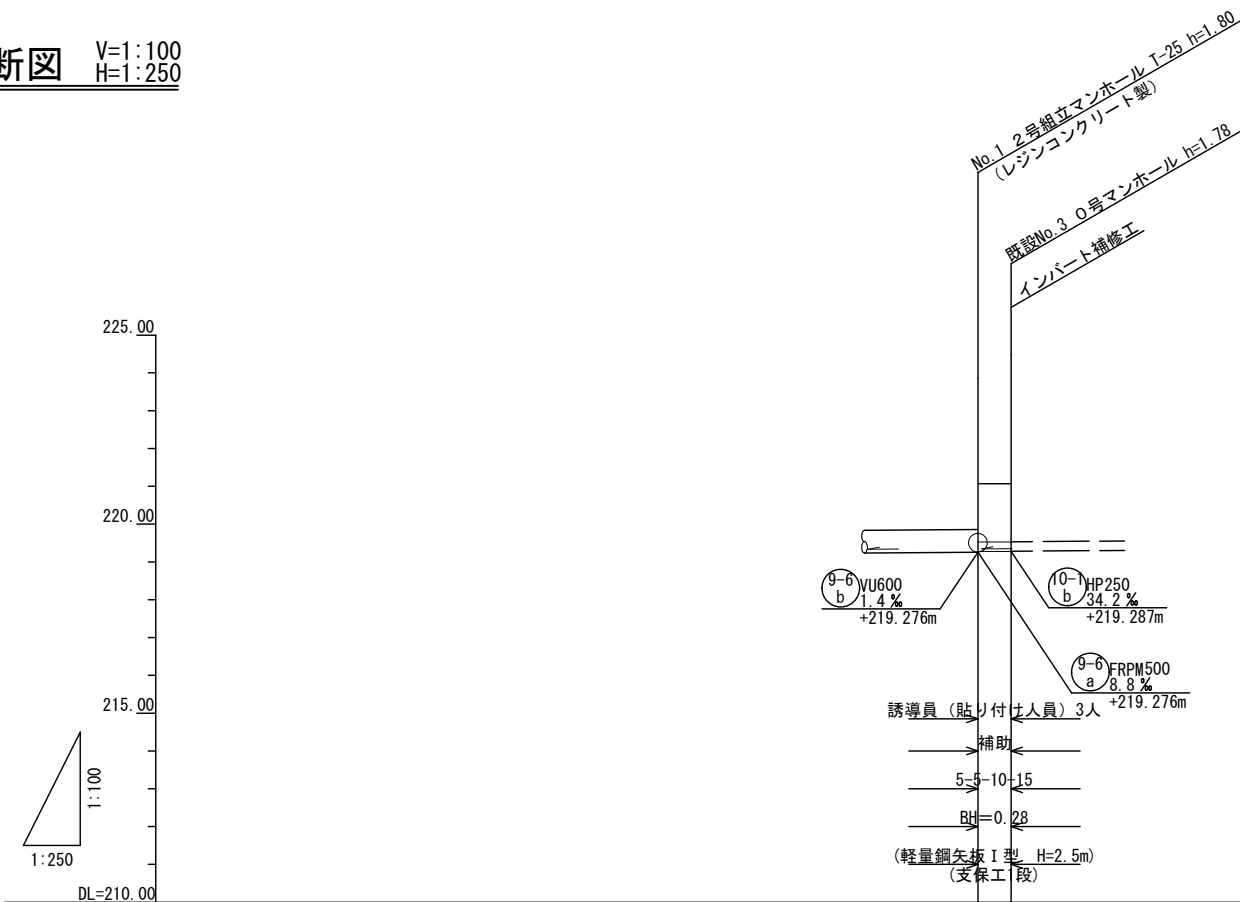


【参考図】			
令和8年度 東広島市下水道事業 高屋圧送幹線改築工事（東08-1）			
種 別	平面・縦断・横断面図	縮尺	図 示
工事箇所	東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目	図 番	No. 2
路線番号	(9-6)	計	18
東広島市下水道部下水道建設課			

汚水平面図 S=1:250

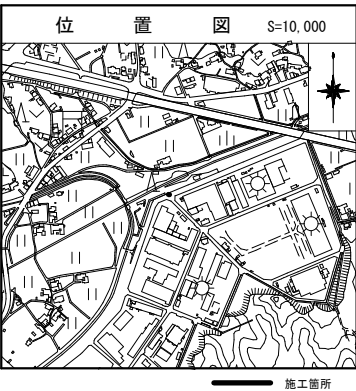


汚水縦断図 V=1:100
H=1:250



路線番号		
管径	mm	10-1 VU250
勾配	‰	5.0
区間距離	m	2.20
地盤高	m	221.08 221.07
土被り	m	1.55 1.53 1.53
管底高	m	219.276 219.287 219.287
掘削深	m	1.90 1.88
追加距離	m	0.00 2.20

凡 例	
←	汚水実施
---←	汚水既設
---←	汚水計画
←	雨水実施
←++	雨水既設
←++++	雨水計画
—●—	圧送管
○	副管
○	内副管
●	汚水樹
▲	汚水管キャップ止め
—(W)—	水道管
—(N)—	N T ケーブル
—(E)—	中電ケーブル
●	橋門マンホール
○	1号マンホール
○	2号マンホール
○	3号マンホール
○	特0号マンホール・樹
○	0号組立マンホール
○	1号組立マンホール
○	2号組立マンホール
○	3号組立マンホール
○	小型マンホール
○	小型マンホール (塩ビ製)
○	特殊マンホール
()	参考表示



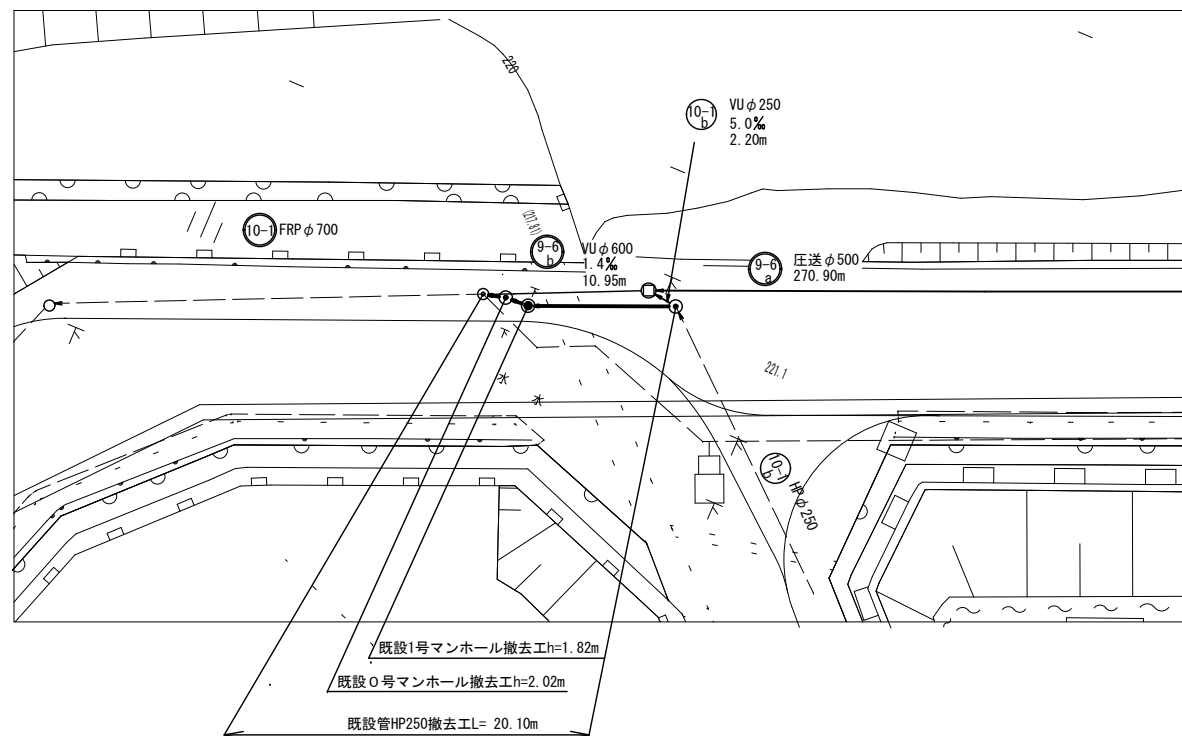
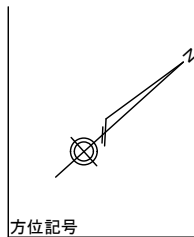
【参考図】

令和8年度 東広島市下水道事業
高屋圧送幹線改築工事(東08-1)

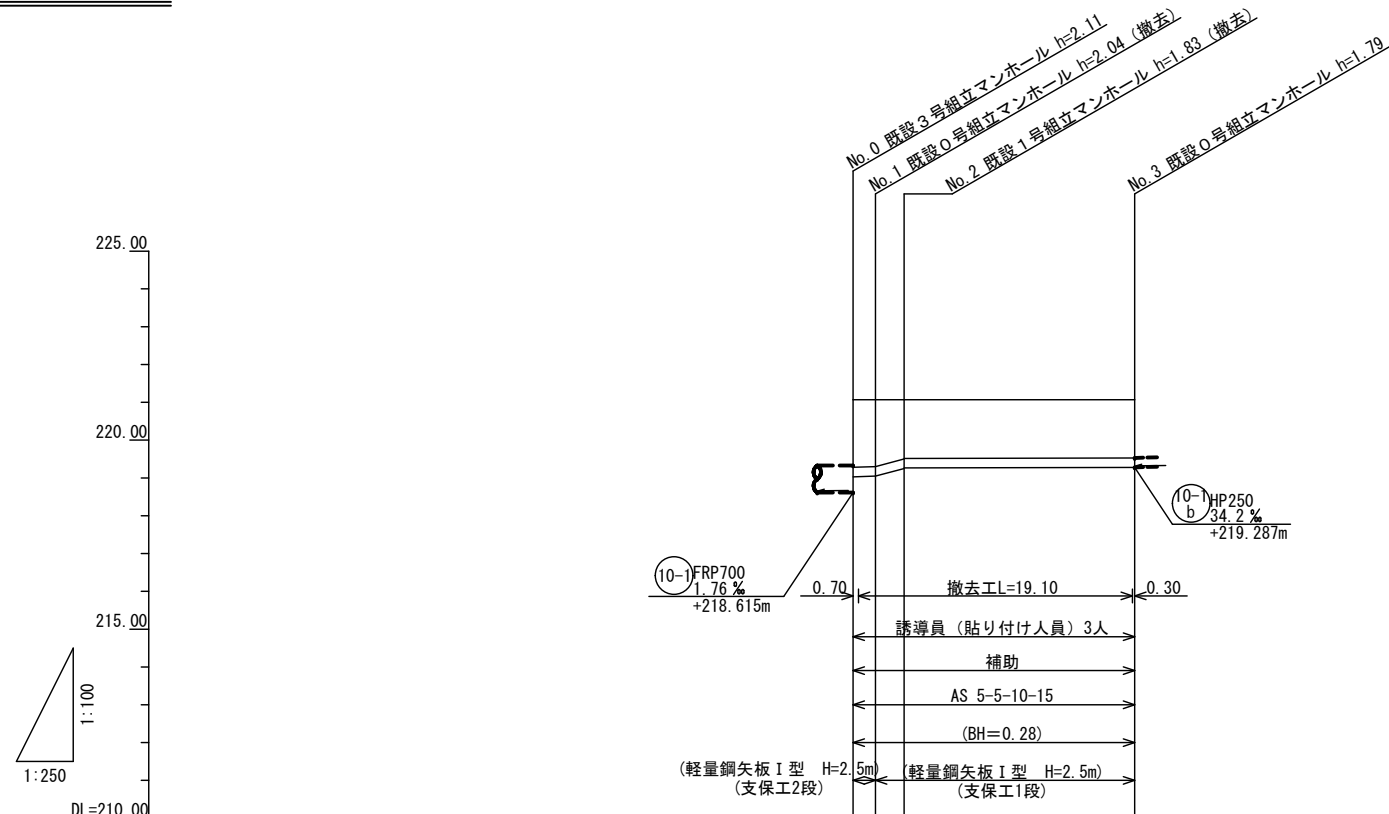
種 別	平面・縦断・横断図	縮尺	図 示	
工事箇所	東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目		図 番	No. 3 計 18
路線番号	10-1 b			

東広島市下水道部下水道建設課

污水平面图 S=1:250

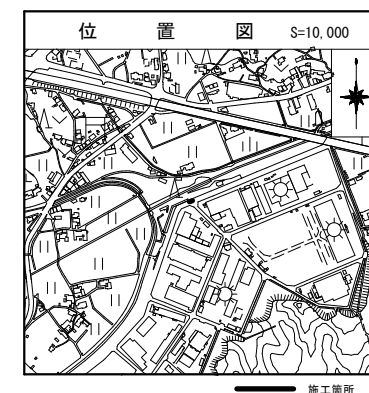


汚水縦断図 V=1:100
H=1:250



路線番号			(10-1) b	
管径	mm		HP250	
勾配	%o			
区間距離	m	1.48	3.37	15.25
地盤高	m	221.07 221.07 221.08		221.08
土被り	m	1.83 1.76 1.74 1.95 1.95		1.52
管底高	m	218.965 219.030 219.090 219.250 219.280 219.266		219.287
掘削深	m	2.13 2.07 2.05 1.86 1.84		1.82
追加距離	m	0.00 1.48 4.85		20.10

凡 例	
	汚 水 実 施
	汚 水 既 設
	汚 水 計 画
	雨 水 実 施
	雨 水 既 設
	雨 水 計 画
	圧 送 管
	副 管
	内 副 管
	汚 水 樹
	汚水管キャップ止め
	水 道 管
	N T T ケーブル
	中 電 ケーブル
	橋内マンホール
	1号マンホール
	2号マンホール
	3号マンホール
	特0号マンホール・樹
	0号組立マンホール
	1号組立マンホール
	2号組立マンホール
	3号組立マンホール
	小型マンホール
	小型マンホール(塩ビ製)
	特殊マンホール
	() 参 考 表 示



【参考図】

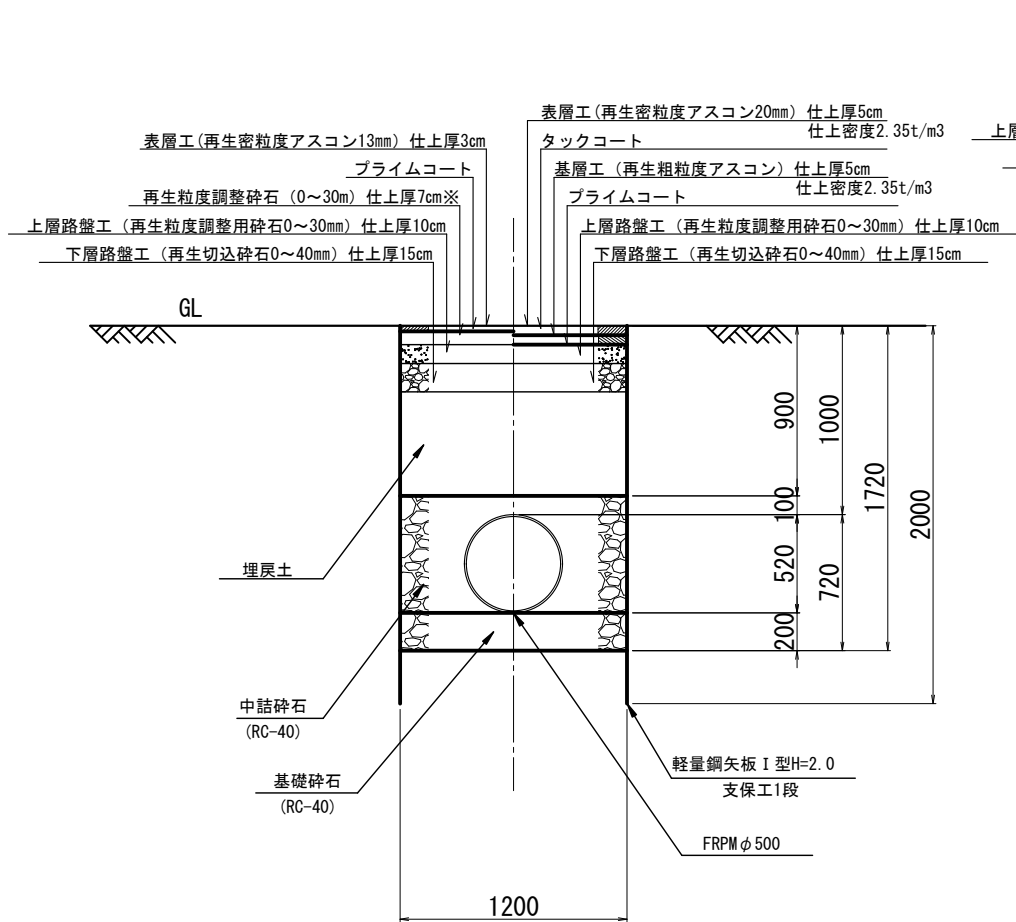
令和 8 年度 東広島市下水道事業 高屋匠庄幹線改築工事(東08-1)			
種 別	平面・縦断・横断面図	縮尺	図 示
工事箇所	東広島市西条吉原東一丁目、西条吉原東二丁目	図	No. 4
路線番号	(10-1) b	番	計 18
東広島市下水道部下水道建設課			

土工標準図

S=1:20

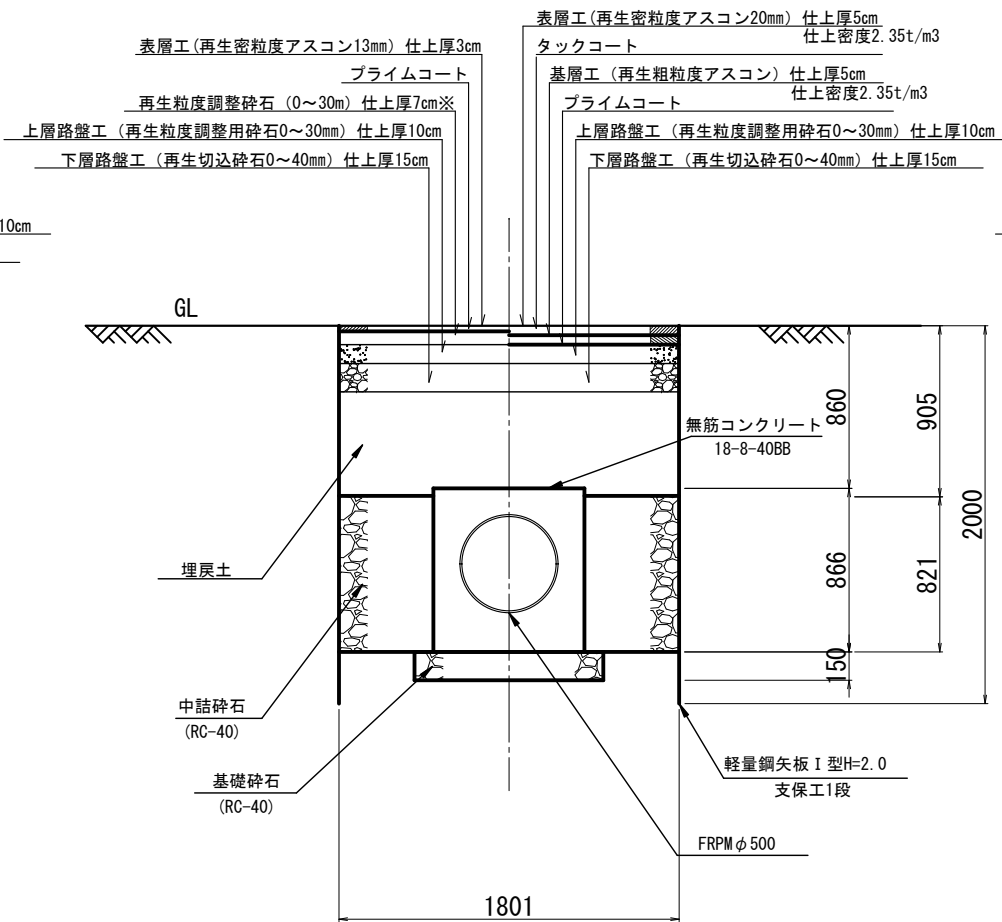
FRPM管布設
(φ500)

仮復旧 本復旧



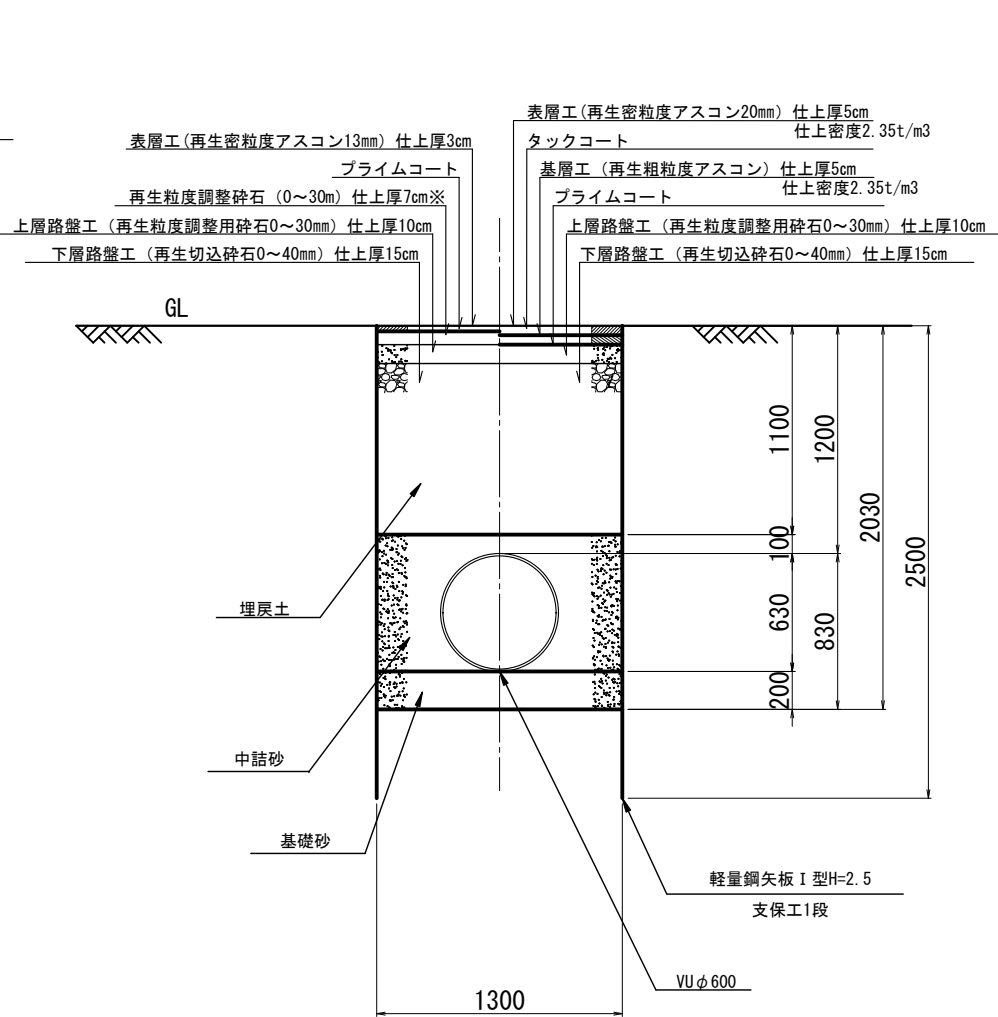
FRPM管布設
(φ500ーコンクリート防護箇所)

仮復旧 本復旧



VU管布設
(φ600)

仮復旧 本復旧



※本材料は舗装剥ぎ取り時の不陸整正用として使用するため、復旧形態に合わせた材料選定を行う。

【参考図】

令和8年度 東広島市下水道事業 高圧圧送幹線改築工事（東08-1）			
種 別	標準断面図	縮尺	1:20
工事箇所	東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目	図 番	No. 5 計 18
路線番号	(9-6)		
東広島市下水道部下水道建設課			

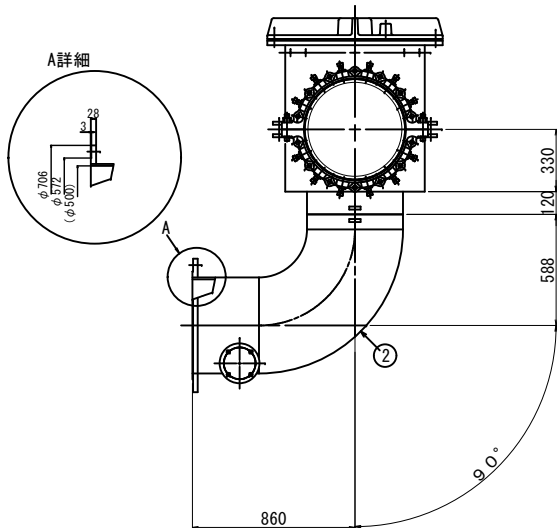
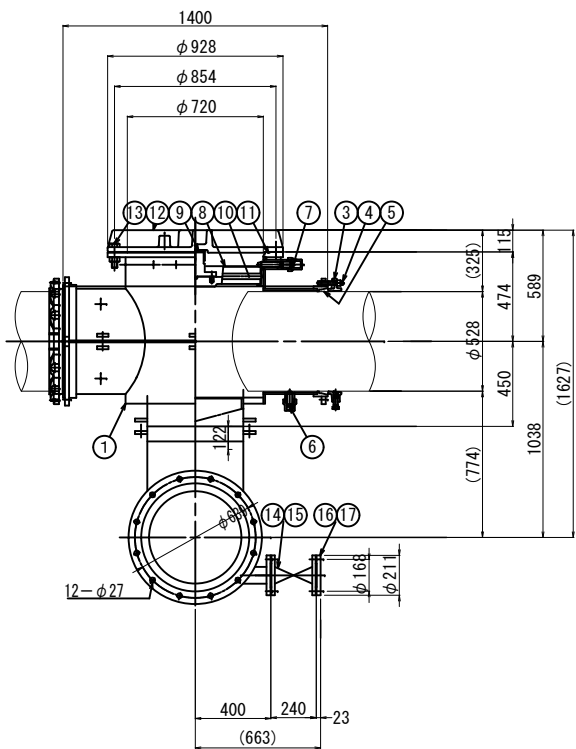
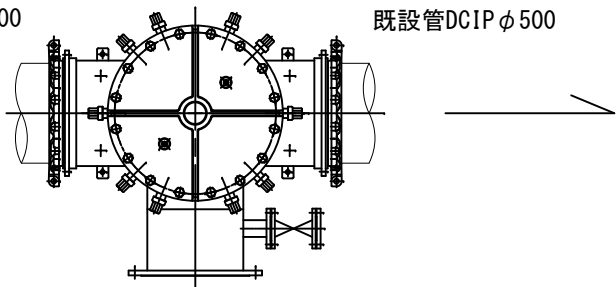
不断水分岐構造図

不断水機器構造図

S=1:20

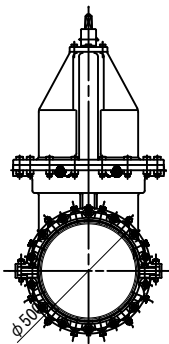
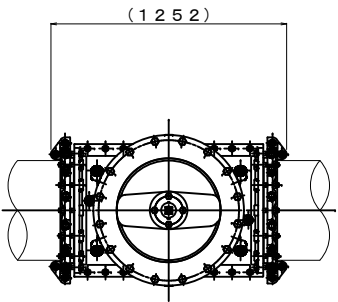
既設管DC1Pφ500

既設管DC1Pφ500

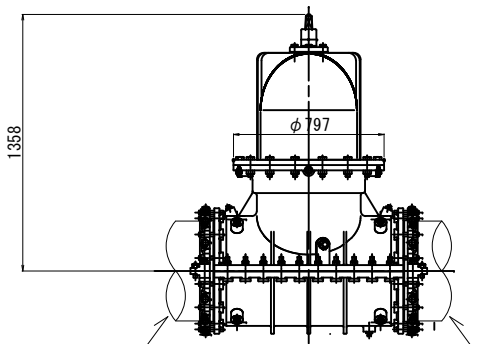


A詳細

不断水仕切弁構造図



既設管DC1Pφ500



既設管DC1Pφ500

17		六角ボルト・ナット	SUS304	8組	M16 (ナット焼付防止処理)	
16		フランジふた	SS400	1	呼び径75	
15		G F形ガスケット1号	SBR	2	呼び径75	
14		水道用仕切弁		1	呼び径75	
13		六角ボルト・ナット	SUS304	16組	M30 (ナット焼付防止処理)	
12		本体蓋	FCD450-10	1		
11		丸ゴムガスケット	SBR	1		
10		丸ゴムガスケット	SBR	1		
9		ライナー・キャップ	SS400	1式		
8		中蓋	FCD450-10	1		
7		中蓋固定ねじ	SCM435	10	M30	
6		本体固定ねじ	S45C	8	M30	
5		ゴム輪 (K形)	SBR	2	呼び径500	
4		T頭ボルト・ナット	FCD420-10	28組	M20	
3		二つ割離脱防止押輪 (CMB-2)	FCD450-10	2組	呼び径500	
2		90度分岐管	SS400	1	分岐呼び径: 500 分岐形状: RF形フランジ	
1		本体	SS400	1組		
部番	図番	名称	材質	個数	摘要	質量 [kg]

【参考図】

令和8年度 東広島市下水道事業
高屋圧送幹線改築工事 (東08-1)

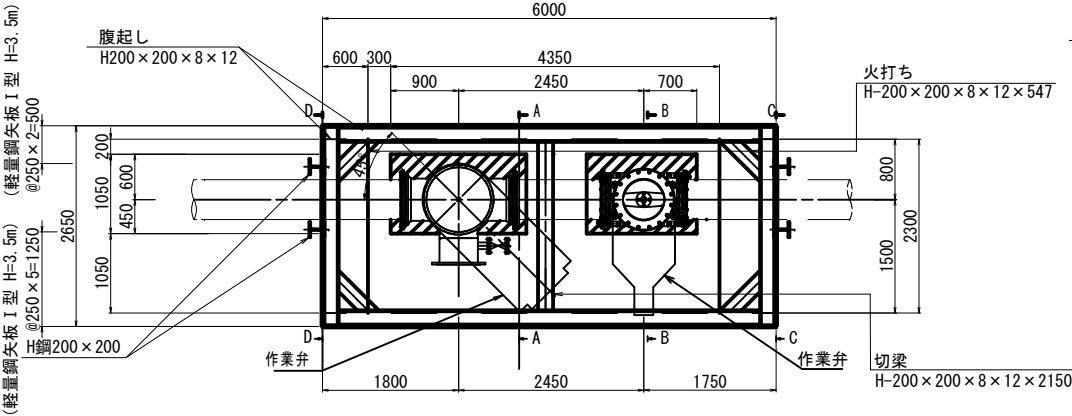
種別	不断水機器構造図	縮尺	1:20
工事箇所	東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目	図番	No. 6
路線番号	(9-6)	番	計 18

東広島市下水道部下水道建設課

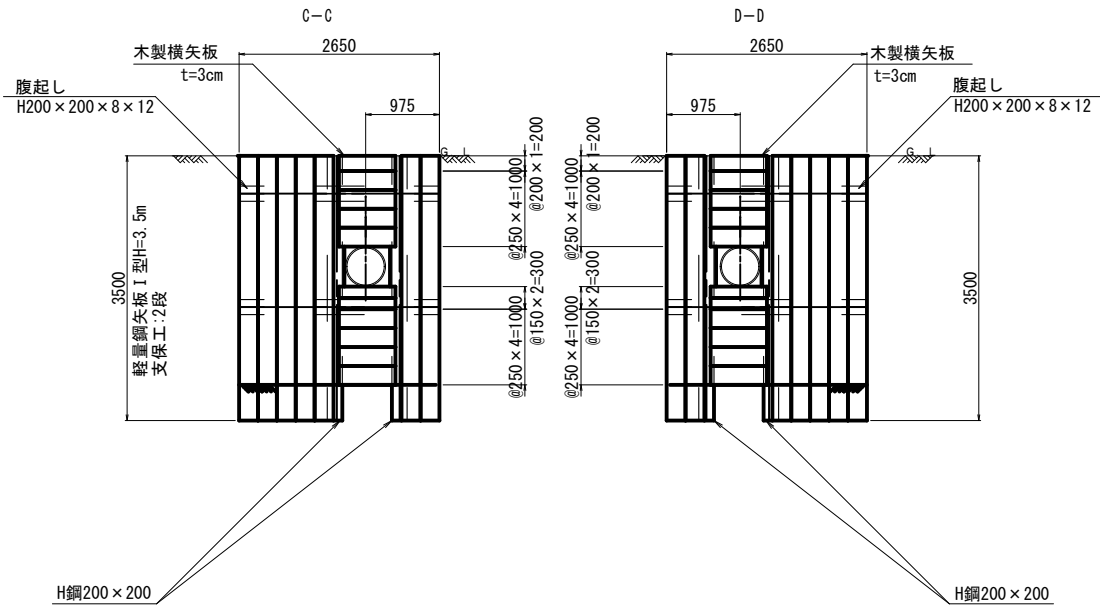
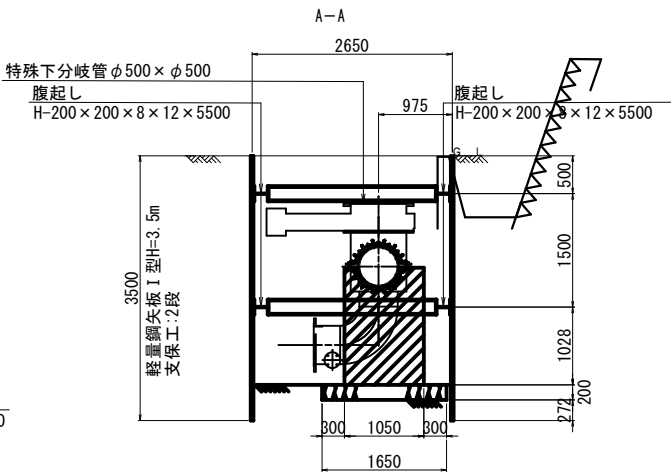
不断水仕切弁仮設図
S=1:50

不断水機器配置図

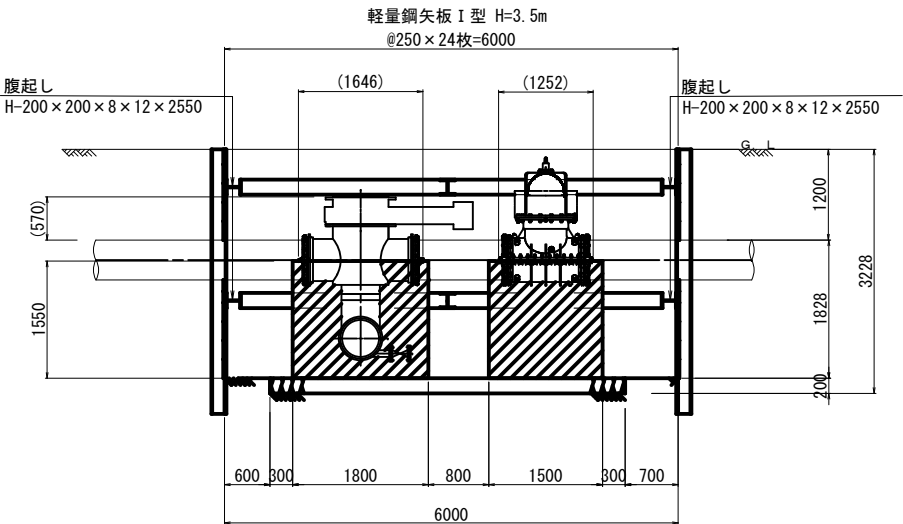
平面図



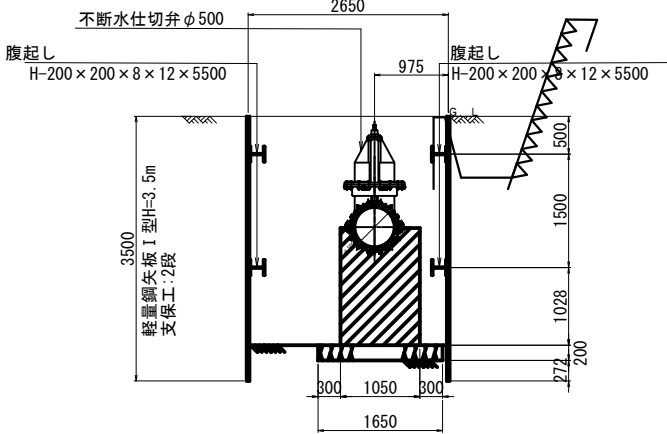
断面図



側面図



B-B



- 不断水工法工順
- ①不断水仕切弁 φ500取付
 - ②特殊下分岐管 φ500×φ500取付（溶接工）
 - ③水压テスト
 - ④塗装補修
 - ⑤支持コンクリート打設、養生
 - ⑥バイパス配管接続
 - ⑦既設管穿孔、特殊下分岐弁中蓋挿入
 - ⑧特殊下分岐管バイパス方向通水開始
 - ⑨不断水仕切弁閉塞

砕石
水压試験完了後の支持コンクリート

【参考図】

令和8年度 東広島市下水道事業
高屋圧送幹線改築工事（東08-1）

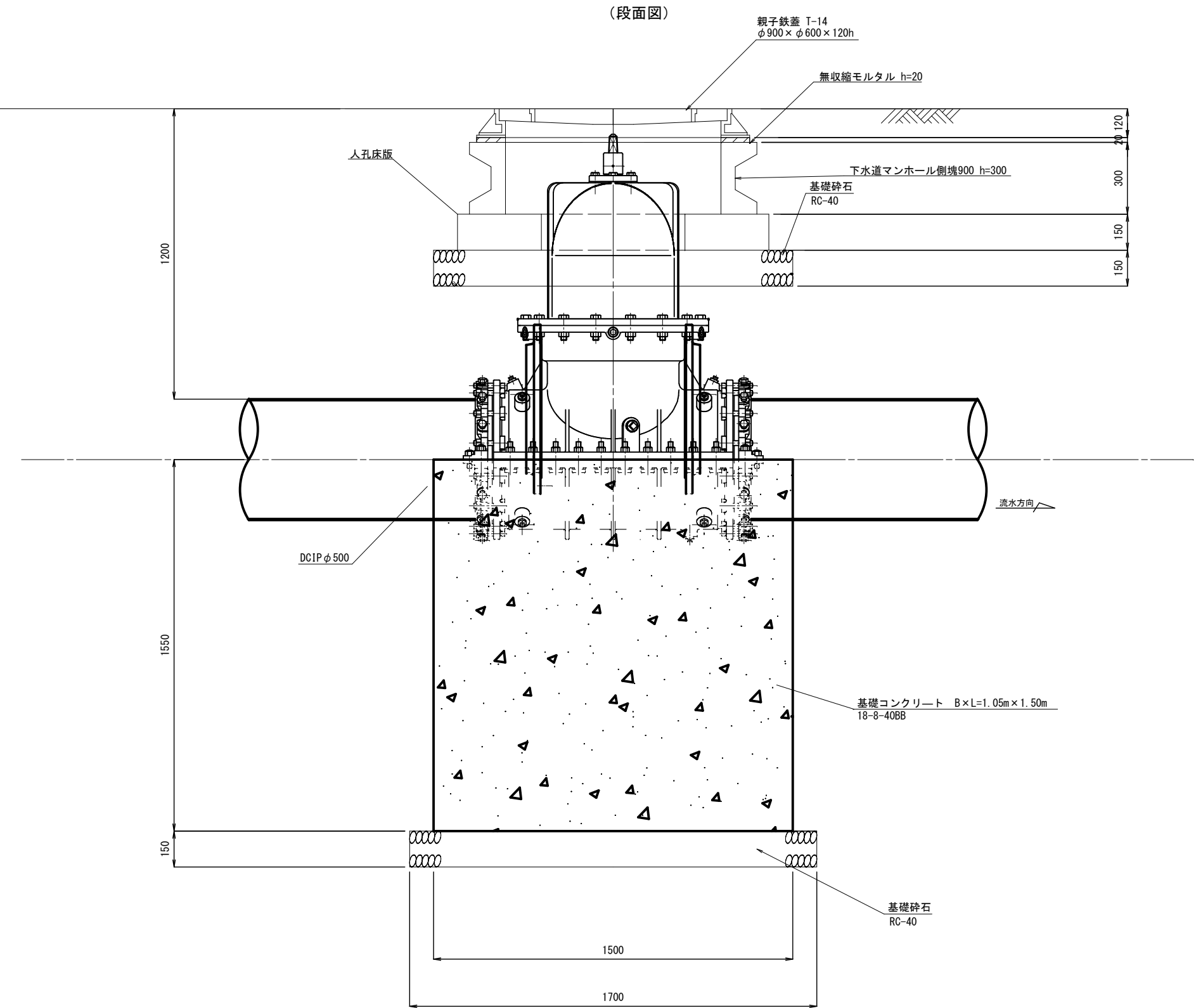
種別 不断水仕切弁仮設図 縮尺 1:50

工事箇所 東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目 図 No. 7

路線番号 9-6 番 計 18

東広島市下水道部下水道建設課

不断水仕切弁室詳細図 S=1:10



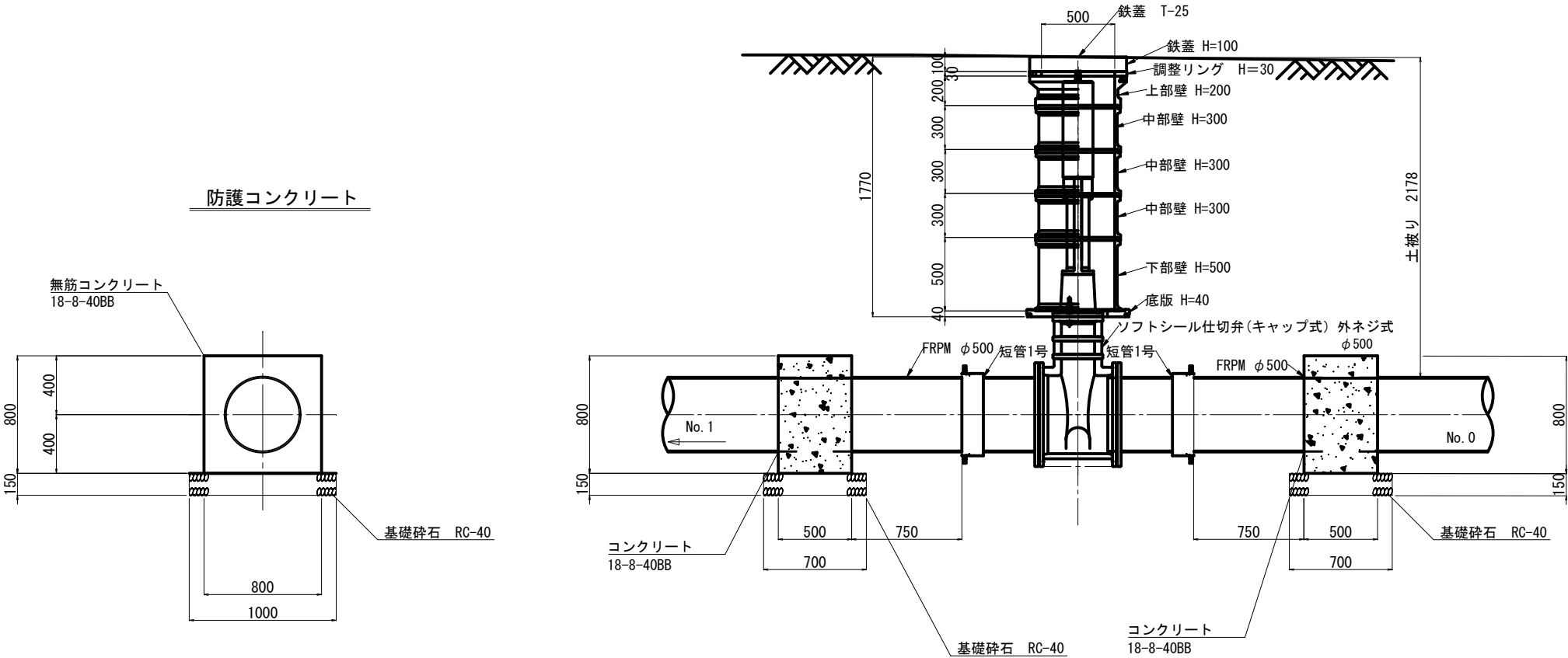
【参考図】				
令和8年度 東広島市下水道事業 高屋圧送幹線改築工事（東08-1）				
種 別	不断水仕切弁室詳細図		縮尺	1：20
工事箇所	東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目		図 番	No 8 計 18
路線番号	(9-6)		番	
東広島市下水道部下水道建設課				

仕切弁構造図

S=1:20

仕切弁室組み合わせ表 (円形3号)		
種類	高さH (mm)	個数
鉄蓋	100	1
調整リング	30	1
上部壁	200	1
中部壁	300	3
下部壁	500	1
底板	40	1
継足しキー		—

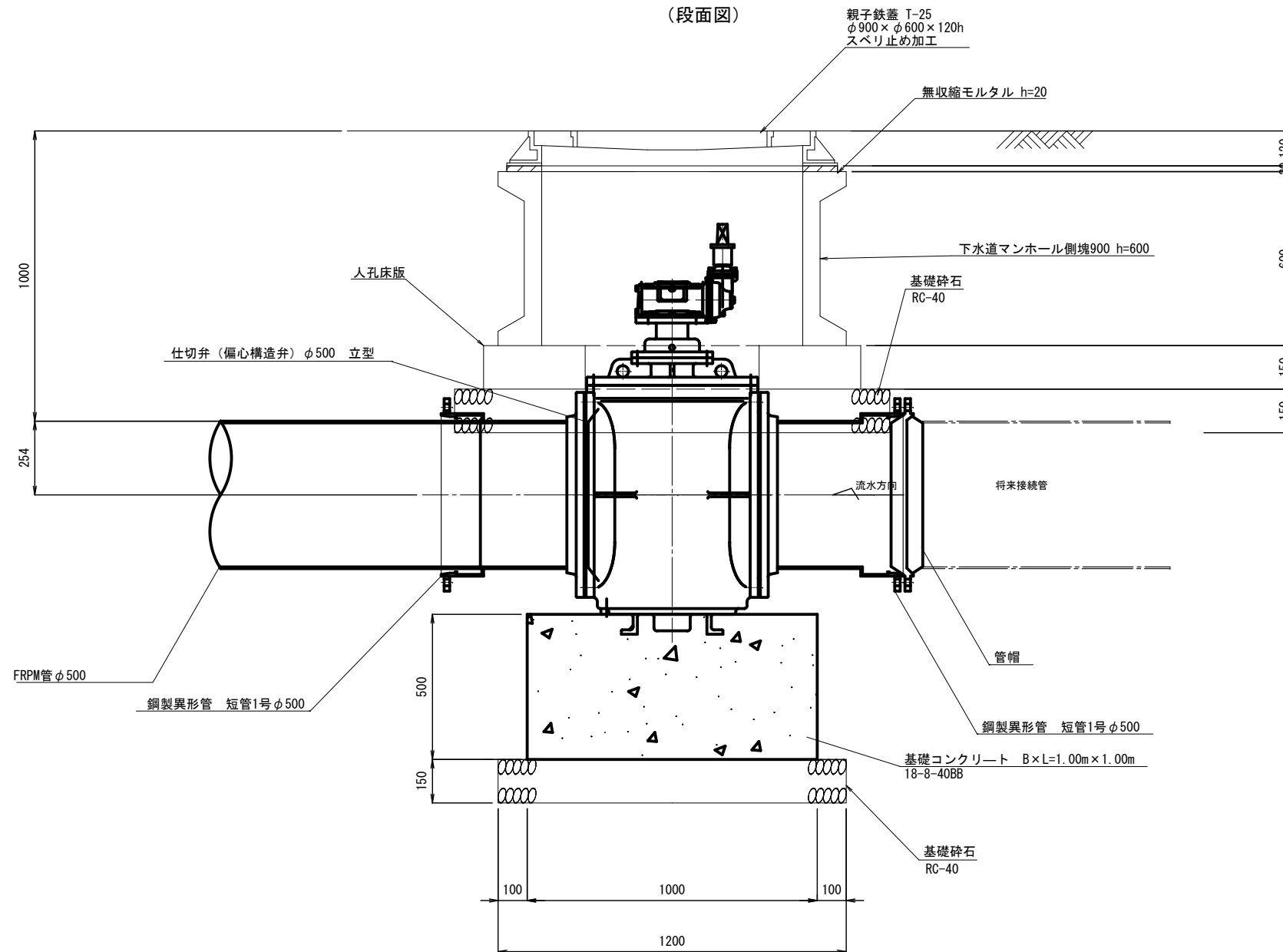
※キーキャップの高さがGL-11cm～20cmになる継足しキーの組合せとすること。この場合継足しキーの種別による変更は行わない。
※選定した仕切弁により仕切弁室の高さが上記参考組合せに満たない場合は設計変更の対象とする。



【参考図】			
令和8年度 東広島市下水道事業 高屋圧送幹線改築工事(東08-1)			
種 別	仕切弁構造図	縮尺	1:20
工事箇所	東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目	図 番	No. 9
路線番号	(9-6)		計 18
東広島市下水道部下水道建設課			

仕切弁詳細図 (No. 9)

仕切弁室構造図 S=1:10

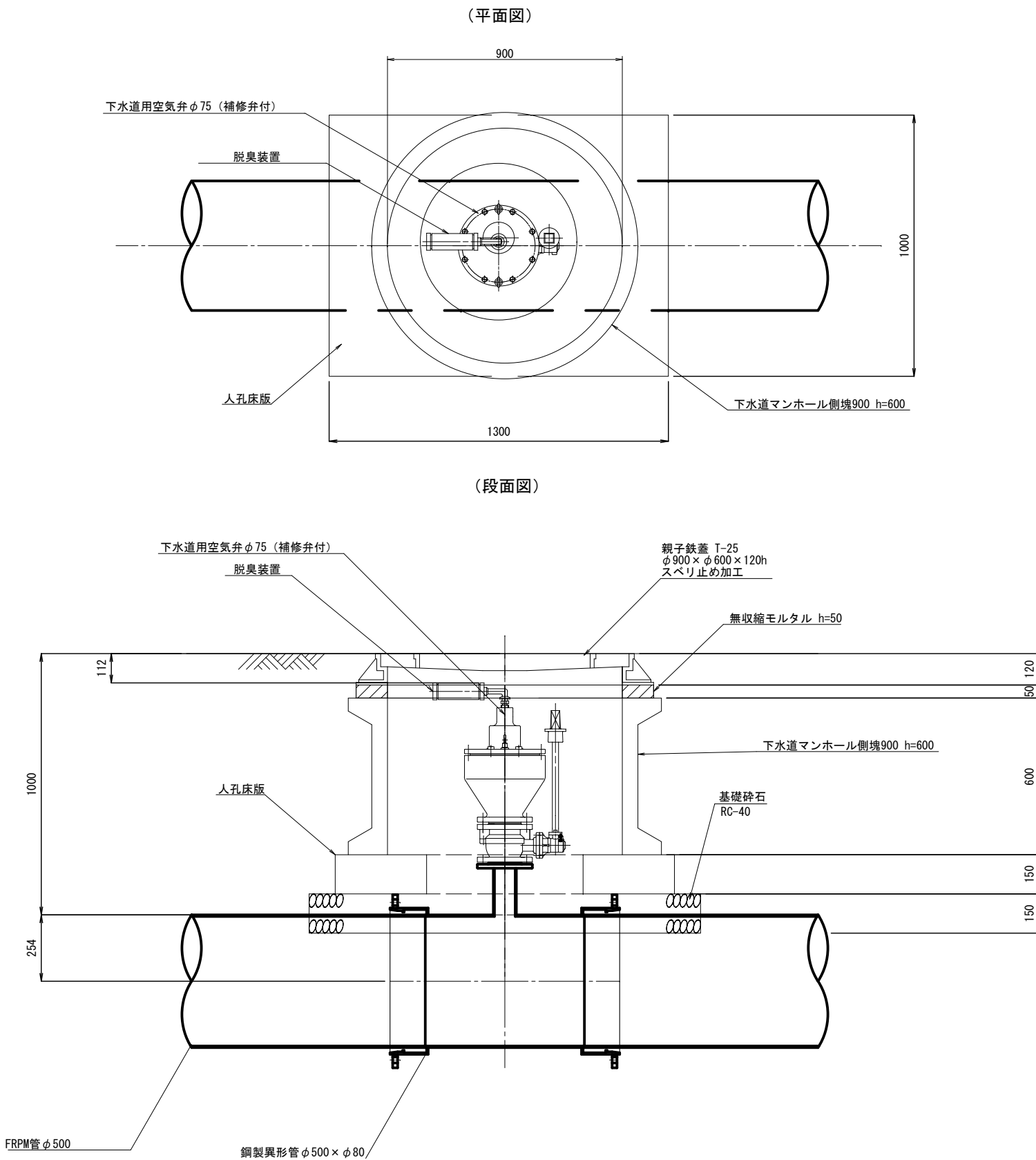


【参考図】

令和 8 年度 東広島市下水道事業 高屋圧送幹線改築工事 (東08-1)			
種 別	仕切弁詳細図	縮尺	図示
工事箇所	東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目	図 番	No. 10
路線番号	(9-6)		計 18
東広島市下水道部下水道建設課			

空気弁室詳細図（車道部）

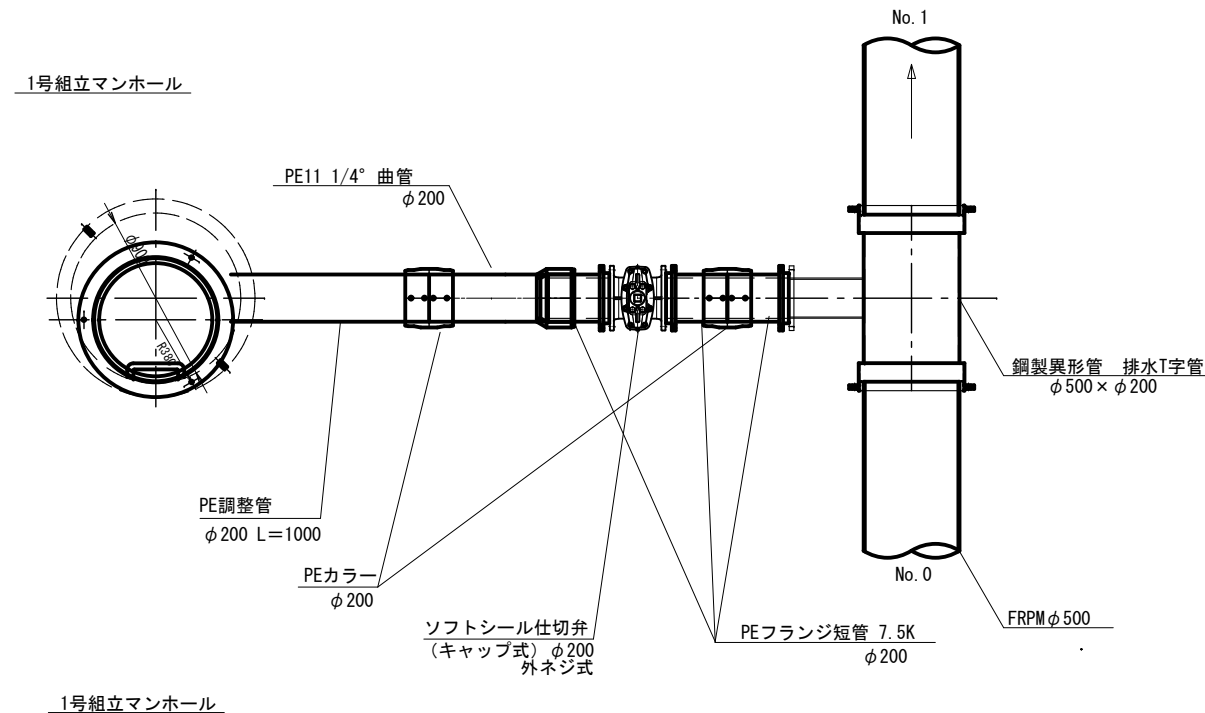
空気弁室構造図 S=1:10



【参考図】

令和8年度 東広島市下水道事業 高屋圧送幹線改築工事（東08-1）			
種 別	空気弁室詳細図	縮尺	図示
工事箇所	東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目	図	No. 11
路線番号	(9-6)	番	計 18
東広島市下水道部下水道建設課			

泥吐構造図
S=1:20

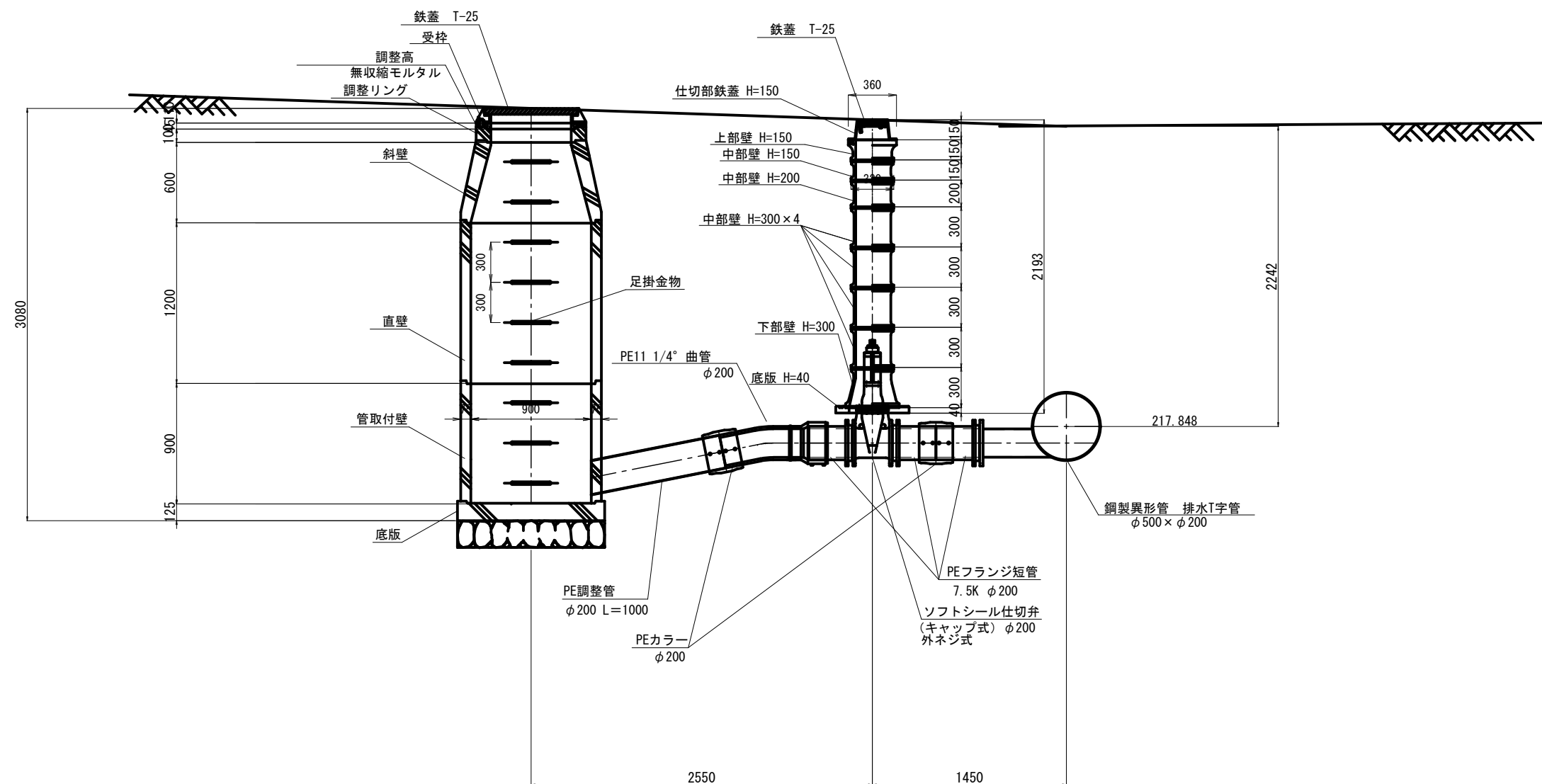


仕切弁室組み合わせ表(円形1号)

種類	高さH(mm)	個数
欽蓋	150	1
上部壁	150	1
中部壁	150	1
	200	1
	300	4
下部壁	300	1
底版	40	1
継足しキ一寸法		130

※キーキャップの高さがGL-11cm～20cmになる継足しキーの組合せとすること。この場合継足しキーの種別による変更は行わない。

※選定した仕切弁により仕切弁室の高さが上記参考組合せに満たない場合は設計変更の対象とする。



【参考図】

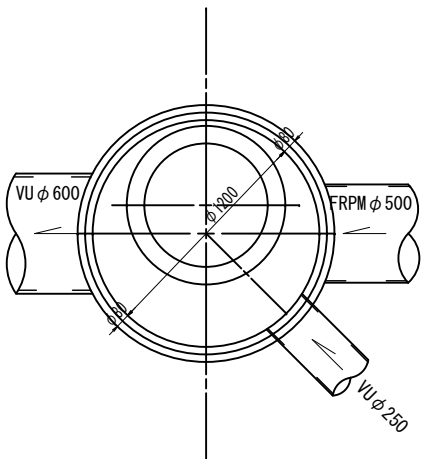
令和 8 年度 東広島市下水道事業
高屋圧送幹線改築工事(東08-1)

種 別	泥吐マンホール構造図	縮尺	1:20
工事箇所	東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目	図	No 12
路線番号	(9-6)	番	計 18

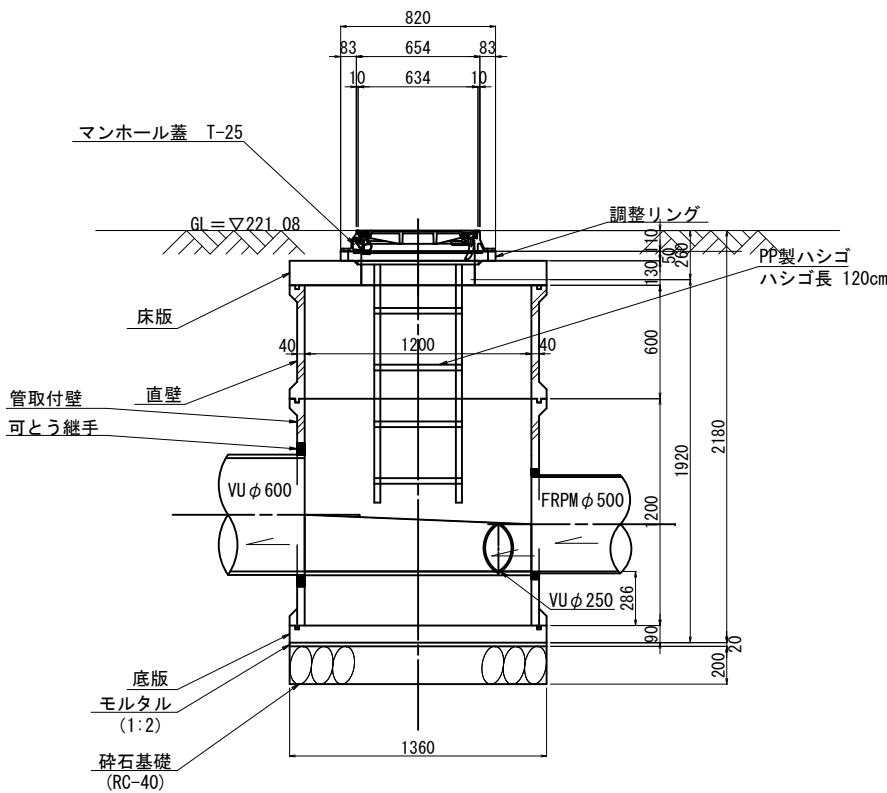
東広島市下水道部下水道建設課

No.1 2号組立マンホール（レジンコンクリート製）構造図
S=1:20

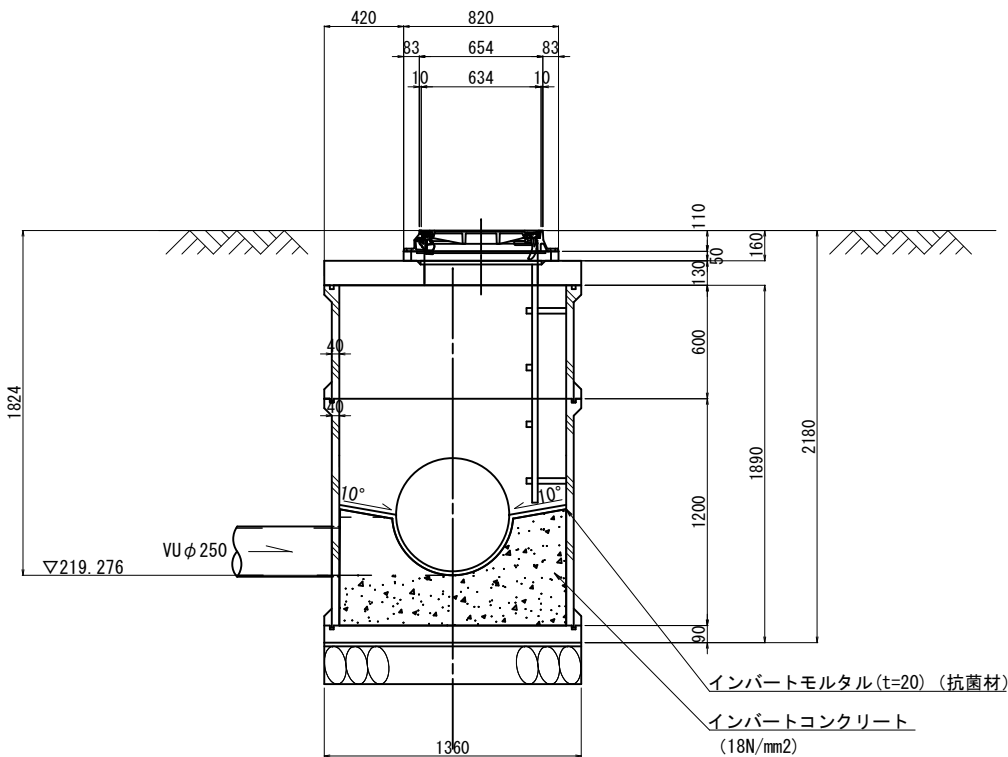
平面図



縦断面図



横断面図



【参考図】

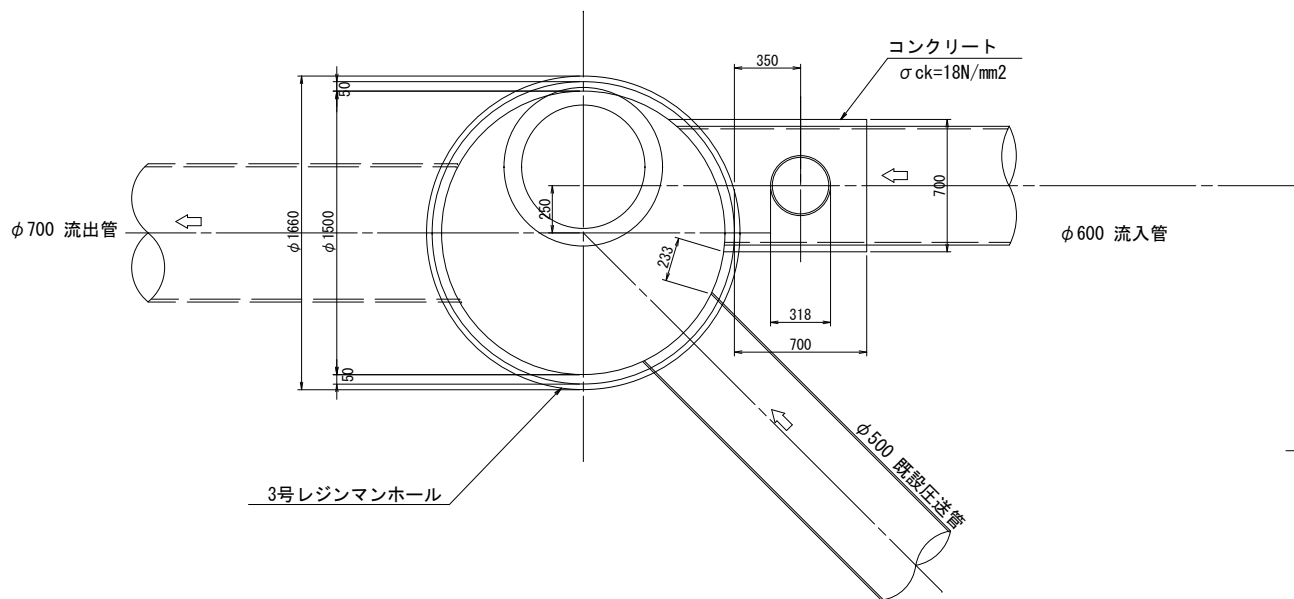
令和8年度 東広島市下水道事業
高屋圧送幹線改築工事（東08-1）

種 別	2号マンホール構造図	縮尺	1 : 20
工事箇所	東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目	図 番	No. 13 計 18
路線番号	9-6	番	

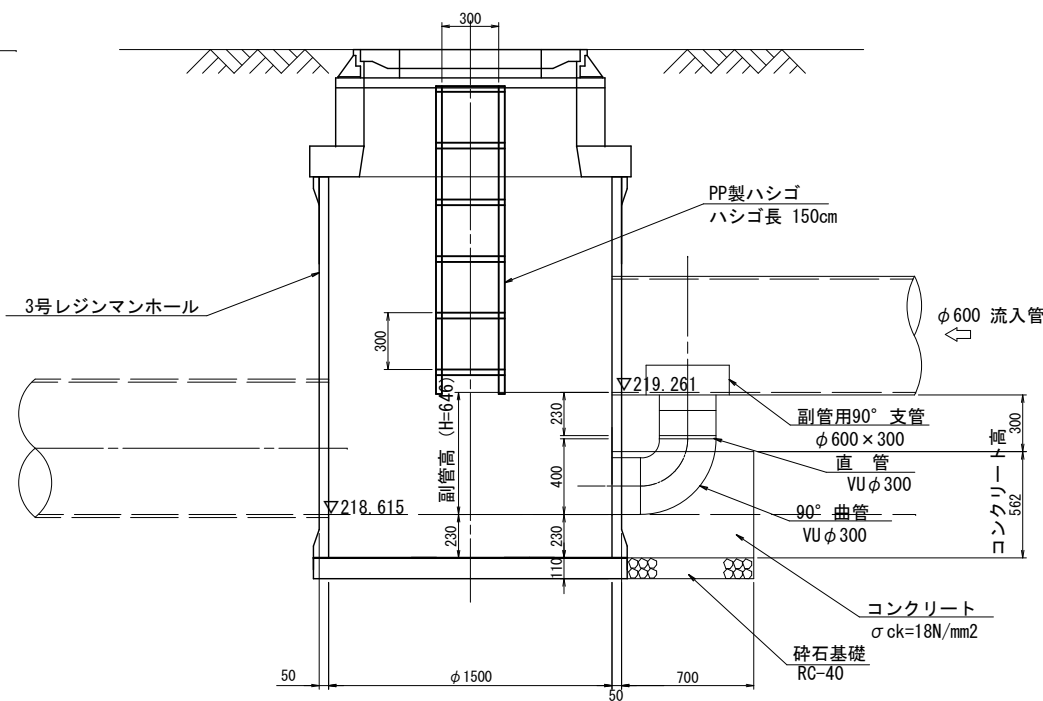
東広島市下水道部下水道建設課

副管標準図 S=1:20
(No. 0既設3号レジンマンホール)

平面図



断面図



【参考図】

令和8年度 東広島市下水道事業 高屋圧送幹線改築工事（東08-1）			
種 別	副管標準図	縮尺	図 示
工事箇所	東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目	図 番	No. 14 計 18
路線番号			
東広島市下水道部下水道建設課			

管割図

(測点No. 0~No. 1~No. 8)

管材料集計表 (φ500)

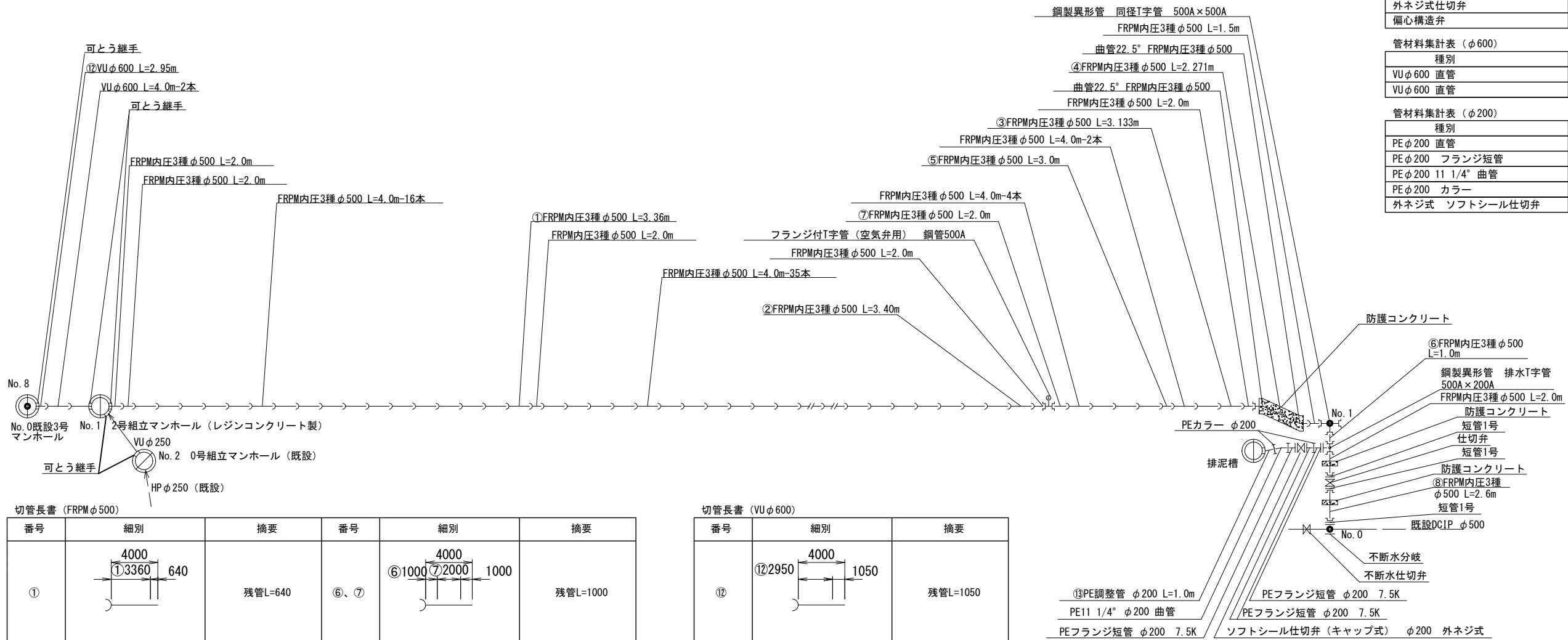
種別	細別	数量	単位	摘要
FRPMφ500 直管		57	本	L=4.0m
FRPMφ500 短管		6	本	L=2.0m
FRPMφ500 直管	切管用	7	本	L=4.0m
FRPMφ500 短管	切管用	3	本	L=2.0m
FRPMφ500 曲管 22.5°		4	本	
鋼製異形管 片受片F短管		3	個	RF7.5K
鋼製異形管 両受フランジ付T字管		2	個	RF7.5K
鋼製異形管 両受排水T字管		1	個	RF7.5K
鋼製異形管 三受T字管		1	個	RF7.5K
外ネジ式仕切弁		1	個	キャップ式
偏心構造弁		1	個	

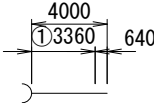
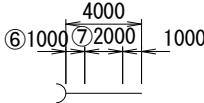
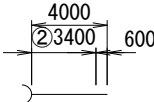
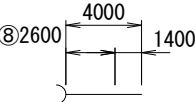
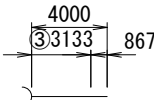
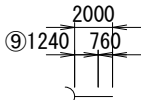
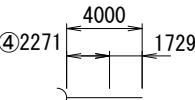
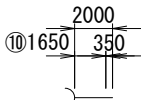
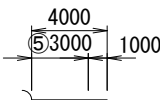
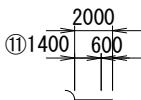
管材料集計表 (φ600)

種別	細別	数量	単位	摘要
VUφ600 直管		2	本	L=4.0m
VUφ600 直管	切管用	1	本	L=4.0m

管材料集計表 (φ200)

種別	細別	数量	単位	摘要
PEφ200 直管		1	本	L=5.0m
PEφ200 フランジ短管		3	個	7.5K
PEφ200 11 1/4" 曲管		1	本	L=4.0m
PEφ200 カラー		2	個	
外ネジ式 ソフトシール仕切弁		1	個	キャップ式

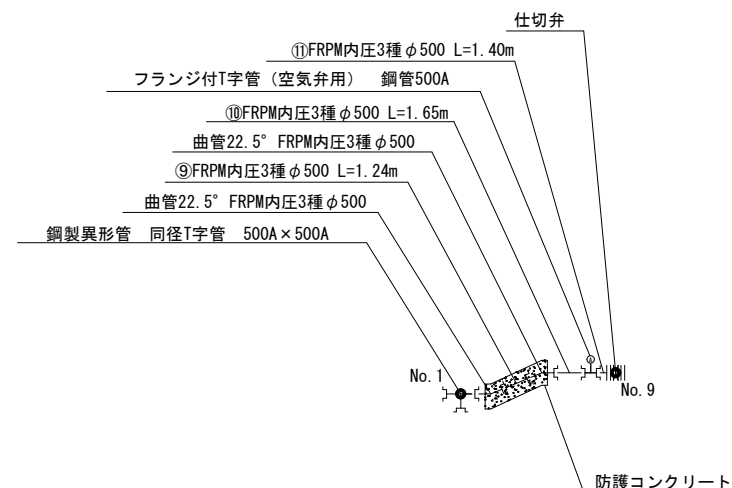


切管長書 (FRPM φ500)					
番号	細別	摘要	番号	細別	摘要
①		残管L=640	⑥、⑦		残管L=1000
②		残管L=600	⑧		残管L=1400
③		残管L=867	⑨		残管L=760
④		残管L=1729	⑩		残管L=350
⑤		残管L=1000	⑪		残管L=600

番号	細別	摘要
⑫		残管L=1050

番号	細別	摘要
⑬		残管L=4000

(測点No. 1～No. 9)



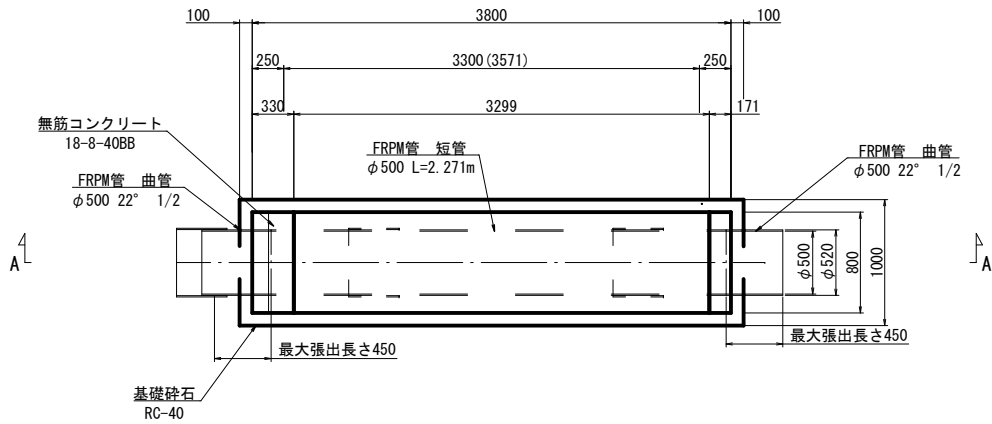
【参考図】

令和8年度 東広島市下水道事業 高屋匠造幹線改築工事（東08-1）			
種 別	管割図	縮尺	—
工事箇所	東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目	図	No 15 計 18
路線番号	9-6	番	
東広島市下水道部下水道建設課			

防護コンクリート図 S=1:30

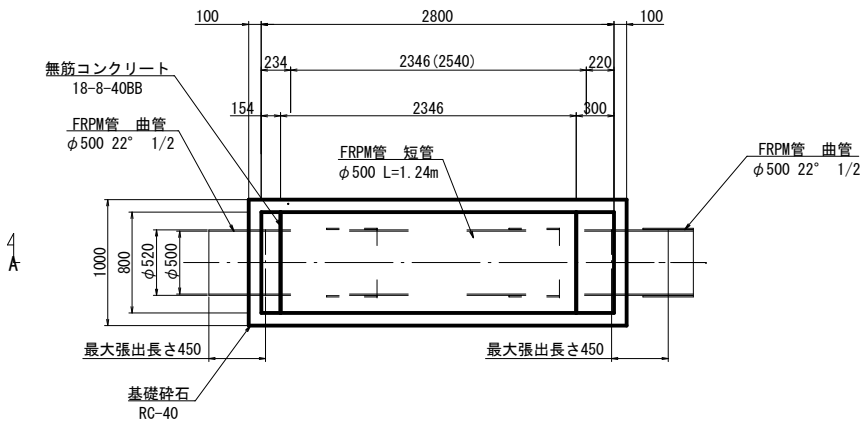
防護図(1)
(No. 1~No. 2)

平面図

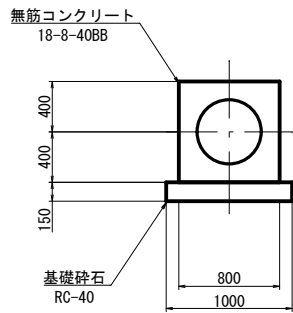


防護図(2)
(No. 1~No. 9)

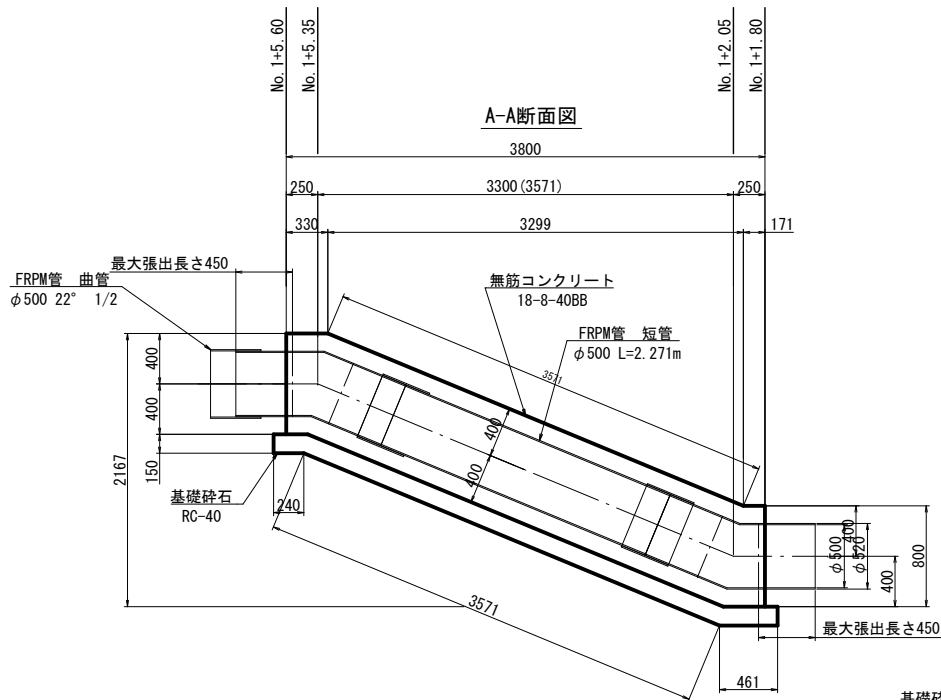
平面図



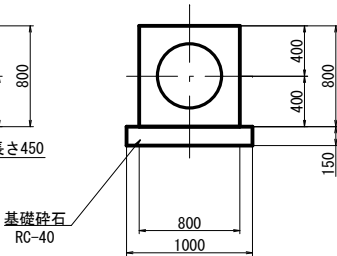
断面図



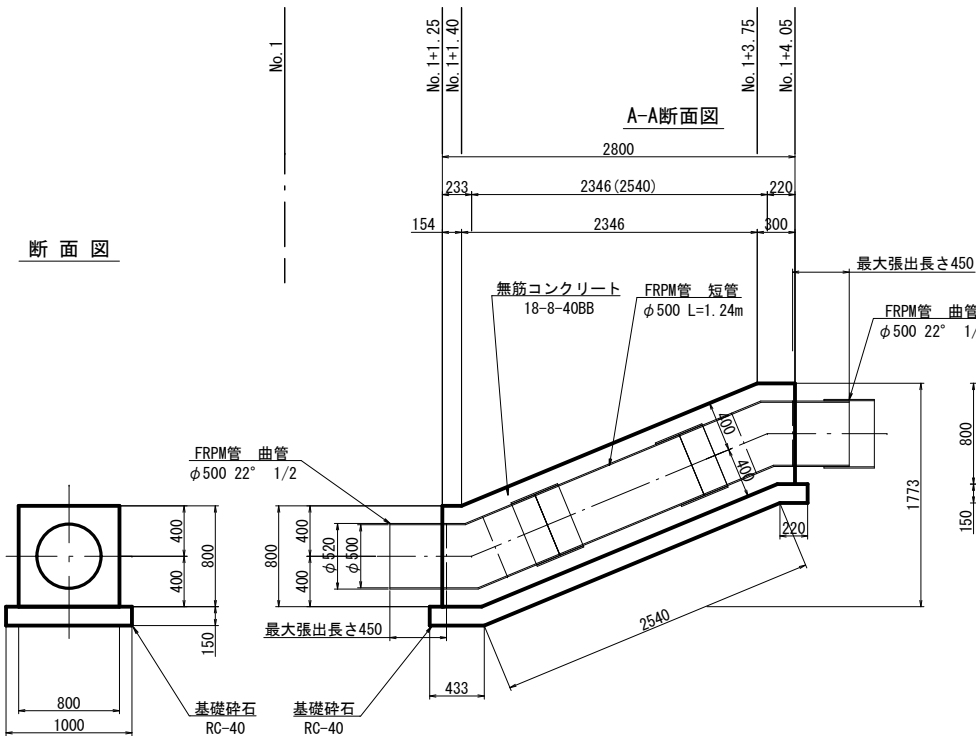
A-A断面図



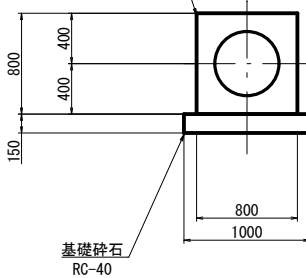
断面図



断面図



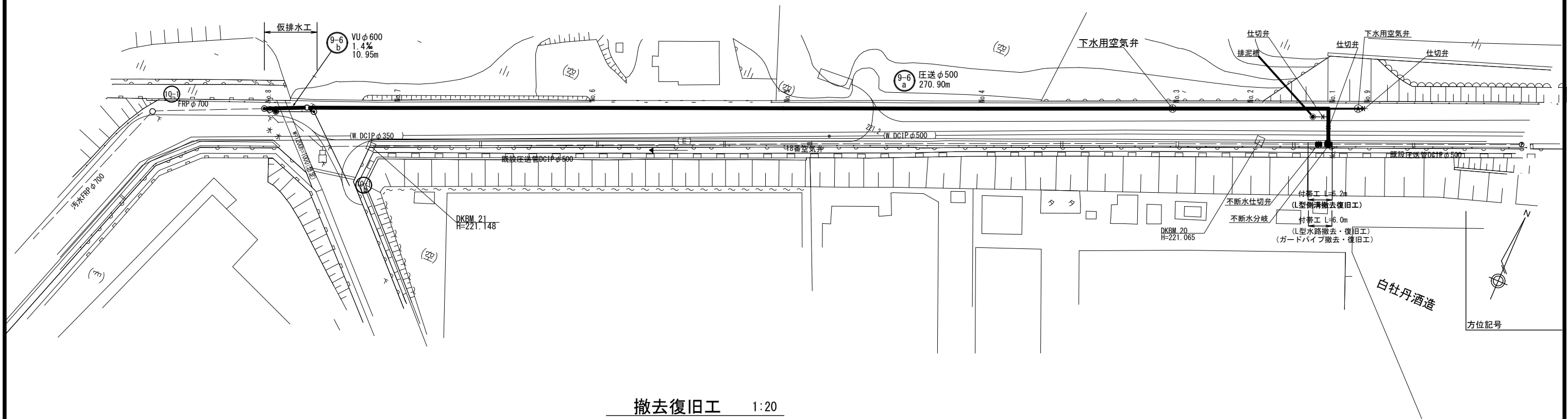
断面図



【参考図】			
令和8年度 東広島市下水道事業 高屋圧送幹線改築工事（東08-1）			
種 別	防護コンクリート図	縮尺	1:30
工事箇所	東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目	図 番	No. 16
路線番号	(9-6)	計	18
東広島市下水道部下水道建設課			

付帯工図

平面図 1:500



撤去復旧工 1:20

平面図 1:50

L型水路

ガードパイプ
(PZ-L4-11C)

組み合わせL型側溝
PL1型

L型水路・ガードパイプ
撤去・復旧範囲

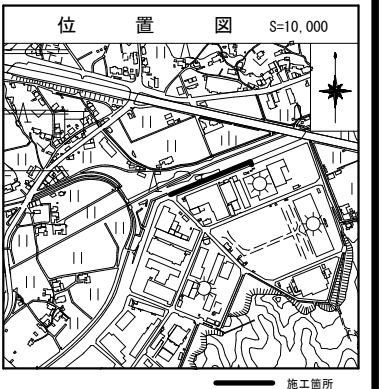
断面図

材料表 (10m当り)

種別	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	2.390
型枠	小型構造物	m2	17.136
基礎材	RC-40	m2	1.778
ガードパイプ	コンクリート建込用	m	10.000

材料表 (10m当り)

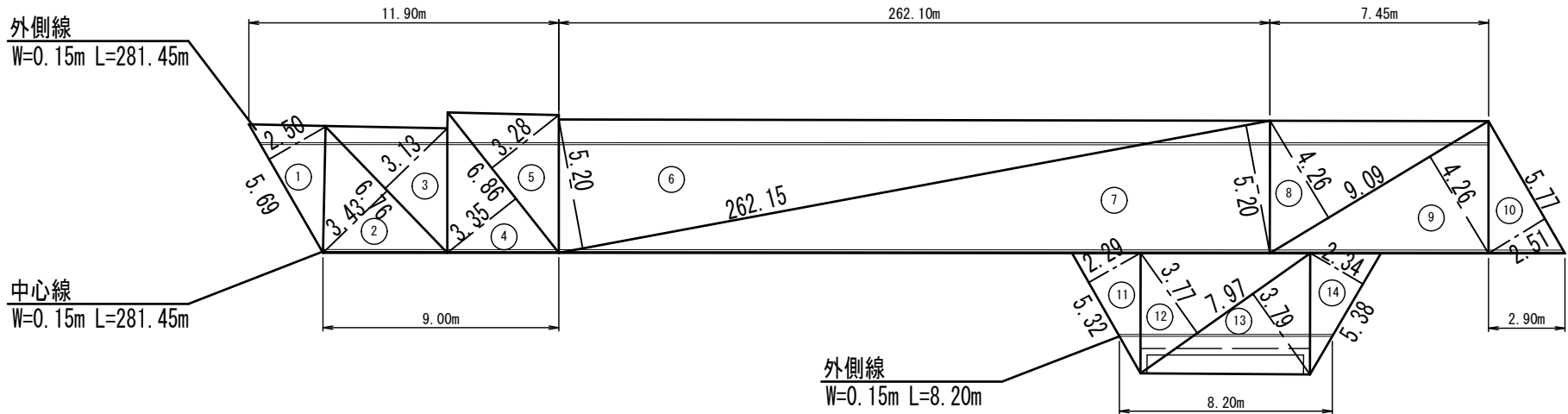
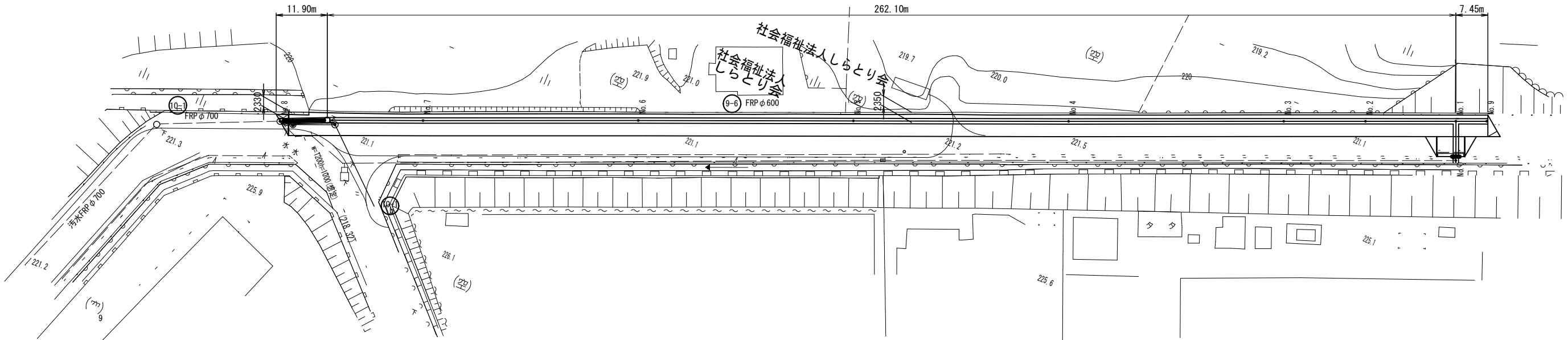
種別	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	0.823
型枠	小型構造物	m2	2.100
基礎材	RC-40	m2	8.500
敷モルタル	1:3(高炉B)	m3	0.021
ブロック	流用材	m	10.000



【参考図】

令和8年度 東広島市下水道事業 高屋圧送幹線改築工事(東08-1)			
種別	付帯工図	縮尺	図示
工事箇所	東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目	図番	No. 17
路線番号	(9-6)	計	18
東広島市下水道部下水道建設課			

舗装復旧平面図 S=1:500



As-5-5-10-15 (車道部)					As-3-10 (歩道部)				
番号	底辺	高さ	倍面積	舗装切断		幅	延長	面積	舗装切断
1	5.69	2.50	14.23	5.69	1	1.1	6.0	6.6	2.2
2	6.76	3.43	23.19	281.45	計			6.6	2.2
3	6.76	3.13	21.16						
4	6.86	3.35	22.98						
5	6.86	3.28	22.50						
6	262.15	5.20	1363.18						
7	262.15	5.20	1363.18						
8	9.09	4.26	38.72						
9	9.09	4.26	38.72						
10	5.77	2.51	14.48	5.77					
11	5.32	2.29	12.18	5.32					
12	7.97	3.77	30.05						
13	7.97	3.79	30.21						
14	5.38	2.34	12.59	5.38					
倍面積計			3007.37	303.61					
1/2面積 (m2)			1503.69						
総面積 (m2)			1503.69						

白線工			
白線	線色	線幅	延長
中心線	黄色	0.15	281.45
外側線	白色	0.15	289.65

【参考図】

令和8年度 東広島市下水道事業
高屋圧送幹線改築工事（東08-1）

種 別	舗装復旧平面図	縮尺	図 示
工事箇所	東広島市西条吉行東一丁目、西条吉行東二丁目	図 番	No. 18
路線番号	(9-6)	計	18

東広島市下水道部下水道建設課